#### 令和04年度 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事

# 工事設計図書(当初設計)

 工事番号

 路線名等
 市道魚住210号線

 工事箇所
 明石市魚住町西岡地内

 工
 種
 橋梁保全

	I.	事費		概    要
	実 施 (前回変更)	今 回 変 更	増減額	橋梁補修工
設計額	円	円	円	・ 舗装打替工・・・・・・・・・A= 33m2 断面修復工・ひび割れ補修工・・N= 1構造物 表面被覆工・・・・・・・・A= 120m2
(内消費税額)	( 円)	( 円)	( 円)	付帯工・・・・・・・・・・・一式
請 負 額	円	円	円	
(内消費税額)	( 円)	( 円)	( 円)	
執行方法	請負	施 工 日 数 または 施 工 期 限	令和 5年 3月31日	
(起工理庫	由)			摘 要

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
本工事費					
橋梁保全工事					
舗装工					
薄層カラー舗装工					
舗装版破砕		式		1	
コンクリートはつり	平均はつり厚->3cmを超え6cm以下	m2		33	
積込(コンクリート殻)		m3		1	
薄層カラー舗装		式		1	
モルタル練	高炉 混合比->1:3	m3		1	
樹脂モルタル舗装工		m2		28	
ノンスリップ	ハイステップスリム同等品以上	m		74	
端部処理		m		59	
桝清掃(人力清掃工)	有蓋 25cm未満	箇所		1	
橋梁付属物工					
伸縮継手工					
目地補修		式		1	
目地補修工		m		6	
横断歩道橋工					

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
横断歩道橋工					
側板					
		式		1	
側板取外し	37. 9+7. 7=45. 6			4-5	
側板取付	 側板の加工費を含む	m2		45	
		m2		45	
ポリカーボネート樹脂版(PC)	t=3.0mm (特寸)			4.5	
Uボルト	呼び径80(75)	m2		45	
	,10 E00 (10)	個		694	
防鳥対策工		_4>			
既設スパイク撤去		式		1	
		m		92	
鳥害対策スパイク設置	ピーコンスパイクVST同等品以上			0.0	
鳥害対策スパイク	 ピーコンスパイクVST同等品以上	m		92	
		m		92	
既設ネット撤去					
鳥害対策ネット設置	 ピーコンネット50同等品以上	m2		54	
		m2		54	
鳥害対策ネット	ピーコンネット50同等品以上			F.4	
橋梁補修工		m2		54	
ひび割れ補修工					
低圧注入工法					
		式		1	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		+#×>+- +4-		4	
断面修復工		構造物		1	
万川四ツ以上					

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
左官工法		15:			
断面修復工(左官工法)		式		1	
例 田珍復工(左日工伝)		構造物		1	
表面被覆工		111,02  /3		1	
下地処理		式		1	
下地処理工	足場施工・既設	- 4		1	
		m2		120	
剥落防止		4-			
コンクリート剥落防止工	 超薄膜スケルトンはく落防災コーティング同等品以上	式		1	
ー マクラ 下初谷の正工	后位(长//////// / / / / / / / / / / / / / / /	m2		120	
紫外線硬化型FRPシート設置工				120	
FRPシート設置		_15-		_	
紫外線硬化型FRPシート設置	施工区分B(0.07m2以上0.15m2未満/枚)	式		1	
衆/ト/株族に生rid ノード映画	/他工区分B (0.07m2以上0.13m2水側/収)	m2		11	
紫外線硬化型FRPシート設置	施工区分A (0.07m2未満/枚)				
		m2		0.3	
現場塗装工					
橋梁塗装工					
既設塗膜撤去工					
1 or 30 table 3 days day		式		1	
水系塗膜剥離剤	ネオリバー泥パック橋梁用Type II 同等品以上	kg		1, 250	
	機材・労務	ng ng		1, 200	
<b>三加州五</b> (三加州)[1]	DX14 74-03	m2		97	
塗膜除去工 (塗膜剥離剤)	機材・労務				
5 + 4 O 17 (p. 14 ) 1	T HI のフ	m2		990	
廃材の回収・積込	手間のみ	m2		1, 090	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
素地調整		_			
NA HENAULE ENGLISH LINES T		式		1	
塗替塗装 [清掃·水洗い]				40	
		m2		48	
空行空表 [有师·尔仇V·]		m2		490	
塗替塗装 [素地調整]	2種ケレン(動力工具と手工具の併用)	lin2		100	
		m2		48	
<u>塗替塗装</u> [素地調整]	2種ケレン(動力工具と手工具の併用)				
		m2		490	
下塗		式		1	
	 有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回塗り/層	八		1	
単行 単表 [   至り]		m2		48	
塗替塗装 [下塗り]	有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回塗り/層	lin2			
		m2		490	
塗替塗装 [下塗り]	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(ハケ・ローラー)2層				
NA + + NA NI - F NA - A - A		m2		48	
塗替塗装 [下塗り]	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(ハウ・ローラー)2層			460	
中途		m2		460	
中坐		式		1	
塗替塗装[中塗り]	弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]			1	
	VVIA71000 - 711,WVIA 20 410 3	m2		48	
塗替塗装 [中塗り]	弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]				
		m2		460	
上塗		<u>+</u>			
	 弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]	式		1	
空育空衣 [工空り]	99代4月1112の、7米個阳代水形」	m2		48	
	弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]	1112		10	
		m2		460	
構造物撤去工					
安極 加 田 丁					
運搬処理工					

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
殼運搬					
Let New Low		式		1	
殼運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし	0		,	
±≒ルカロ / \		m3		1	
殼処分		式		1	
処分費	コンクリート殻(無筋)	10		1	
		式		1	
仮設工					
足場工					
単管足場					
		式		1	
足場工設置・撤去					
吊足場					
		式		1	
足場工(足場)					
足場工(床面シート張り防護)					
足場·防護(橋梁地覆補修工)					
養生					
		式		1	
足場工(湿式塗膜剥離剤工用養生シート工)					
足場工(湿式塗膜剥離剤工用養生シート工)					
防塵対策工					
ばく露防止対策		式		1	
化学防護服		I. I.		1	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
シューズカバー					
ニトリル手袋					
廃棄袋					
負圧集じん機賃料					
負圧集じん機基本管理料					
負圧集じん機用1次フィルター					
負圧集じん機用2次フィルター					
負圧集じん機用HEPAフィルター					
排気用ポリチューブ					
吸気用PETクリアダクト					
吸気用インテークチャンバー					
エアーシャワー賃料					
エアーシャワー基本管理料					
エアーシャワー用プレフィルター					
エアーシャワー用HEPAフィルター					
セキュリティールームセット					
出入口用ファスナー					
足拭マット					

規格1・規格2	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
7,511	. ,—	(1771 1/		Div.
	式		1	
	式		1	
	<del></del>		1	
			1	
	規格1・規格2	式	式	

費目・工種明細など フィルターガード	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
フィルターガード					
カバーグラス					
バッテリー					

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
附帯工事費(1)			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,	7, - 7, -
道路維持					
道路清掃工					
排水施設清掃工					
側溝清掃(人力)		式		1	
側溝清掃(人力清掃工)	側溝蓋無し	m		Λ	
管渠清掃		式		1	
管渠清掃作業(組合せ作業)	φ 200mm以上400mm未満	m		200	
桝清掃		式		1	
桝清掃(人力清掃工)	有蓋 25cm未満	<b>一</b>		24	
橋梁清掃工		ш//1		21	
排水管清掃		式		1	
管渠清掃作業(組合せ作業)	φ 200mm以上400mm未満	m		130	
橋梁保全工事		111		100	
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版切断		式		1	
舗装版切断(アスファルト舗装版)	As舗装版厚->15cm以下	m		85	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
舗装版破砕					
A DATE (Install of Lot)		式		1	
舗装版破砕(アスファルト舗装版)		0		229	
殼運搬		m2		229	
		式		1	
殼運搬	舗装版破砕			-	
		m3		11	
殼処分					
4.17、井	747 )   ±0.	式		1	
処分費	アスファルト殻	式		1	
表層		14		1	
· 八百		式		1	
不陸整正	補足材料->有り(29mm以上34mm未満)			-	
		m2		229	
表層(車道・路肩部)	t = 5 0  mm				
长河 4 艮 4 丁		m2		229	
橋梁付属物工					
RC反力壁					
		式		1	
型枠	一般型枠				
鉄筋工	異形棒鋼 (SD345) D19mm	m2		2	
<b>○大加工</b>	共力作到 (20343) [19][[[]]	t		0.05	
コンクリート	小型構造物	· · · ·		0.00	
	7 11176 17	m3		0.3	
クロロブレンゴム	単層 50mm				
No. 100		m2		1	
削孔		_ <del></del>			
コンクリート削孔(さく岩機[ハンドドリル])(落橋防止)	 削孔深->500mmを超え800mm以下	式		1	
マクケード門はして、石饺[/Vドドリル]八洛惝辺正)		礼		12	
		1 16		14	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
アンカー(落橋防止)					
	7 Hay 1 /7 ) 05 N T	式		1	
アンカー(落橋防止)	適用アンカー径ー>25mm以下	本		12	
アンカー取付(エポキシ)用注入材	(エポキシ樹脂系)	<u> </u>		12	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(一年 171)日 2177	kg		3	
橋梁用防護柵工					
落下物等防止柵				_	
落下物防止柵取替工	 勾配 3%以上	式		1	
洛下初切正情以省上	沟阻 3%以上	m		78	
落下物防止柵取替工	道路照明部	111		10	
	YE 21/11/01/14	箇所		2	
アンカーキャップ設置工					
		本		180	
橋梁防護桁工					
防護桁補強					
		式		1	
舗装版切断(アスファルト舗装版)	As舗装版厚->15cm以下			1	
		m		61	
舗装版破砕(アスファルト舗装版)					
Tall telephot len. ( )	1 55 \ +5.11	m2		10	
土砂等運搬(As)	土質->軟岩	m3		0.5	
処分費	アスファルト殻	IIIO		0. 5	
	, 700 ) N 1 102	式		1	
床掘り	土砂 現場制約あり			_	
		m3		3	
土砂等運搬	土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
加八弗		m3		3	
処分費	土砂	式		1	
型枠		1		1	
	/2/11	m2		23	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量 (前回)	数量(今回)	数量増減
コンクリート	小型構造物			,	
現場塗装工		m3		4	
<b>光</b> 物坐表上					
橋梁付属物塗装工					
<del>→+</del> → ++ <del>/</del> / +m					
落下物等防止柵		式		1	
素地調整	防護柵類			1	
		m2		110	
付属構造物塗替	塗料(各種)				
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		m2		110	
道路付属構造物塗装工					
素地調整					
		式		1	
素地調整	防護柵類	m2		270	
下塗				_,,	
		式		1	
付属構造物塗替 (鋼材露出部)	鉛・クロムフリーさび止めペイント 下塗	m2		270	
付属構造物塗替	鉛・クロムフリーさび止めペイント 下塗			2.0	
		m2		270	
付属構造物塗替	鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗			272	
中塗		m2		270	
T 空		式		1	
付属構造物塗替	長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 黄・橙系			1	
		m2		270	
上塗		式		1	
付属構造物塗替	長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 黄・橙系	11/		1	
17 四位生产日	大面压/// 欧圆加至竹 工玺 央 恒水	m2		270	
構造物撤去・復旧工					

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
標識撤去・復旧工					
[37:546.147.15]					
標識撤去・復旧		式		1	
標識板撤去[添架式標識板]		工		1	
宗毗似孤五[你未入宗畹似]		基		7	
添架式標識取付金具設置	照明柱, 既設標識柱	<u> </u>		•	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	基		7	
標識板設置					
the Name of the American		基		7	
警戒標識板(アルミ全面反射)	耐食アルミ板 2mm厚	. 0		1.0	
排水構造物撤去工		m2		10	
75小件坦彻服云工					
蓋版撤去					
		式		1	
蓋版の機械・労務					
App Hell S. C. A. M. H. C. A. A.		枚		13	
鋼製グレーチング 桝蓋 (T - 25)	700×700×75mm 落し込み鎖付	ψп		1.0	
道路付属施設撤去・復旧工		組		13	
担路的 馬爬取銀 本 後 口 上					
立入防止柵復旧					
		式		1	
アルミ大型門扉	JM1N型同等品以上				
Water I to U.S. I		セット		4	
道路植栽撒去		4-			
抜根・除草	植込み地	式		1	
// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	川地の今地	m2		150	
処分費	木の枝、幹、根	1112		100	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		式		1	
掘削	土砂 上記以外(小規模)				
		m3		30	
土砂等運搬	土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
		m3		30	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
処分費	土砂				
		式		1	
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚 t = 1 0 0 1層施工	_			
	A/I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	m2		153	
上層路盤(歩道部)	全仕上り厚 t = 100 1層施工	m2		153	
表層(歩道部)	t = 5  O mm	M∠		155	
(少) (少) (少) (少) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1		m2		153	
運搬処理工		m2		100	
殼運搬					
		式		1	
現場発生品・支給品運搬	塗膜くず等				
		口		1	
殼処分				_	
処分費	<b>塗膜くず等</b>	式		1	
<b>光</b> 五	<b>空</b> 族 ( ) 守	式		1	
仮設工		10		1	
足場工					
高所作業車					
		式		1	
高所作業車(自走式リフト)					
大洛然理工					
交通管理工					
交通誘導警備員					
人型₩7寸目 MI 只		式		1	
交通誘導警備員 B		- 4		1	
土質等試験費					
		式		1	
押抜き試験 (剥落防止工)					

費目・工種明細など 付着試験(剥落防止工)	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減
付着試験 (剥落防止工)					
電磁波レーダ法					
電磁波レーダ法					

### 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【全体数量総括表】

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(本工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考
橋梁保全工事	舗装工	舗装打換え工	【コンクリートはつり】	ノンスリップタイル t=25mm セメントモルタル t=25mm	m2	33. 075	33	
				積込(コンクリート殻)	m3	1. 654	1	
【本工事】			【コンクリートエ】	踊り場:セメントモルタル t=42mm (想定)	m3	0. 407	1	
				階段部:セメントモルタル t=33~42mm(想定)	m3	0. 889	'	
			【薄層カラー舗装工】	樹脂モルタル舗装 厚6mm超え8mm以下	m2	28. 395	28	
			【ノンスリップ設置】	ノンスリップゴム	m	74. 200	74	
			【端部処理】	シーリング材 (ハンチ 20×20)	m	59. 900	59	
			【排水施設清掃工】	有蓋 土砂厚 25cm未満	箇所	1	1	
	橋梁付属物工	目地補修工	【目地補修工】	シール材充てん	m	6. 200	6	
		横断歩道橋側板工	【側板取外し】	裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート樹脂板)	m2	37. 927	45	
				裾隠し板(ポリカーボネート樹脂板)	m2	7. 732	45	
				横断歩道橋用 Uボルト (SUS)	個	694	694	
			【側板取付】	裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート)	m2	37. 927	45	
				裾隠し板(ポリカーボネート)	m2	7. 732	45	
				横断歩道橋用 Uボルト (SUS)	個	694	694	
		防鳥対策工	【防鳥対策工】	スパイク (サイズ80×106×505)	m	92. 270	92	
				防鳥ネット ピーコンネット50 2500D(ポリエチレンネット50mm)同等品以上	m2	54. 695	54	
	橋梁補修工	ひび割れ補修工	【低圧注入工法】	ひび割れ延長14.6m	構造物	1	1	※2倍計上
				→ 注入材	kg	0. 35	0. 3	※2倍計上
				→ シール材	kg	7. 45	7	※2倍計上
				→ 低圧注入器具	個	50	50	※2倍計上

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(本工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考	
橋梁保全工事	橋梁補修工	断面修復工	【左官工法】	鉄筋ケレン・防錆処理有 1橋当り延べ施工量0.038(m3)	構造物	1	1	※2倍計上	
【本工事】		表面保護工	【表面被覆工(はく落防止工)】	下地処理工	m2	120. 461	120		
				超薄膜スケルトンはく落防災コーティング同等品以上	m2	120. 461	120		
		紫外線硬化型 FRPシート設置 エ	シート設置	施工区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚)	m2	11. 925	11		
				施工区分A (0.07m2未満/枚)	m2	0. 356	0.3		
	現場塗装工	工 塗膜除去工	【塗膜剥離剤塗布・塗膜除去】	塗膜剥離剤(水系) 2回塗り	kg	1257. 730	1250		
				【本橋部】塗膜剥離工 2回塗り	m2	97. 976	97		
					【側道橋】塗膜剥離工 2回塗り	m2	995. 702	990	
			【廃材の回収・積込】	剥離塗膜 回収・積込	m2	1093. 678	1090		
		橋梁塗装工	塗装工 【水洗い・清掃】 【	【本橋部】水洗い・清掃	m2	48. 988	48		
				【素地調整】	【側道橋】水洗い・清掃	m2	497. 851	490	
					【本橋部】2種ケレン	m2	48. 988	48	
				【側道橋】2種ケレン	m2	497. 851	490		
			【防食下地】	【本橋部】有機ジンクリッチペイント (2回塗り)	m2	48. 988	48		
				【側道橋】有機ジンクリッチペイント (2回塗り)	m2	497. 851	490		
			【下塗】	【本橋部】弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗(2回塗り)	m2	48. 988	48		
				【側道橋】弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗(2回塗り)	m2	464. 776	460		
			【中塗】	【本橋部】弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	48. 988	48		
		[±	1	【側道橋】弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	464. 776	460		
			【上塗】	【本橋部】弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	48. 988	48		
				【側道橋】弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	464. 776	460		

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(本工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考
橋梁保全工事	構造物撤去工	運搬処理工	【殼運搬】	構造物とりこわしコンクリート (無筋・鉄筋) (m3)	m3	1. 692	1	
【本工事】			【現場発生品運搬】	<b>塗膜くず(廃プラスチック)</b>	0	1	1	附帯工事計上
			【殼処分】	コンクリート殻 (無筋)	m3	1. 692	1	
				<b>塗膜くず(廃プラスチック)</b>	m3	2. 165	2	附帯工事計上
	仮設工	足場工	【単管足場】	単管足場	式	1	1	440掛m2
				上空シート養生(単管足場)	式	1	1	100m2
			【吊り足場】	主体吊り足場(板張防護含む)	式	1	1	40m2
				主体吊り足場(床面シート張防護工)	式	1	1	40m2
				地覆吊り足場(板張+シート張防護含む)	式	1	1	40m2
		防じん対策エ	【暴露防止対策】		式	1	1	
		交通管理工	【交通誘導警備員】		式	1	1	
	共通仮設費	技術管理費	【試験費】	含有量試験 (PCB)	箇所	1	1	P2橋脚
				含有量試験 (鉛)	箇所	1	1	P2橋脚
				含有量試験(六価クロム)	箇所	1	1	P2橋脚
				溶出試験 (PCB)	箇所	1	1	P2橋脚
				溶出試験(鉛)	箇所	1	1	P2橋脚
				溶出試験(六価クロム)	箇所	1	1	P2橋脚
		安全費	【鉛等呼吸用保護具等】		式	1	1	

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(附帯工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考			
	道路清掃工	排水施設清掃工	【側溝清掃】	人力	m	4. 2	4	付帯工図より			
【附帯工事】			【管渠清掃】	機械	m	202. 1	200	付帯工図より			
			【集水桝清掃】	人力	個	24	24	付帯工図より			
		橋梁清掃工	【排水管清掃】	機械	m	138. 0	130	付帯工図より			
橋梁保全工事	舗装工舗装打換え工	舗装打換え工	【舗装版切断】	舗装切断 15cm以下	m	85. 9	85	付帯工図より			
【附帯工事】			【舗装版破砕】	舗装版破砕 t=50mm	m2	229. 3	229	付帯工図より			
			【殼処分】	As殼運搬	m3	11. 5	11	229. 3*0. 05			
							As殼処分	式	1	1	
				表層工	m2	229. 3	229	付帯工図より			
				不陸整正 補充材有り 粒調砕石 t=30mm	m2	229. 3	229	付帯工図より			
	橋梁付属物工	橋梁用防護柵工	【落下物等防止柵】	落下物防止柵取替工 勾配3%以上	m	78. 4	78				
				落下物防止柵取替工 道路照明部	箇所	2	2				
				アンカーキャップ設置工	本	180	180				
		付震補強工	耐震補強工	計震補強工	【RC反力壁】	型枠工 小型構造物	m2	2. 2	2		
				コンクリート 24-12-20BB 小型構造物	m3	0. 3	0.3				
				鉄筋 SD345 D19	t	0. 050	0. 05				
				Co削孔	孔	12	12				
				アンカーエ	本	12	12				
				注入材 エポキシ樹脂	kg	3. 6	3				
				鉄筋探査 下向き	m2	2. 0	2	技術管理費			
				緩衝材 クロロブレンゴム t=50mm	m2	1. 9	1				

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(附帯工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考
橋梁保全工事	橋梁付属物工	橋梁防護桁工	【防護桁補強工】(根巻補強)	舗装切断 15cm以下	m	61. 6	61	
【附帯工事】				舗装版破砕	m2	10. 24	10	
				As殼運搬	m3	0. 503	0. 5	
				As殼処分	式	1	1	
				床掘	m3	3. 569	3	
				残土運搬	m3	3. 569	3	
				残土処分	式	1	1	
				型枠工 小型構造物	m2	23. 60	23	
				保護コンクリート 小型構造物 18-8-40BB	m3	4. 070	4	
	現場塗装工	落下物等防止柵	【素地調整】	3種ケレン	m2	118. 5	110	
		塗装工	【下塗】	亜鉛メッキ塗料 (使用量250g/m2)	m2	118. 5	110	
		【上塗】	亜鉛メッキ塗料 (使用量250g/m2)	m2	118. 5	110		
		橋梁防護桁塗装工	【素地調整】	3種ケレン	m2	276. 7	270	
		【下塗】	【下塗】	鉛・クロムフリーさび止めペイント (使用量140g/m2)	m2	276. 7	270	鋼材露出部
			【下塗】	鉛・クロムフリーさび止めペイント (使用量140g/m2)	m2	276. 7	270	
			【下塗】	鉛・クロムフリーさび止めペイント (使用量140g/m2)	m2	276. 7	270	
			【中塗】	長油性フタル酸樹脂塗料用中塗(使用量120g/m2)	m2	276. 7	270	
			【上塗】	長油性フタル酸樹脂塗料上塗(使用量110g/m2)	m2	276. 7	270	

### 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 数量総括表(附帯工事)

工事区分 L1	工種 L2	種別 L3	細別 L4	規格 L5	数量計算 単位	合計	設計数量	備考
橋梁保全工事	構造物撤去	標識撤去・復旧工	【標識撤去復旧】	撤去	基	7	7	
【附帯工事】	・復旧エ			取付金具設置	基	7	7	
				標識板設置	基	7	7	
				設置 H 0.7 × W 2.1	m2	10. 29	10	
		集水桝蓋取替工	【集水桝蓋】	撤去	箇所	13	13	付帯工図より
				設置 700×700	箇所	13	13	付帯工図より
		道路付属施設工【立入防止柵復旧】	【立入防止柵復旧】	大型門扉設置 W=4.0	箇所	4	4	付帯工図より
			【植栽撤去】	伐根・除草	m2	153. 3	150	
				植栽処分	t	50. 5	50	
				掘削	m3	38. 3	30	
				残土運搬	m3	38. 3	30	
				残土処分	式	1	1	
				下層路盤工 再生切込砕石 t=100	m2	153. 3	153	
				上層路盤工 粒調砕石 t=100	m2	153. 3	153	
				表層工 再生密粒度As t=50	m2	153. 3	153	
	仮設工	足場工	【高所作業車】	防護桁塗装塗替、標識撤去復旧、ひび割れ注入工、断面修復工	式	1	1	
		交通管理工	【交通誘導警備員】		式	1	1	
	共通仮設費	技術管理費	【試験費】	押抜き試験(剥落防止工)	式	1	1	
				付着試験(剥落防止工)	式	1	1	

### 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【1.舗装打替え工(本工事)】

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事

レベル2 エ 種: 舗装工

レベル3 種別:舗装打換え工

レベル3 種 別:	舗装打換え工	
【細 別】/規 格	算  式	数量
【コンクリートはつり】	ノンスリップタイル t=25mm セメントモルタル t=25mm	
	2径間目 踊り場	
	$A = 1.500 \times 1.600 = 2.400$	
	2径間目 階段部	
	$A = 6.000 \times 1.500 = 9.000$	
	3径間目 踊り場	
	$A = 1.500 \times 1.500 = 2.250$	
	】 3径間目 階段部	
	$A = 3.000 \times 1.500 = 4.500$	
	   4径間目 踊り場	
	$A = 1.500 \times 3.350 = 5.025$	
	   4径間目 階段部	
	$A = 6.600 \times 1.500 = 9.900$	
	合計 Σ = 33.075	33.075 m2
【 記 【 記 一 【 記 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	  コンクリート(無筋)	
	ノンスリップタイル t=25mm セメントモルタル t=25mm	
	$V = 33.075 \times 0.050 = 1.654$	1. 654 m3
		(運搬処理工にて計上)

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事

レベル2 エ 種: 舗装工

レベル3 種 別: 舗装打換え工

レベル3 種 別:		
【細 別】/規 格	算 式	数量
【コンクリートエ】	踊り場:セメントモルタル t=42mm (想定)	
	2径間目	
	$A = 1.500 \times 1.600 \times 0.042 = 0.101$	
	3径間目	
	$A = 1.500 \times 1.500 \times 0.042 = 0.095$	
	A = 1.000 × 1.000 × 0.042 = 0.000	
	A/2 88 C	
	4径間目	
	$A = 1.500 \times 3.350 \times 0.042 = 0.211$	
	合計 Σ = 0.407	0. 407 m3
	階段部: セメントモルタル t=33~42mm (想定) 平均:38mm	
	2径間目	
	$A = 6.000 \times 1.500 \times 0.038 = 0.342$	
	3径間目	
	$A = 3.000 \times 1.500 \times 0.038 = 0.171$	
	N = 0.000 × 1.000 × 0.000 = 0.171	
	467 BB C	
	4径間目	
	$A = 6.600 \times 1.500 \times 0.038 = 0.376$	
	合計 Σ = 0.889	0.889 m3

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事

レベル2 エ 種: 舗装工

レベル3 種 別: 舗装打換え工

【細 別】/規 格	算 式	数量
【薄層カラー舗装工】	樹脂モルタル舗装 厚6mm超え8mm以下	
	2径間目 踊り場	
	$A = 1.450 \times 1.550 = 2.248$	
	2径間目 階段部	
	$A = 6.000 \times 1.400 = 8.400$	
	   3径間目 踊り場	
	$A = 1.500 \times 1.500 = 2.250$	
	3径間目 階段部	
	A = 3.000 × 1.400 = 4.200	
	4径間目 踊り場	
	$A = 1.500 \times 3.350 = 5.025$	
	4径間目 階段部	
	$A = 6.600 \times 1.400 = 9.240$	
	合計 Σ = 31.363	
	ノンスリップ設置面積控除	
	$A = 31.363 - 74.200 \times 0.040 = 28.395$	28. 395 m2
<b>7</b>		
【ノンスリップ設置】	プラスリップコム   2径間目 階段部	
	L = 1.400 × 20 箇所 = 28.000	
	3径間目 階段部	
	L = 1.400 × 10 箇所 = 14.000	
	4径間目 階段部	
	L = 1.400 × 23 箇所 = 32.200	
	合計 Σ = 74.200	74. 200 m
	нні  — 77. 200	7 T. 200 III

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事

レベル2 エ 種: 舗装工

レベル3 種 別: 舗装打換え工

【細 別】/規 格	算 式	数	量
【端部処理】	シーリング材 (ハンチ 20×20)		
	2径間目 踊り場		
	L = 1.500 × 1 箇所 = 1.500		
	L = 1.600 × 1 箇所 = 1.600		
	2径間目 階段部		
	L = 9.000 × 2 箇所 = 18.000		
	3径間目 踊り場		
	L = 1.500 × 2 箇所 = 3.000		
	2分2月日 7比50.47		
	3径間目 階段部 L = 4.500 × 2 箇所 = 9.000		
	L — 4.500 × 2 固剂 — 9.000		
	4径間目 踊り場		
	L = 1.500 × 2 箇所 = 3.000		
	2 1.000 1. 2 2//		
	L = 3.350 × 1 箇所 = 3.350		
	L = 0.350 × 1 箇所 = 0.350		
	4径間目 階段部		
	L = 10.050 × 2 箇所 = 20.100		
	合計 Σ = 59.900	59. 900	) m
使用材料	シリコーン系 1液型 ロス率:30%		
	$L = 0.020 \times 0.020 \div 2 \times 59.900 \times 1000 \times 1.30$		
	= 15.574 L		
【排水施設清掃工】	有蓋 土砂厚 25cm未満		
	A = 1 箇所		1 箇所

### 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【2.目地補修工】

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 目地補修工

<u>レベル3 種 別:</u>	日地補修工	
【細 別】/規 格	算 式	数量
【目地補修工】	シール材充てん	
	2径間目	
	L = 1.500 × 1 箇所 = 1.500	
	3径間目	
	L = 1.500 × 1 箇所 = 1.500	
	4径間目	
	L = 1.600 × 2 箇所 = 3.200	
	合計 Σ = 6.200	6. 200 m
使用材料	シール材(L) 変性シリコーン系シール ロス率:20%	
	1m当たりの使用量は	
	V = 0.015 × 0.030 × 1000 × 1.2 (ロス率)	
	= 0.540 L	
	よって、使用数量は	
	$V = 0.540 \times 6.200 = 3.348 L$	
	バックアップ材(L) ウレタンフォーム ロス率:20%	
	1m当たりの使用量は	
	V = 0.015 × 0.030 × 1000 × 1.2 (ロス率)	
	= 0.540 L	
	よって、使用数量は	
	よって、使用数重は V = 0.540 × 6.200 = 3.348 L	
	V — 0. 340	

### 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【3.横断歩道橋側板工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 横断歩道橋側板工

レベル3 種 別: 横断歩道橋側板工	
【細 別】/規 格     算   式	数  量
【側板取外し】 裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート樹脂板)	
2径間目	
$A = 1.670 \times 6.400 = 10.688$	
3径間目	
$A = 1.670 \times 1.230 = 2.054$	
3径間目	
$A = 1.670 \times 3.050 = 5.094$	
4径間目	
$A = 1.670 \times 1.400 = 2.338$	
4径間目	
$A = 1.670 \times 3.380 = 5.645$	
4径間目	
$A = 1.670 \times 7.250 = 12.108$	
合計 Σ = 37.927	37. 927 m2

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 工 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 横断歩道橋側板工

レベル3 種 別: 植	<b>黄断歩道橋側板工</b>	
【細 別】/規 格	算 式	数 量
【側板取外し】 裾	<b>居隠し板(ポリカーボネート樹脂板)</b>	
	2径間目	
	$A = 0.400 \times 6.400 = 2.560$	
	3径間目	
	$A = 0.400 \times 1.230 = 0.492$	
	3径間目	
	$A = 0.400 \times 3.050 = 1.220$	
	4径間目	
	$A = 0.400 \times 1.400 = 0.560$	
	477.77	
	4径間目	
	$A = 0.400 \times 7.250 = 2.900$	
	合計 Σ = 7.732	7. 732 m2
	DāI Z — 1.132	7. 732 IIIZ
       	横断歩道橋用 Uボルト (SUS)	
	裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート)	
	A = 140 + 98 + 273 = 511 個	
	裾隠し板(ポリカーボネート)	
	A = 60 + 42 + 81 = 183 個	
	2径間目 3径間目 4径間目	
	合計 Σ = 694 個	694 個

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 横断歩道橋側板工

レベル3 種 別:	横断歩道橋側板工	
【細 別】/規 格	算  式	数量
【側板取付】	裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート)	
	2径間目	
	$A = 1.670 \times 6.400 = 10.688$	
	3径間目	
	$A = 1.670 \times 1.230 = 2.054$	
	3径間目	
	$A = 1.670 \times 3.050 = 5.094$	
	4径間目	
	$A = 1.670 \times 1.400 = 2.338$	
	4径間目	
	$A = 1.670 \times 3.380 = 5.645$	
	4径間目	
	$A = 1.670 \times 7.250 = 12.108$	
	合計 Σ = 37.927	37. 927 m2

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 横断歩道橋側板工

レベル3 種 別:	<b>使断</b> 变退 <b>惯</b> 侧板上	
【細 別】/規 格	算 式	数量
【側板取付】	裾隠し板(ポリカーボネート)	
	2径間目	
	$A = 0.400 \times 6.400 = 2.560$	
	3径間目	
	$A = 0.400 \times 1.230 = 0.492$	
	3径間目	
	$A = 0.400 \times 3.050 = 1.220$	
	4径間目	
	$A = 0.400 \times 1.400 = 0.560$	
	4径間目	
	$A = 0.400 \times 7.250 = 2.900$	
	合計 Σ = 7.732	7. 732 m2
	横断歩道橋用 Uボルト (SUS)	
	裾隠し板・目隠し板(ポリカーボネート)	
	A = 140 + 98 + 273 = 511 個	
	2径間目 3径間目 4径間目	
	裾隠し板(ポリカーボネート)	
	A = 60 + 42 + 81 = 183 個	
	2径間目 3径間目 4径間目	
	合計 Σ = 694 個	694 個

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【4.防鳥対策工】

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁付属物工 レベル3 種 別: 防鳥対策工

レベル3 種 別:	防鳥対策工 		
【細 別】/規 格	算	式	数量
【防鳥対策工】	スパイク (サイズ80×106×50	5)	
	施工面積 1. 損傷数量表より	J	
	位置	延長 (m)	
	主桁下フランジ上面	67. 020	
	橋脚 梁部上面	15. 500	
	高欄 笠木上面	9. 750	
	小計	92. 270	
	A = 92.270 m 防鳥ネット ピーコンネット5025	500D(ポリエチレンネット50mm)同等!	92. 27 m 品以上
	   施工面積 1. 損傷数量表より	J	
	位置	面積 (m2)	
	1径間目	39. 240	
	2径間目	4. 930	
	3径間目	4. 845	
	4径間目	5. 680	
	小計	54. 695	
	A = 54.695 m2		54. 695 m2

## 1. 補修対象損傷数量

## スパイク 数量表

<b>万</b> □ □ □				
径間	延長(m)	箇所数	総延長(m)	備考
主桁 下フランジ上面	•			
1径間	21. 000	2	42. 000	
11年间	2. 600	2	5. 200	
2径間	3. 260	2	6. 520	
3径間	1.500	2	3. 000	
<b>A 公</b> 文 □□	1.600	2	3. 200	
4径間	3. 550	2	7. 100	
		合計	67. 020	
橋脚 梁部上面				
1分目 (DO)	2. 450	2	4. 900	
1径間 (P8) -	2. 000	1	2. 000	
1径間 (P9)	2. 450	2	4. 900	
11至间(「9)	2. 000	1	2. 000	
2径間 (P9)	1. 700	1	1. 700	
		合計	15. 500	
高欄 笠木上面				
3径間	1. 500	2	3. 000	
4径間	1.600	2	3. 200	
41至间	3. 550	1	3. 550	
		合計	9. 750	

## 防鳥ネット 数量表

径間	縦(m)	横(m)	箇所数	面積(m2)	備考
桁下					
1径間	1. 720	21. 000	1	36. 120	
11至  町	2. 600	1. 200	1	3. 120	
2径間	1. 700	2. 900	1	4. 930	
3径間	1. 700	2. 850	1	4. 845	
4径間	3. 550	1. 600	1	5. 680	
			合計	54. 695	

## 総合計

## スパイク 数量表

位置	延長(m)		
主桁 下フランジ上面	67. 020		
橋脚 梁部上面	15. 500		
高欄 笠木上面	9. 750		
合計	92. 270		

## 総合計

防鳥ネット 数量表

位置	面積(m2)
桁下	54. 695
合計	54. 695

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【5.ひび割れ補修工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

下部工

径間	番号	箇所	幅	長さ	延長
(脚)			(mm)	(m)	(m)
	1	1	0.20	0.40	0.40
	2	1	0.20	1.50	1.50
	3	1	0.20	0.40	0.40
P10	4	1	0.20	1.50	1.50
	5	1	0.20	0.60	0.60
	6	1	0.20	1.20	1.20
	7	1	0.20	0.50	0.50
	合計		0.20		6.10

補修タイプA: ひびわれ注入/エポキシ樹脂

ひびわれ深さ D=100mm 想定

W = 0.20 mm L = 6.10 m

径間	番号	箇所	幅	長さ	延長
(脚)			(mm)	(m)	(m)
A2	1	1	0.20	1.20	1.20
	合計		0.20		1.20

補修タイプA: ひびわれ注入/エポキシ樹脂

ひびわれ深さ D=100mm 想定

W = 0.20 mm L = 1.20 m

## ひび割れ注入工

## (1) 損傷数量

- ひび割れ(幅0.2mm以上)、遊離石灰を伴わないもの

総延長  $\Sigma L = 7.300$  m

平均ひび割れ幅 w = 0.20 mm

(2) 施工延長

L = (1) 損傷数量: Σ L同様 = 7.300 m

特記仕様書に基づき2倍の数量を計上するため

 $L = 7.300 \times 2 = 14.600 \text{ m}$ 

(3) 自動式低圧注入器

ctc = 300 mm

N = L / ctc + 1

= 14.600 / 0.30 + 1

50 本

(4) シール材

エポキシ樹脂系 ( $\gamma = 1.7$ )

w = 100 mmt = 3 mm

 $W = 0.100 \times 0.003 \times 14.600 \times 1700$ 

= 7.45 kg

(5) 注入材

エポキシ樹脂系 ( $\gamma = 1.2$ )

w = 0.20 mm (平均)

t = 100 mm (仮定)

 $W = 0.00020 \times 0.100 \times 14.600 \times 1200$ 

0.35 kg

## 平均ひび割れ幅

	L	W×L	$(W \times L)/L$
W = 0.20mm	7.300	1.460	
W = 0.30mm	0.000	0.000	0.20
W = 0.40mm	0.000	0.000	
W = 0.80mm	0.000	0.000	
合計	7.300	1.460	

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【6.断面修復工】

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁補修工 レベル3 種 別: 断面修復工

レベル3 種 別:	断面修復工		
【細 別】/規 格		算 式	数量
	2. 損傷数量表より(鉄筋	ケレン・防錆処理 有)	
	損傷部位	断面修復体積(m3)	
	P10—A2	0. 005	
	側道橋上部工	0. 008	
	側道橋下部工	0. 006	
	合計	0. 019	
【左官工法】	ポリマーセメントモルタル	(鉄筋ケレン・防錆処理 有)	
	修復延べ体積		
	V = 0.019		
	特記仕様書に基づき2倍の	)数量を計上するため	
	$V = 0.019 \times 2$	= 0.038 m3	0. 038 m3
	ポリマーセメントモルタル(	(ロス率18%)	
	V = 0.038		
	$V = 0.038 \times 1.18$	= 0.044 m3	
【殼運搬処理工】	コンクリート(無筋)		
	V = 0.038		0. 038 m3
			(運搬処理工にて計上)

## 断面修復工数量

## 上部工

径間	番号	箇所	幅	長さ	面積	露出鉄筋長	カッターエ	備考
(脚)			(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )	(m)	(m)	
	1	1	0.05	0.05	0.003	0.02	0.20	
	2	1	0.10	0.20	0.020	0.13	0.60	下面
	3	1	0.10	0.50	0.050	0.33	1.20	
P10-A2	1	1	0.20	0.25	0.050	0.33	0.90	
P10-AZ	2	1	0.15	0.15	0.023	0.15	0.60	
	3	1	0.10	0.10	0.010	0.07	0.40	壁高欄
	4	1	0.10	0.15	0.015	0.10	0.50	
	5	1	0.05	0.10	0.005	0.03	0.30	
		合計			0.176	1.17	4.70	

注記)カッター延長L = 2x(幅 + 長さ)鉄筋露出長L = 幅 ÷ 鉄筋間隔 x

L = 幅 ÷ 鉄筋間隔 x 長さ (鉄筋間隔 150 mm想定)

## 標準タイプ

・カッター L = 4.70 m

・コンクリート撤去 A =  $0.18 \text{ m}^2$ 

• 錆除去 (想定鉄筋径 D16 )

> $0.059 \text{ m}^2$  $A = 1.17 \times 0.016$ χ π

• 防錆材塗布 ( 防錆材塗布量  $1.0 \, \text{kg/m}^2$ 

 $W = 0.059 \times 1.0$ = 0.059 kg

 $0.1 kg/m^2$  ) ・プライマー塗布 / エポキシ樹脂系 (プライマー材塗布量

 $W = 0.18 \times 0.1$ = 0.018 kg

・断面修復 / ポリマーセメントモルタル (平均断面修復厚 30 mm )

 $V = 0.176 \times 0.03$  $= 0.005 \text{ m}^3$ 

## 2. 補修対象損傷数量

## 1) 断面修復工(鉄筋ケレン・防錆処理 有)

## 上部工

損傷部位	番号	損傷種類	幅(mm)	延長 (mm)	箇所数	面積(m2)	深さ (mm)	断面修復 体積(m3)	備考
地覆	A-1	剥離・鉄筋露出	200	550	1	0. 110	50	0.006	1径間目
地覆	A-2	剥離・鉄筋露出	150	200	1	0. 030	50	0.002	1径間目
					合計	0. 140		0.008	

### 下部工

損傷部位	番号	損傷種類	幅(mm)	延長 (mm)	箇所数	面積(m2)	深さ (mm)	断面修復 体積(m3)	備考
橋台	A-3	うき	60	900	1	0. 054	50	0.003	4径間目
橋台	A-4	うき	600	100	1	0.060	50	0.003	4径間目
					合計	0. 114		0.006	

損傷部位	断面修復体積(m3)
上部工	0. 008
下部工	0. 006
合計	0. 014

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【7.表面保護工】

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工 種: 橋梁補修工レベル3種 別:表面保護工

レベル3 種 別:		
【細 別】/規 格	算 式	数量
【表面被覆工(はく落防止工)】	表面被覆工法(超薄膜スケルトンはく落防災コーティング同等品以上)	
	施工面積 3.損傷数量表より	
	A = 120.461 m2	120. 461 m2
【下地処理】	サンダーケレン シンナー清掃	
	A = 120.461 m2	
【ベースコーティングエ】	コーティング材下塗り 標準使用量 (0.25L/m2)	
	A = 120.461 m2	
	ガラス連続繊維シート貼付け	
	A = 120.461 m2	
	コーティング材上塗り 標準使用量 (0.25L/m2)	
	A = 120.461 m2	
【ファイナルコーティングエ】	コーティング材上塗り 標準使用量 (0.2L/m2)	
	A = 120.461 m2	
使用材料	コーティング材	
	m2あたりの標準使用量 ( 0.7 L / m2 ) ロス率: 20 %	
	120. 461 × 0. 7 × 1. 2 = 101. 187 L	
	ガラス連続繊維シート	
	m2あたりの標準使用量 ( 1.0 m / m2 ) ロス率:10 %	
	120. 461 × 1. 0 × 1. 1 = 132. 507 m	

## 3. 補修対象損傷数量

## 地覆

部位	縦(m)	横(m)	箇所数	面積(m2)	備考
P10-A2	2. 000	20. 100	2	80. 400	
			小計	80. 400	
起点側 外側面	1. 200	2. 800	1	3. 360	
控除	0. 050	0. 390	1	-0. 010	三角形面積
終点側 外側面	1. 200	2. 450	1	2. 940	
控除	0. 050	0. 390	1	-0. 010	三角形面積
側面	0. 330	16. 640	1	5. 491	
识山	1. 150	21. 000	1	24. 150	
下面	0. 110	16. 640	1	1. 830	
下田	0. 110	21. 000	1	2. 310	
			小計	40. 061	
			合計	120. 461	

# 数 量 計 算 書

# 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事

【8.紫外線硬化型FRPシート設置工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 橋梁補修工

レベル3 種 別: 紫外線硬化型FRPシート設置エ

【細 別】/規 格	第 式	数	三 里
【FRPシート設置】	施工区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚)		
	施工面積 4. 損傷数量表より		
	A = 11.925 m2	11. 925	m2
	施工区分A (0.07m2未満/枚)		
	施工面積 4. 損傷数量表より		
	A = 0.356  m2	0. 356	m2
Ĺ			

## 4. 補修対象損傷数量

## 蹴上げ(橋面)

部位	幅(m)	高さ(m)	箇所当り 面積(m2)	備考
蹴上1段	1. 500	0. 150	0. 225	

径間	箇所当り 面積(m2)	段数	面積(m2)	施工区分	備考
2径間		20	4. 500	区分B(0.07m2以上0.15m2未満/枚)	シート1枚当り
3径間	0. 225	10	2. 250	区分B(0.07m2以上0.15m2未満/枚)	0.75×0.15=0.1125m2 簡所当り
4径間		23	5. 175	区分B(0.07m2以上0.15m2未満/枚)	0. 1125m2×2枚=0. 225m2
		合計	11. 925		

## 蹴上げ(桁下)

径間	番号	幅(m)	高さ(m)	箇所数	面積(m2)	施工区分
	2-1	0. 300	0. 150	1	0. 045	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	2-2	0. 200	0. 150	1	0. 030	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
2径間	2-3	0. 200	0. 150	1	0. 030	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
21至[1]	2-4	0. 200	0. 150	1	0. 030	区分A(0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	2-5	0. 300	0. 150	1	0. 045	区分A(0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	2-6	0. 300	0. 150	1	0. 045	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
3径間	3–1	0. 150	0. 150	1	0. 023	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	4–1	0. 350	0. 150	1	0. 053	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
4径間	4–2	0. 250	0. 100	1	0. 025	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	4–3	0. 300	0. 100	1	0. 030	区分A(0.01m2以上0.07m2未満/枚)
	-			合計	0. 356	

## 総合計

種類	面積 (m2)	施工区分			
蹴上げ(橋面)	11. 925	区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚)			
蹴上げ(桁下)	0. 356	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)			

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【9.現場塗装工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工 種: 現場塗装工レベル3種 別: 塗膜除去工

【細 別】/規 格	主庆你厶工	算	式	 数	量
【塗膜剥離剤塗布・塗膜除去】	塗膜剥離剤 (水系)	<u>(</u>			
	5. 損傷数量表。	より			
	径間	位置	面積 (m2)		
	本橋	P2橋脚	48. 988		
		本橋 合計	48. 988		
		桁下1	187. 416		
	1径間目	桁下2	13. 183		
	11年月日	橋面	0. 914		
		高欄	21. 349		
		小計	222. 862		
		桁下	51. 305		
	2径間目	橋面	12. 771		
		高欄	27. 781		
		小計	91. 857		
		桁下	25. 589		
	3径間目	橋面	6. 750		
	0 注 的 口	橋脚	11. 988		
		高欄	16. 986		
		小計	61. 313		
		桁下	54. 159		
	4径間目	橋面	15. 069		
	7121010	橋脚	12. 916		
		高欄	39. 675		
		小計	121. 819		
		側道橋 合計	497. 851		
		総計	546. 839		
	【本橋部】塗膜剥	小学工 2011 涂土	ı		
		Mma 2回至り Max 2 =		97. 976	m?
	A			31.310	IIIZ
		り離エ 2回至り 1 m2 × 2 =		995. 702	m2
	л — <del>1</del> 07.00	1 1112 ^ 2 —	000. 70Z IIIZ	330. 702	III
【廃材の回収・積込】	剥離塗膜 回収・	· 積込			
	A = 546.839	$9  m2 \times 2 =$	1093.678 m2	1093. 678	m2

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工 種: 現場塗装工レベル3種 別: 塗膜除去工

レベル3 種 別:	塗膜除去工	
【細 別】/規 格	算 式	数量
【殼運搬処理工】	塗膜くず(廃プラスチック) 塗膜くず(1.00kg/m2)と想定する	
1回目	塗膜剥離剤 m2あたりの標準使用量 ( 1.00 kg/m2 )	
	546.839 m2 × 2.00 kg = 1093.678 kg	
2回目	塗膜剥離剤 m2あたりの標準使用量 ( 1.00 kg/m2 )	
	546.839 m2 × 2.00 kg = 1093.678 kg	
	合計 1093.678 + 1093.678 = 2187.356 kg	
	1回目 2回目	
	$2187.356 \text{ kg} \div 1000 = 2.187 \text{ t}$	2. 187 t
		(運搬処理工にて計上)
使用材料	塗膜剥離剤(水系) 2回塗り ロス率:15%	
1回目	塗膜剥離剤 m2あたりの標準使用量 ( 1.00 kg/m2 )	
	546.839 m2 × 1.00 kg × 1.15 = 628.865 kg	
2回目		
	546.839 m2 × 1.00 kg × 1.15 = 628.865 kg	
	合計 628.865 + 628.865 = 1257.730 kg	1257. 730 kg
	1回目 2回目	
A0 11	WWW. 4 - 47 - 88 48 4	
	塗膜除去工47日間想定	
負圧集塵機		
	N = 47 枚 交換目安 1枚/日 N = 16 枚 交換目安 1枚/3日	
	N = 10 校 交換日安 1校/3日   N = 1 個 交換目安 3ヶ月/個	
#気用ポリチューブ		
吸気用PETクリアダクト		
吸気用インテークチャンバー		
エアーシャワー	N = 2.7 台·月	
	N = 7 枚 交換目安 1枚/週	
	N = 1 個 交換目安 3ヶ月/個	
	I.	

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 現場塗装工 レベル3 種 別: 涂膜除去工

レベル3 種 別:	塗膜除去工	
【細 別】/規 格	算 式	数量
鉛対応環境対策資機材	塗膜除去工47日間想定	
セキュリティルーム	N = 1 set	
出入り口用ファスナー	N = 2 個	
足拭き用ニトクリーン	N = 1 個	
真空クリーナー	N = 2.7 台・月	
消耗品	N = 1 set (プラホース・Tノズル・パイプ)	
ダストパック	N = 47 枚	
HEPAフィルター	N = 1 個 交換目安 3ヶ月/個	
鉛対応安全衛生保護具	塗膜除去工47日間想定	
電動ファン付呼吸用保護具	N = 6 台 (6名/組、1組での作業を想定)	
吸収缶	N = 564 個 交換目安 2個/日×作業員6名×47日間	
フィルターガード	N = 6 個	
カバーグラス	N = 96 枚 交換目安 1枚/3日	
呼吸用保護具バッテリー	N = 6 個	
化学防護服		
化学防護シューズカバー	N = 1128 足 交換目安 4足/日×作業員6名×47日間	
防護手袋	N = 1128 双 交換目安 4双/日×作業員6名×47日間	
廃棄袋	N = 256 枚 目安10kg/袋	

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工種: 現場塗装工レベル3種別: 橋梁塗装工

レベル3 種 別:	橋梁塗装工 									
【細 別】/規 格		算	式		数量					
【塗装塗替工】	Rc-Ⅱ塗装系(は	(け、ローラー)								
	5. 損傷数量表									
	径間	位置	面積 (m2)							
	本橋	P2橋脚	48. 988							
		本橋 合計	48. 988	【本橋部】	48.988 m2					
		桁下1	187. 416							
	   1径間目	桁下2	13. 183							
		橋面	0. 914							
		高欄	21. 349							
		小計	222. 862							
		桁下	51. 305							
	2径間目	橋面	12. 771							
		高欄	27. 781							
		小計	91.857							
		桁下	25. 589							
	3径間目	橋面	6. 750							
		橋脚	11. 988							
		高欄	16. 986							
		小計	61. 313							
		桁下	54. 159							
		橋面	15. 069							
	41至111日	橋脚	12. 916							
		高欄	39. 675							
		小計	121. 819							
		側道橋 合計	497. 851	【側道橋】	497.851 m2					
		総計	546. 839							
				•						
	水洗い・清掃~[	防食下地	A = 5	46.839 m2						
【水洗い・清掃】										
	A = 546.83	546.839 m2								
【素地調整】										
	A = 546.83	546.839 m2								
【防食下地】	有機ジンクリッ		2回塗り)							
	A = 546.83	39 m2			546.839 m2					

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工 種: 現場塗装工レベル3種 別: 橋梁塗装工

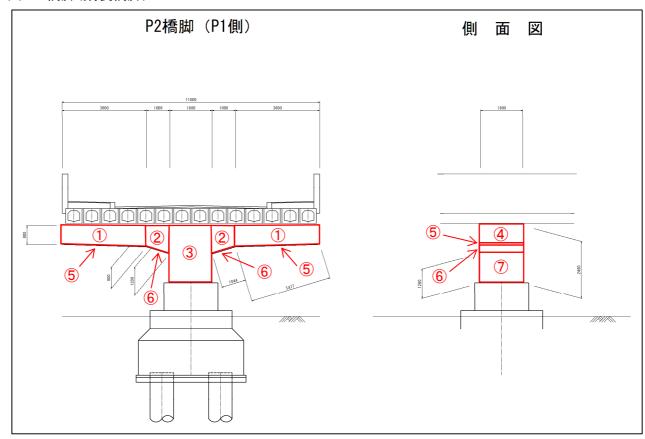
レベル3 種 別:	橋梁塗装工					
【細 別】/規 格		算	式		数	里里
【塗装塗替工】	Rc-Ⅱ塗装系(は	:け、ローラー)				
	5. 損傷数量表					
	径間	位置	面積 (m2)			
	2径間目	踏み板(橋面)	9. 000			
	21至间日	踊り場	2. 400			
		小計	11. 400			
	3径間目	踏み板(橋面)	4. 500			
	31主间日	踊り場	2. 250			
		小計	6. 750			
	4径間目	踏み板(橋面)	9. 900			
	41至间日	踊り場	5. 025			
		小計	14. 925			
		合計	33. 075			
	【本橋部】下	塗~上塗面積				
	A = 48.988	3 m2			48. 988	m2
	【側道橋】下	塗~上塗面積				
	A = 497.85	1 m2 — 33.0	075 = 464.	776 m2	464. 776	m2
	下塗(2層)~上塗	※踏み板(株	喬面)、踊り場を	上除く		
	A = 546.83	9 m2 — 33.0	075 = 513.	764 m2		
【下塗】	弱溶剤形変性工	ポキシ樹脂塗料	下塗(1回目)			
	A = 513.76	4 m2			513. 764	m2
【下塗】	弱溶剤形変性工	ポキシ樹脂塗料	下塗(2回目)			
	A = 513.76	4 m2			513. 764	m2
【中塗】	弱溶剤形ふっ素	尌脂塗料用中塗				
	A = 513.76	513. 764	m2			
【上塗】	弱溶剤形ふっ素材	尌脂塗料上塗				
	A = 513.76	4 m2			513. 764	m2
	I .					

レベル1工事区分: 橋梁保全工事レベル2工 種: 現場塗装工レベル3種 別: 橋梁塗装工

レベル3 種 別: 村	喬梁 <b>堂</b> 装工	
【細 別】/規 格	算 式	数量
使用材料 有	<b>有機ジンクリッチペイント</b>	
	m2あたりの標準使用量 ( 0.24 kg/ m2 )	
	$546.839 \text{ m2} \times 0.24 \text{ kg} = 131.241 \text{ kg}$	
3	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗(1回目)	
	m2あたりの標準使用量 ( 0.20 kg / m2 )	
	513.764 m2 × 0.20 kg = 102.753 kg	
 	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗(2回目)	
آ ا	m2あたりの標準使用量 ( 0.20 kg / m2 )	
	513. 764 m2 × 0. 20 kg = 102. 753 kg	
	010.701 IIIZ 7 0.20 Ng 102.700 Ng	
	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	
	m2あたりの標準使用量 ( 0.14 kg / m2 )	
	513.764 m2 × 0.14 kg = 71.927 kg	
	010.704 IIIZ X 0.14 Ng — 71.027 Ng	
1	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	
3	m2あたりの標準使用量 ( 0.12 kg / m2 )	
	513.764 m2 × 0.12 kg = 61.652 kg	
	010.704 IIIZ × 0.12 kg — 01.002 kg	

## 塗装塗替

## (2)P2橋脚(鋼製橋脚)



## 上図のように区分すると、①~⑦の1箇所当たりの面積は

1	a1 =	$(0.800 + 0.900) \times 3.600 \times 1/2$	=	3.060 m2
2	a2 =	$(0.900 + 1.200) \times 1.000 \times 1/2$	=	1.050 m2
3	a3 =	1.800 × 2.460	=	4.428 m2
4	a4 =	$1.800 \times 0.800$	=	1.440 m2
<b>⑤</b>	a5 =	$1.800 \times 3.477$	=	6.259 m2
<b>6</b>	a6 =	1.800 × 1.044	=	1.879 m2
7	a7 =	1.800 × 1.260	=	2.268 m2

## 以上より、塗装塗替面積は

No.	面積	箇所数	合計
1	3.060	4	12.240
2	1.050	4	4.200
3	4.428	2	8.856
4	1.440	2	2.880
5	6.259	2	12.518
6	1.879	2	3.758
7	2.268	2	4.536
		Σ	48.988

A= 48.988 m2

## また、作業兼養生のため必要な単管足場工は

A = (1.800+11.000)×2×4.010 = 102.656 掛m2

## 同様に上空シート養生面積は

 $A = (1.800 + 0.6 \times 2) \times (11.000 + 0.6 \times 2) - (1.800 \times 1.800) = 33.360 \text{ m}$ 

#### 5. 補修対象損傷数量

#### 1) 1径間目

1径間 桁下1 数量表

住间 桁下  :	MEN.	呼 称			塗装単位面積	面積	
名称	位置	高さ〈幅〉(m)	長さ (m)	箇所数	坐表単位面積 (m2) 1m当り	(m2)	備考
	側面	1. 300	21, 000	2	_	54. 600	が中
	下面	0. 220	21, 000	1	_	4. 620	
主桁	端部外側面	1. 290	1. 490	1	_	1. 922	
土和	上フランジ	0. 104	21. 000	2	_	4. 368	
	下フランジ	0. 104	21. 000	2	_	4. 368	
	1.7777	0.104	21.000		A 合計	69, 878	111.7
					主桁 総合計		主桁G1, G2
	rta /Bil	1. 280	0. 100	56	土机 松白町		
	内側		0. 100	56	_	-0. 056	裏表×28箇所
	切欠部控除	控除面積 0.150		56			
垂直補剛材	外側1		0. 100		-		裏表×28箇所
	切欠部控除	控除面積	0.005	56	-	-0. 280	±± ,,,,,
	外側2	1. 280	0. 100	12	-		裏表×6箇所
	切欠部控除	控除面積	0. 001	12	- -	-0. 012	
		4 050			垂直補剛材 合計	9. 196	
	正面・背面	1. 250	1. 490	2	-	3. 725	
	開口部控除	0. 600	0.800	2	-	-0. 960	
	下面	0. 200	1. 490	1	-	0. 298	
横桁	上フランジ	0. 094	1. 280	2	-		正面・背面
	下フランジ	0. 094	1. 490	2	-		正面・背面
	開口部外側	0. 094	2. 500	2			正面・背面 ※長さはCAD求積
	開口部内側	0. 200	2. 500	1			※長さはCAD求積
					合計	4. 554	
					横桁 総合計	13. 662	横桁 3箇所
		_	2. 170	2		1. 480	
		_	2. 200	2		1. 501	
	L-100 × 75 × 7	_	2. 230	2	0. 341112	1. 521	
		_	2. 200	2		1. 501	
		_	2. 270	2		1. 549	
上横構	GPL1	0. 190	0. 250	4	-	0. 190	裏表×2箇所
	溶接部控除	0. 100	0. 150	2	-	-0. 030	
	GPL2	0. 190	0. 300	8	-	0. 456	裏表×4箇所 長さ=(0.220+0.380)/2=0.300
	溶接部控除	0.100	0. 150	8	-	-0. 120	
	GPL3	0. 180	0. 185	4	-	0. 133	裏表×2箇所 長さ=(0.150+0.220)/2=0.185
	溶接部控除	0. 100	0. 170	2	-	-0. 034	
	GPL4	0. 190	0. 420	10	-	0. 798	裏表×5箇所 長さ=(0.340+0.500)/2=0.420
	溶接部控除	0. 100	0. 190	10	-	-0. 190	
		_	2. 170	2		1. 480	
		_	2. 200	2		1. 501	
	L-100 × 75 × 7	_	2. 230	2	0. 341112	1. 521	
		_	2. 200	2		1. 501	
		_	2. 270	2	1	1. 549	
	GPL1	0. 190	0. 250	4	-		裏表×2箇所
下横構	溶接部控除	0. 100	0. 150	2	_	-0. 030	
1 124 (17)	GPL2	0. 190	0. 300	8	_		裏表×4箇所 長さ=(0.220+0.380)/2=0.300
	溶接部控除	0.100	0. 150	8	_	-0. 120	
	GPL3	0. 180	0. 185	4	_		裏表×2筒所 長さ=(0.150+0.220)/2=0.185
	溶接部控除	0. 100	0. 170	2	_	-0. 034	
	イクタの生体 GPL4	0. 190	0. 170	10	_		裏表×5箇所 長さ=(0.340+0.500)/2=0.420
	溶接部控除	0. 100	0. 420	10	_	-0. 190	
	/甘汉叩江  亦	0. 100	0. 130	10	横構 合計		塗装単位面積=9.32×0.0366=0.341112 デザインブック 16より
		_	0. 770	2	1英1再 1日 計		
	L-100 × 75 × 7	_	1. 290	2	0. 341112	0. 525 0. 880	
	OD! T						
++ /c= +++	GPL5	0. 250	0. 100	4	-		裏表×2箇所
対傾構	溶接部控除	0. 100	0.090	2	-	-0. 018	
	GPL6	0. 120	0. 150	4	-		裏表×2箇所
	GPL7	0. 100	0. 280	2	-	0. 056	
	溶接部控除	0. 100	0. 080	2		-0. 016	
					合計		塗装単位面積=9.32×0.0366=0.341112 デザインブック 16より
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	T		ı	対傾構 総合計		対傾構 4箇所
支承	固定支承 全面	_	_	2	-		塗装単位面積=0.28/m2 デザインブック'93より
~~	可動支承 全面	-	_	2	-	0. 480	塗装単位面積=0.24/m2 デザインブック'93より
					支承 合計	1. 040	
	<del></del>		·	-	桁下1 総合計	187. 416	

#### 1径間 桁下2 数量表

名称	位置	呼 科	Ţ	- 箇所数	塗装単位面積	面積	備考
石仦	1年度	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	固川剱	(m2) 1m当り	(m2)	加考
	側面	0. 440	0. 750	2	-	0. 660	外内 高さ=(0.500+0.380)/2=0.440
	則則	0. 460	1. 850	2	-	1. 702	外内 高さ=(0.310+0.610)/2=0.460
	下面	0. 200	2. 600	1	-	0. 520	
主桁	端部	0. 310	0. 094	2	-	0. 058	外内
	上フランジ上面	0. 094	0. 300	2	-	0. 056	外内
	上フランジ下面	0. 094	1. 050	2	-	0. 197	外内
	下フランジ上面	0.094	2. 600	2	_	0. 489	外内
			•		合計	3. 682	
					主桁 総合計	7. 364	主桁G1, G2
PL	内側	0. 230	0. 990	1	-	0. 228	
					PL 合計	0. 228	
	側面	0. 310	0. 990	1	-	0. 307	内
横桁	下面	0. 200	0.800	1	-	0. 160	
	下フランジ	0. 094	0.800	1	-	0. 075	上面内
					横桁 合計	0. 542	
	L-100 × 75 × 7	_	1. 330	2	0. 341112	0. 907	
	GPL1	0. 290	0. 360	2	-	0. 209	裏表 長さ=(0.280+0.440)/2=0.360
対傾構	溶接部控除	0. 100	0. 180	2	-	-0. 036	
	GPL2	0. 230	0. 160	4	-	0. 147	裏表×2箇所
	溶接部控除	0. 100	0. 090	2	-	-0. 018	
					対傾構 合計	1. 209	塗装単位面積=9.32×0.0366=0.341112 デザインブッ
	床版	0. 200	2. 600	1	-	0. 520	
補剛材	側面	0. 310	2. 600	1	-	0. 806	内
[사만에 배기	端部	0. 200	0. 310	1	-	0. 062	内
	PL	0. 200	0. 310	10	-	0. 620	裏表×5箇所
					補剛材 合計	2. 008	
床版	-	0. 990	1. 850	1	-	1. 832	
			1. 832				
					桁下2 総合計	13. 183	

## 1径間 橋面 数量表

名称 位置		呼 秭	箇所数	塗装単位面積	面積	備考	
日 名称   位直	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	回门奴	(m2) 1m当り	(m2)	<b>湘</b>	
	下面	0.094	1. 850	1	-	0. 174	
地覆	側面	0.100	1. 850	2	-	0. 370	
	上面	0. 200	1. 850	1	-	0. 370	
			0. 914				

## 1径間 高欄 (H1100) 数量表

名称	位置	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	箇所数	面積 (m2)	備考
	上下面	0. 090	2. 080	2	0. 374	
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 075	1	-0. 006	
工权	縦桟部控除	0. 005	0. 050	12	-0. 003	
	側面	0. 050	2. 080	2	0. 208	
支柱	全面	0. 075	1. 050	4	0. 315	
又任	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
縦桟	側面	0. 005	0. 970	24	0. 116	
视红龙	正面・背面	0. 050	0. 970	24	1. 164	
	側面	0. 030	2. 005	2	0. 120	
下桟	上下面	0. 065	2. 005	2	0. 261	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	12	-0. 003	
	•	標準区間(	2.08m) 当り塗装	2. 542		
			1m当り塗装	面積 合計	1. 222	

## 高欄端部

名称	位置	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	箇所数	面積 (m2)	備考
上桟	端部	0. 050	0. 090	2	0.009	
両端支柱	下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)
	1m当り塗装面積 合計					

名称	長さ (m)	箇所数	塗装単位面積 (m2) 1m当り	面積 (m2)	備考		
高欄	17. 460	1	1. 222	21. 336	長さ=15.070+2.260+0.130=17.460		
高欄端部		上表より		0. 013			
			高欄 総合計	21. 349			

### 2) 2径間目

## 2径間 桁下 数量表

名称	位置	呼称		44 EC #4			備考
石仦	14 直	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	固川剱	(m2) 1m当り	(m2)	加 <i>有</i>
	側面	0. 330	6. 000	2	-	3. 960	外内
	上面	0. 100	6. 700	1	-	0. 670	
	支柱部控除	0. 075	0. 075	7	-	-0. 039	
1 1 5 100	下面	0. 100	5. 880	1	-	0. 588	
ささら桁 (階段部)	上フランジ	0.090	6. 700	1	-	0. 603	下面
(PHTXHP)	端部プレート部控除	0. 090	0. 220	1	-	-0. 020	
	下フランジ	0. 090	6. 700	1	-	0. 603	上面
	端部プレート部控除	0. 090	0. 220	1	-	-0. 020	
	端部プレート部側面	0.090	0. 330	1	-	0. 030	
			•		合計	6. 375	
				ささら桁(	階段部) 総合計	12. 750	· ·
蹴上げ	-	0. 150	1. 500	40	-	9. 000	裏表
					蹴上げ 合計	9. 000	
踏み板(桁下)	-	0. 300	1. 500	20	-	9. 000	
				踏み	板(桁下) 合計	9. 000	
	伽索	0. 370	0. 730	2	-	0. 270	外内 三角形の面積
主桁	側面	0. 550	2. 630	2	-	2. 893	外内
土机	下面	0. 200	3. 360	1	-	0. 672	
	下フランジ	0. 094	3. 360	2	-	0. 632	上面
					合計	4. 467	
					主桁 総合計	8. 934	2本
	正面・背面	0. 550	1. 500	2	-	1. 650	裏表
横桁	下面	0. 150	1. 300	1	-	0. 195	
	下フランジ	0.069	1. 300	2	-	0. 179	上面
					合計	2. 024	
					横桁 総合計	6. 072	3本
補剛材	側面	0. 120	2. 230	2	-	0. 535	裏表
			•		合計	0. 535	
					補剛材 総合計	1. 070	2本
床版	-	1. 490	2. 630	1	-	3. 919	
				•	床版 合計	3. 919	
支承	固定支承 全面	-	_	2	-	0. 560	塗装単位面積=0.28/m2 デザインブック'93より
			1		支承 合計	0. 560	
					桁下 総合計	51. 305	

### 2径間 橋面 数量表

2径間 橋面 剱	(重表						
名称	位置	呼 科	7	箇所数	塗装単位面積	面積	備考
12 ሰጥ	四區	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	固別奴	(m2) 1m当り	(m2)	VH 선
踏み板(橋面)	-	0. 300	1. 500	20	-	9. 000	
			9. 000	(素地調整、防食下地のみ)			
踊り場	-	1. 600	1. 500	1	-	2. 400	
			踊り場 合計	2. 400	(素地調整、防食下地のみ)		
	上面	0. 100	1. 700	1	-	0. 170	
	下面	0. 094	1. 700	1	-	0. 160	
地覆1	側面	0. 150	1. 700	1	-	0. 255	外
		0. 100	1. 500	1	-	0. 150	内
	支柱部控除	0. 075	0. 075	3	-	-0. 017	
	上面	0. 200	1. 600	1	-	0. 320	
	側面	0. 100	1. 700	1	-	0. 170	外
地覆2	侧围	0. 100	1. 600	1	-	0. 160	内
	支柱部控除	0. 075	0. 075	3	-	-0. 017	
	端部	0. 100	0. 200	1	-	0. 020	
					地覆 合計	1. 371	
					橋面 総合計	12. 771	

### 2径間 高欄1 (H1800) 数量表

名称	位置	高さ〈幅〉	長さ	箇所数	面積	備考
		(m)	(m)		(m2)	
	上下面	0. 090	1. 120	4	0. 403	上下×2箇所
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	3	-0. 018	
上1支	縦桟部控除	0. 005	0. 050	15	-0. 004	
	側面	0. 050	1. 000	4	0. 200	左右×2箇所
	全面	0. 075	0. 650	4	0. 195	
支柱	土田	0. 075	1. 050	4	0. 315	
	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
	側面	0. 005	0. 650	10	0. 033	
縦桟	則血	0. 005	0. 970	10	0. 049	
40年12	正面・背面	0. 050	0. 650	10	0. 325	
	正面,自面	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1. 000	2	0.060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0. 080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
		•	1m当り塗装	面積 合計	2. 167	

### 2径間 高欄2 (H1100) 数量表

-12107 103100-	(111100) 数里衣	高さ〈幅〉	長さ		面積	
名称	位置			箇所数		備考
		(m)	(m)		(m2)	
	上下面	0. 090	1. 120	2	0. 202	
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	1	-0. 006	
<u></u>	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
	側面	0. 050	1. 000	2	0. 100	
支柱	全面	0. 075	1. 050	4	0. 315	
文任	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
縦桟	側面	0. 005	0. 970	10	0. 049	
40年128	正面・背面	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1. 000	2	0.060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0. 080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
			1m当り塗装	面積 合計	1. 328	

#### 2径間 端部数量表

21生间 洲印效	里衣					
名称	位置	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	箇所数	面積 (m2)	備考
上桟(H1800)	端部	0. 050	0. 090	4	0. 018	2箇所
支柱(H1800)	下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)
上桟 (H1100)	端部	0. 050	0. 090	2	0. 009	
支柱(H1100)	下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)
	·		1m当り塗装	面積 合計	0. 035	

## 2径間 高欄 総数量表

名称	長さ (m)	箇所数	塗装単位面積 (m2) 1m当り	面積 (m2)	備考
高欄1	6. 700	1	2. 167	14. 519	
高欄2	9. 960	1	1. 328	13. 227	長さ=6.700+1.560+1.700=9.960
高欄端部	<b>・横端部</b> 上表より			0. 035	
	高欄 総合計			27. 781	

## 3) 3径間目

## 3径間 桁下 数量表

の生用がいた		呼称		/ <del>/</del> =C +-	塗装単位面積	面積	/## -#*/
名称	位置 -	高さ〈幅〉(m)	長さ (m)	- 箇所数	(m2) 1m当り	(m2)	備考
	側面	0. 330	2. 560	2	-	1. 690	外内
	則則	0. 440	0. 440	2	-	0. 387	外内 高さ=(0.330+0.550)/2=0.440
	上面	0. 100	3. 350	1	-	0. 335	
	支柱部控除	0. 075	0. 075	4	-	-0. 023	
ささら桁	下面	0. 100	3. 300	1	-		長さ=2.860+0.440=3.300
(階段部)	上フランジ	0.090	3. 350	1	-	0. 302	下面
	端部プレート部控除	0.090	0. 560	1	-	-0. 050	長さ=0.220+0.340=0.560
	下フランジ	0.090	3. 300	1	-	0. 297	上面 長さ=2.860+0.440=3.300
	端部プレート部控除	0.090	0. 520	1	-	-0. 047	長さ=0.220+0.300=0.520
	端部プレート部側面	0.090	0. 330	2	-	0.059	
					合計	3. 280	
				ささら桁	(階段部) 総合計	6. 560	2本
蹴上げ	-	0. 150	1. 500	20	-	4. 500	裏表
					蹴上げ 合計	4. 500	
踏み板(桁下)	-	0.300	1. 500	10	-	4. 500	
				踏み	▶板(桁下) 合計	4. 500	
	側面	0. 550	1. 500	2	-	1. 650	外内
	梁部控除	控除面積	0. 005	1	-	-0. 005	
	排水桶部控除	0.080	0. 150	1	-	-0. 012	
主桁	上面	0. 100	1. 500	1	-	0. 150	
土机	支柱部控除	0. 075	0. 075	3	-	-0. 017	
	下面	0. 100	1. 500	1	-	0. 150	
	上フランジ	0. 044	1. 500	1	-	0. 066	下面外
	下フランジ	0.044	1. 500	2	-	0. 132	上面外内
					合計	2. 114	
					主桁 総合計	4. 228	2本
	外側面	0. 220	1. 590	1	-	0. 350	
	内側面	0. 550	1. 590	1	-	0. 875	
横桁	梁部控除	控除面積	0. 005	3	-	-0. 015	
	下面	0. 100	1. 590	1	-	0. 159	
	下フランジ	0.044	1. 590	2	-	0. 140	上面外内
					合計	1. 509	
					横桁 総合計	3. 018	2本
床版	-	1.590	1. 390	1	-	2. 210	
					床版 合計	2. 210	
# ルボ	側面	0. 105	1. 590	2	-	0. 334	裏表 高さ=(0.080+0.130)/2=0.105
排水桶	下面	0. 150	1. 590	1	-	0. 239	
					排水桶 合計	0. 573	
			-		桁下 総合計	25. 589	

## 3径間 橋面 数量表

名称 位置		呼 稍	<b>箇所数</b>	塗装単位面積	面積	備考		
石が	四世	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	固別奴	(m2) 1m当り	(m2)	ا حب سا	
踏み板 (橋面)	-	0.300	1. 500	10	-	4. 500		
			4. 500	(素地調整、防食下地のみ)				
踊り場	-	1.500	1. 500	1	-	2. 250		
			踊り場 合計	2. 250	(素地調整、防食下地のみ)			
			6. 750	(素地調整、防食下地のみ)				

### 3径間 橋脚 数量表

名称	位置	呼 称		- 箇所数	塗装単位面積	面積	備考
<b>山</b> 柳	ഥ트	高さ〈幅〉(m)	長さ (m)		(m2) 1m当り	(m2)	がある。
	柱部	4. 690	1. 884	1	-	8. 836	長さ= $\phi$ 600円周
	梁部控除	控除面積	0. 005	8	-	-0. 040	
	梁部	0. 250	0. 390	4	-	0. 390	裏表×2箇所
		0. 250	0. 490	4	-	0. 490	裏表×2箇所
		0. 250	0. 720	8	-	1. 440	裏表×4箇所
橋脚		0. 100	0. 390	2	-	0. 078	2箇所
	梁部下面	0. 100	0. 490	2	-	0. 098	2箇所
		0. 100	0. 720	4	-	0. 288	4箇所
		0. 044	0. 390	4	-	0.069	上面左右×2箇所
	梁部下フランジ	0. 044	0. 490	4	-	0. 086	上面左右×2箇所
		0. 044	0. 720	8	-	0. 253	上面左右×4箇所
				•	橋脚 合計	11. 988	

#### 3径間 高欄1 (H1800) 数量表

3径間 高欄1 (	(H1800) 数量表					
名称	位置	高さ〈幅〉	長さ	箇所数	面積	備考
71175	四臣	(m)	(m)	回川奴	(m2)	Co. Bild
	上下面	0. 090	1. 120	4	0. 403	上下×2箇所
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	3	-0. 018	
上伐	縦桟部控除	0. 005	0. 050	15	-0.004	
	側面	0. 050	1.000	4	0. 200	左右×2箇所
	全面	0. 075	0. 650	4	0. 195	
支柱	土田	0. 075	1. 050	4	0. 315	
	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
	側面	0. 005	0. 650	10	0. 033	
縦桟	阿田	0. 005	0. 970	10	0. 049	
和此代表	正面・背面	0. 050	0. 650	10	0. 325	
	正面・自面	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1. 000	2	0.060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0.080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
			1m当り塗装	面積 合計	2. 167	

#### 3径間 高欄2 (H1100) 数量表

名称	位置	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	箇所数	面積 (m2)	備考
	上下面	0. 090	1. 120	2	0. 202	
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	1	-0. 006	
工权	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
	側面	0. 050	1. 000	2	0. 100	
支柱	全面	0. 075	1. 050	4	0. 315	
又红	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0.004	
縦桟	側面	0. 005	0. 970	10	0. 049	
视灯龙	正面・背面	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1. 000	2	0. 060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0.080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
			1m当り塗装	面積 合計	1. 328	

#### 3径間 端部数量表

	M = N					
名称	位置	高さ〈幅〉 (m)	長さ (m)	箇所数	面積 (m2)	備考
上桟 (H180	(0) 端部	0. 050	0. 090	4	0. 018	2箇所
支柱(H180	0) 下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)
上桟 (H110	(0) 端部	0. 050	0. 090	2	0. 009	
支柱(H110	0) 下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)
			1m当り塗装	面積 合計	0. 035	

### 3径間 高欄 総数量表

名称	長さ (m)	箇所数	塗装単位面積 (m2) 1m当り	面積 (m2)	備考
高欄1	4. 850	1	2. 167	10. 510	長さ=3.350+1.500=4.850
高欄2	4. 850	1	1. 328	6. 441	長さ=3.350+1.500=4.850
高欄端部	欄端部 上表より				
			高欄 総合計	16. 986	

## 4) 4径間目

## 4径間 桁下 数量表

名称	位置	呼称		箇所数	塗装単位面積	面積	備考
10 fV	位臣	高さ〈幅〉(m)	長さ (m)	回り奴	(m2) 1m当り	(m2)	
	側面	0. 330	6. 410	2	-	4. 231	外内
	Det III	0. 440	0. 440	2	-	0. 387	外内 高さ=(0.330+0.550)/2=0.440
	上面	0. 100	7. 660	1	-	0. 766	
	支柱部控除	0. 075	0. 075	8	-	-0. 045	
ささら桁	下面	0. 100	7. 150	1	-		長さ=6.710+0.440=7.150
(階段部)	上フランジ	0. 090	7. 660	1	-	0. 689	下面
	端部プレート部控除	0.090	0. 340	1	-	-0. 031	
	下フランジ	0. 090	7. 150	1	-		上面 長さ=6.710+0.440=7.150
	端部プレート部控除	0.090	0. 300	1	-	-0. 027	
	端部プレート部側面	0.090	0. 330	1	-	0. 030	
					合計	7. 359	
				ささら桁	(階段部) 総合計	14. 718	'
蹴上げ	-	3. 450	1. 500	2	-	10. 350	裏表
					蹴上げ 合計	10. 350	
沓み板 (桁下)	-	1. 500	6. 600	1	-	9. 900	
	,				▶板(桁下) 合計	9. 900	
	側面	0. 550	1. 600	2	-	1. 760	外内
	梁部控除	控除面積	0. 005	1	-	-0. 005	
	排水桶部控除	0.080	0. 150	1	-	-0. 012	
主桁	上面	0. 100	1. 600	1	-	0. 160	
<b>—</b> 111	支柱部控除	0. 075	0. 075	3	-	-0.017	
	下面	0. 100	1. 600	1	-	0. 160	
	上フランジ	0. 044	1. 600	1	-		下面外
	下フランジ	0. 044	1. 600	2	-		上面外内
					合計	2. 257	
					主桁 総合計	4. 514	'
	起点側側面	0. 550	3. 440	2	-	3. 784	
	梁部控除	控除面積	0. 005	3	-	-0. 015	
	終点側側面	0. 550	3. 440	1	-	1. 892	外
	桁部控除	控除面積	0. 456	1	-	-0. 456	
		控除面積	0. 498	1	-	-0. 498	
	終点側側面	0. 550	3. 440	1	-	1. 892	内
横桁	梁部控除	控除面積	0. 005	3	-	-0. 015	
	上面	0. 100	3. 350	1	-	0. 335	
	支柱部控除	0. 075	0. 075	3	-	-0. 017	
	下面	0. 100	3. 350	2	-	0. 670	
	上フランジ	0. 044	3. 440	1	-		下面外
	下フランジ	0. 044	3. 350	2	-		上面外×2箇所
	,	0. 044	3. 350	2	_		上面内×2箇所
					横桁 合計	8. 313	
床版	-	3. 440	1. 490	1	-	5. 126	
					床版 合計	5. 126	
排水桶	側面	0. 105	3. 440	2	-		裏表 高さ=(0.080+0.130)/2=0.105
13L N J HI	下面	0. 150	3. 440	1	-	0. 516	
·					排水桶 合計	1. 238	
					桁下 総合計	54. 159	

#### 4径間 橋面 数量表

名称	位置	呼称		箇所数	塗装単位面積	面積	備考
10 179		高さ〈幅〉(m)	長さ (m)	固別奴	(m2) 1m当り	(m2)	VH 45
踏み板(橋面)	ı	1.500	6. 600	1	1	9. 900	
踏み板(橋面) 合計						9. 900	(素地調整、防食下地のみ)
踊り場	-	3. 350	1. 500	1	-	5. 025	
					踊り場 合計	5. 025	(素地調整、防食下地のみ)
PL	1	0. 200	0. 900	2	ı	0. 360	
r L	控除	控除面積	0. 108	2	ı	-0. 216	
			PL 合計	0. 144			
橋面 総合計							

### 4径間 橋脚 数量表

名称	位置	呼称		箇所数	塗装単位面積	面積	備考
		高さ〈幅〉(m)	長さ (m)	回川奴	(m2) 1m当り	(m2)	THI で
	柱部	3. 240	1. 884	1	-	6. 104	長さ= $\phi$ 600円周
	梁部控除	控除面積	0. 005	8	-	-0. 040	
		0. 250	0. 440	4	-	0. 440	裏表×2箇所
	梁部側面	0. 250	1. 420	4	-	1. 420	裏表×2箇所
		0. 250	1. 560	8	-	3. 120	裏表×4箇所
橋脚	梁部下面	0. 100	0. 440	2	-	0. 088	2箇所
		0. 100	1. 420	2	-	0. 284	2箇所
		0. 100	1. 560	4	-	0. 624	4箇所
		0. 044	0. 440	4	-	0. 077	上面左右×2箇所
	梁部下フランジ	0. 044	1. 420	4	-	0. 250	上面左右×2箇所
		0. 044	1. 560	8	-	0. 549	上面左右×4箇所
			12. 916				

#### 4径間 高欄1 (H1800) 数量表

41年1月 同僚1	(H1800) 数量表					
名称	位置	高さ〈幅〉	長さ	箇所数	面積	備考
L 13		(m)	(m)		(m2)	Piu 3
	上下面	0. 090	1. 120	4	0. 403	上下×2箇所
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	3	-0. 018	
工技	縦桟部控除	0. 005	0. 050	15	-0. 004	
	側面	0. 050	1. 000	4	0. 200	左右×2箇所
	全面	0. 075	0. 650	4	0. 195	
支柱	王田	0. 075	1. 050	4	0. 315	
	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
	側面	0. 005	0. 650	10	0. 033	
縦桟	阴田	0. 005	0. 970	10	0. 049	
小足1之	正面・背面	0. 050	0. 650	10	0. 325	
	正岡・日岡	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1. 000	2	0.060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0.080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
	•	•	1m当り塗装	面積 合計	2. 167	

### 4径間 高欄2 (H1100) 数量表

- IZIO IDIME	(111100) 奴里衣					
名称	位置	高さ〈幅〉	長さ	箇所数	面積	備考
10.10		(m)	(m)	四///30	(m2)	בי מוע
	上下面	0. 090	1. 120	2	0. 202	
上桟	支柱部控除	0. 075	0. 080	1	-0. 006	
<b>— 1</b> 2	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
	側面	0. 050	1. 000	2	0. 100	
支柱	全面	0. 075	1. 050	4	0. 315	
又在	下桟部控除	0. 030	0. 065	2	-0. 004	
縦桟	側面	0. 005	0. 970	10	0. 049	
和此代表	正面・背面	0. 050	0. 970	10	0. 485	
	側面	0. 030	1.000	2	0.060	
	支柱部控除	0. 075	0. 030	2	-0. 005	
下桟	上下面	0. 065	1. 120	2	0. 146	
	支柱部控除	0. 075	0. 080	2	-0. 012	
	縦桟部控除	0. 005	0. 050	5	-0. 001	
			1m当り塗装	面積 合計	1. 328	

#### 4径間 端部数量表

기도[미] 게[미] 50	TER 细胞双重农									
名称	位置	高さ〈幅〉	長さ	箇所数	面積	備考				
		(m)	(m)		(m2)					
上桟 (H1800)	端部	0. 050	0. 090	4	0. 018	2箇所				
支柱(H1800)	下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0. 004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)				
上桟 (H1100)	端部	0. 050	0. 090	2	0. 009					
支柱(H1100)	下桟部対面	0. 030	0. 065	2	0.004	加算部控除にて支柱両側を控除しているため(端部は片側)				
1m当り塗装面積 合計					0. 035					

## 4径間 高欄 総数量表

名称	長さ (m)	箇所数	塗装単位面積 (m2) 1m当り	面積 (m2)	備考
高欄1	12. 630	1	2. 167	27. 369	長さ=7.480+1.600+3.550=12.630
高欄2	9. 240	1	1. 328	12. 271	長さ=7.480+1.600+0.160=9.240
高欄端部		上表より		0. 035	
			高欄 総合計	39. 675	

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【10.構造物撤去工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事 レベル2 エ 種: 構造物撤去エ レベル3 種 別: 運搬処理工

レベル3 種 別:	<b>建版処理工</b>	
【細 別】/規 格	算 式	数量
【殼運搬】	構造物とりこわしコンクリート (無筋・鉄筋) (m3)	
	コンクリート (無筋) (m3)	
	断面修復工より = 0.038 m3	
	コンクリートはつりより = 1.654 m3	
	合計 Σ = 1.692 m3	1.692 m3
【現場発生品運搬】	<b>塗膜くず(廃プラスチック)</b>	
	塗膜除去工より = 2.187 t	
	運搬 (2t・3t ダンプ車) = 1 回	1 回
【殼処分】	コンクリート殼(無筋)(t) 単位体積重量(2.35t/m3)	
	1.692 × 2.35 = 3.976 t	3.976 t
	塗膜くず(廃プラスチック) 廃プラスチック換算係数(1.01)	
	2. 187 ÷ 1. 01 = 2. 165 m3	2.165 m3

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【11.足場工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

## 数量計算書

レベル1 工事区分: 橋梁保全工事

レベル2 エ 種: 仮設エ レベル3 種 別: 足場エ

レベル3 種 別:	足場工	
【細 別】/規 格	算 式	数量
【単管足場】	単管足場	
	6. 仮設工数量表より	
	A = 75.163 + 224.935 + 39.060 = 339.158	
	4径間目 2,3径間目 1径間目	
	P2橋脚塗装塗替工より	
	A = = 102.656	
	以上より、Σ A = 441.814	441.814 掛m2
	上空シート養生(単管足場)	
	6. 仮設工数量表より	
	A = 27.550 + 31.000 + 8.680 = 67.230	
	4径間目 2,3径間目 1径間目	
	P2橋脚塗装塗替工より	
	A = 33.360	
	以上より、 Σ A = 100.590	100.590 m2
【吊り足場】	主体吊り足場	
	6. 仮設工数量表より	
	A = 41.650	41.650 m2
	1径間目	
	地覆吊り足場	
	6. 仮設工数量表より	
	A = 17.336	
	1径間目	
	表面保護工(剥落防止工)について、P10-A2間で	
	施工延長×幅0.80mとして	
	$A = 20.100 \times 0.800 \times 2 = 32.160$	
	片面施工延長 足場幅 東西両面	
	A = 17.336 + 32.160 = 49.496	49. 496 m2

## 6. 仮設工数量

## 単管足場

壬壬 米五	<b>片</b>	幅	高さ	箇所数	面積	/
種類	位置	(m)	(m)	(面)	(掛m2)	備考
	1	7. 400	5. 850	1	30. 340	4径間目 階段部北側側面
		7.400	2. 350	1	30. 340	台形にて算出
	2	2. 200	5. 850	2	25. 740	" 踊り場側面
単管足場	3	4. 450	5. 850	1	26. 033	" 踊り場背面
平日足场	4	2. 400	2. 350	1	5. 640	" 階段部入口正面
	①-④重複	0. 600	2. 350	1	-1. 410	控除
	②-3重複	0. 600	5. 850	2	-7. 020	控除
	②東面下	1. 600	2. 600	1	-4. 160	控除
			75. 163			

壬壬 坐五	<b>片</b>	幅	高さ	箇所数	面積	<b>#</b> *
種類	位置	(m)	(m)	(面)	(掛m2)	備考
	5	3. 000	7. 350	2	39, 600	2,3径間目 階段部側面
	9)	0.000	5. 850	۷	55. 000	台形にて算出
	6	1.500	7. 350	2	22. 050	" 踊り場側面
	7	<b>7</b> 6.000	7. 350	2	106. 200	" 階段部側面
単管足場			10. 350			台形にて算出
<b>平日足物</b>	8	1.900	10. 350	2	39. 330	" 踊り場側面
	9	2. 500	10. 350	1	25. 875	" 踊り場背面
	⑧床版分	1. 900	0. 550	2	-2. 090	控除
	9床版分	2. 500	0. 550	1	-1. 375	控除
	⑧橋車道上	1. 900	2. 450	1	-4. 655	控除
			224. 935			

種類	位置	幅	高さ	箇所数	面積	備考
性規	过恒	(m)	(m)	(面)	(掛m2)	1佣 右
	10	3. 600	3. 600	1	12. 960	4径間目 P8橋脚
	10(1)-1	0.800	3. 600	0	0.000	〃 重複のため控除
単管足場	10(1)-2	2. 000	3. 600	1	7. 200	" 重複の0.80m控除
平 日 足 物	12)	3. 250	3. 600	1	11. 700	" P9橋脚
	12(13)-1	0.800	3. 600	0	0.000	〃 重複のため控除
	12(13)-2	2. 000	3. 600	1	7. 200	" 重複の0.80m控除
			39.060			

## 吊り足場

<del>1</del> 希 米石	位置	幅	長さ	箇所数	面積	備考
種類		(m)	(m)	(面)	(m2)	)用 <i>行</i>
主体吊り足場	14)	2. 450	17. 000	1	41. 650	1径間目
				合計	41.650	

種類	位置	幅	長さ	箇所数	面積	備考
		(m)	(m)	(面)	(m2)	1)用 行
	15	0.800	17. 000	1	13. 600	1径間目
地覆吊り足場	16	0.800	3. 270	1	2. 616	"
	17)	0.800	1. 400	1	1. 120	<i>II</i>
				合計	17. 336	

#### 総合計

1.0 — 1.1	
種類	面積
作生共	(掛m2)
単管足場	339. 158
主体吊り足場	41. 650
地覆吊り足場	17. 336

#### 上空シート養生(単管足場)

	( T L /C 3)					
種類	位置	延長	幅	箇所数	面積	備考
		(m)	(m)	(面)	(m2)	1佣 右
単管足場	14	7. 400	2. 400	1	17. 760	4径間目 階段部
	23	2. 200	4. 450	1	9. 790	〃 踊り場
				合計	27. 550	

種類	<b>小</b> 墨	延長	幅	箇所数	面積	備考
性類	位置	(m)	(m)	(面)	(m2)	1用行
	59	3. 000	2. 500	1	7. 500	2,3径間目 階段部
単管足場	69	1.500	2. 500	1	3. 750	" 踊り場
平 日 足 物	79	6. 000	2. 500	1	15. 000	" 階段部
	89	1. 900	2. 500	1	4. 750	" 踊り場
			31.000			

種類	位置	延長	幅	箇所数	面積	備考
性短	四国	(m)	(m)	(面)	(m2)	)用 <i>行</i>
	10(1)-1	0.800	3. 600	1	2. 880	1径間目 P8橋脚
単管足場	10(1)-2	0.800	2. 000	1	1. 600	<i>II</i>
平日足物	12(13)-1	0.800	3. 250	1	2. 600	" P9橋脚
	12(13)-2	0.800	2. 000	1	1. 600	<i>II</i>
			8. 680			

## 総合計

千禾 米石	面積			
種類	(m2)			
単管足場	67. 230			

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【12.落下物防止柵取替工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

## 数量集計表

種	別	細 別	規格	単位	数量	摘 要
<u> </u>	装工					
		素地調整	3種ケレン	$m^2$	118.5	
		下塗り	亜鉛メッキ塗料	$\mathbf{m}^2$	118.5	
		上塗り	亜鉛メッキ塗料	$m^2$	118. 5	
パネル	取替工					
		既設枠取外し・設置	縦断勾配3.0%以上	枚	42	
				m	78. 4	街灯部除く
			縦断勾配3.0%未満	枚	0	
				m	0.0	街灯部除く
			合計	枚	42	
			——————————————————————————————————————	m	78. 4	街灯部除く
		不燃アルミ樹脂積層複合 板枠取付及び加工費		枚	44	
		不燃アルミ樹脂 積層複合板	幅1.0m以下 1000×2000を分割	枚	2	
			幅1.0m~2.0m 1000×2000 1000×2000	枚	40	
			合計	枚	42	
		クッション材	ウレタン系 t=20mm	$\mathbf{m}^2$	4. 1	
		シーリング材	変性シリコン パネル下端	Q	29	ロス率15%
			変性シリコン 複合版取付け	Q	129	ロス率15%
		バネ金具		個	84	
		街灯部		箇所	2	
		ボルトキャップ		本	180	

					数量計算	書
名	称		算 式		数	量
<b>塗替塗装</b>	Ľ					
	柱面積	H鋼=	$\{0.125\times4+\ (0.125-0.0065)\ \times2\}\ \times1.000$	0. 737		
		PL=	$0.165 \times 0.165 \times 2 + 0.165 \times 4 \times 0.006 =$	0.058		
		L字=	$0.040 \times 0.165 \times 3 = $	0.020		
		PL=	$1/2 \times (0.020 + 0.040) \times 0.100 \times 2 \times 4$			
			$+ (0.020+0.102) \times 0.006 \times 4 =$	0.027		
		台=	$0.220 \times 0.350 + (0.220 + 0.350) \times 2 \times 0.009 =$	0. 087		
			1本当り面積 =	0. 929		
	柱本数	n=	44+1 =	45		
	伸縮部	PL=	0 =	0.000		
街灯部資	送装面積	A=	$0.050 \times 4 \times 1.000 \times 2$	0.400		
		A=	$0.050 \times (3+2) \times 0.900 \times 2 =$	0.450		
			1箇所当り面積 =	0.850		
往	訂灯本数	n=	2+0 =	2		
支柱資	送装面積	A=	$0.929 \times 45 + 0.000 + 0.850 \times 2$	43. 505		
当	送装面積	A=	43. 505+69. 300+5. 730	118. 535	118. 5	$5   m^2$
			(支柱 +西パネル +西□25)			
					-	

## 西側塗装面積

支柱			パネ	ベル				$\square 25 \times 25$	材
間隔	枠	枚数	方向	周長	長さ	面積	周長	長さ	面積
0.600	$0.560 \times 1.000$	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
0.000	0. 500 \ 1. 000	U	横	0. 290	0.950	0.00	0. 100	0.880	0.090
1.000	$0.960 \times 1.000$	2	縦	0.340	1.880	1.28	0. 100	1.860	0. 190
1.000	0.900 \ 1.000	Δ	横	0.290	1.750	1.02	0. 100	1.680	0.170
1.050	1. 010×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1.050	1.010 × 1.000	U	横	0. 290	1.850	0.00	0. 100	1. 780	0. 180
1.060	1. 020×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1.000	1.020 × 1.000	U	横	0. 290	1.870	0.00	0.100	1.800	0. 180
1. 150	1. 110×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1. 150	1.110×1.000	U	横	0. 290	2.050	0.00	0.100	1. 980	0. 200
1. 200	1. 160×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1. 200	1. 100 × 1. 000	U	横	0. 290	2. 150	0.00	0.100	2.080	0. 210
1. 230	1. 190×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1. 250	1. 150 × 1. 000	U	横	0.290	2. 210	0.00		2. 140	0. 210
1. 250	1. 210×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1. 200	1.210 × 1.000	U	横	0.290	2. 250	0.00	0.100	2. 180	0. 220
1. 280	1. $240 \times 1.000$	1	縦	0.340	1.880	0.64	0. 100	1.860	0. 190
1.200	1.210 / 1.000	1	横	0.290	2.310	0.67	0.100	2. 240	0.220
1. 320	1. 280×1. 000	2	縦	0.340	1.880	1. 28	0. 100	1.860	0. 190
1.020	1. 200 / 1. 000	2	横	0.290	2. 390	1.39	0.100	2. 320	0.230
1. 410	1. $370 \times 1.000$	0	縦	0.340	1.880	0.00	0. 100	1.860	0. 190
1. 110	1.0107(1.000	O .	横	0. 290	2.570	0.00	0.100	2.500	0. 250
1.500	1. 460×1. 000	3	縦	0.340	1.880	1. 92	0. 100	1.860	0. 190
1.000	1. 100 / 1. 000	O	横	0. 290	2.750	2.39	0. 100	2.680	0. 270
1. 520	1. 480×1. 000	0	縦	0.340	1.880	0.00	0.100	1.860	0. 190
1.020	1. 1007(1.000	J	横	0. 290	2. 790	0.00		2. 720	0. 270
2.000	$1.960 \times 1.000$	34	縦	0.340	1.880	21.73	0. 100	1.860	0. 190
2.000	1.0007(1.000	01	横	0.290	3. 750	36. 98	0.100	3.680	0.370
合計		42				69. 300			5. 730

## 全44枚(街灯パネル含)

## パネル枠

縦周長= (85+85) ×2

横周長= (85+65) ×2

縦長さ=940×2

横長さ= (支柱間隔-0.125) ×2

## $\square 25$

周長=25×4

縦長さ=930×2

横長さ= (枠幅-0.060×2) ×2

				数量計算	書
名 称		算    式		数	量
パネル取替工					
既設枠		縦断勾配3.0%以上			
取外し・設置	置 n=	割付図より =	42	42	枚
	西側	1. 000*4+1. 280+1. 320*2+1. 500*3+2. 000*34	80. 420		
	東側	0 =	0.000		
	L=	$80.420+0-1.0\times2$	78. 420	78.4	m
		縦断勾配3.0%未満			
	n=	割付図より =	0	0	枚
	L=	0 =	0.000	0.0	m
不燃アルミ樹脂積層複合板 取付及び加工	枠 費 n=	割付図より =	44	44	枚
不燃アルミ樹脂積層複合	板	幅1.0m以下			
	n=	4/2 =	2	2	枚
		幅1.0m~2.0m			
	n=	1+2+3+34 =	40	40	枚
クッションホ	才 A=	4. 142	4. 142	4. 1	$\mathrm{m}^2$
シーリングホ	ナ V=	(25488) /1000×1.15 =	29. 311	29	Q
		(ロス率)			
シーリングホ	ナ V=	(448.520) ×10×25/1000×1.15 = (ロス率)	128. 950	129	Q
		(ロス率)			
バネ金具	Į	2個/枚			
	n=	$(42+0) \times 2 =$	84	84	個
街灯音	写 n=	2+0 =	2	2	箇所
ボルトキャップ	r° n=	45×4 =	180	180	本

西側 クッション材

	· /		
支柱 間隔	長さ	枚数	面積
0.600	0. 250	0	0.000
1.000	0.650	2	0.085
1. 050	0.700	0	0.000
1.060	0.710	0	0.000
1. 150	0.800	0	0.000
1. 200	0.850	0	0.000
1. 230	0.880	0	0.000
1. 250	0.900	0	0.000
1. 280	0.930	1	0.060
1. 320	0.970	2	0. 126
1. 410	1.060	0	0.000
1. 500	1. 150	3	0. 224
1. 520	1. 170	0	0.000
2.000	1.650	34	3. 647
合	計	42	4. 142

長さ=支柱間隔-プレート幅(0.35) 面積=長さ×幅(65)

西側 シーリング材

		, ,	
支柱 間隔	長さ	枚数	体積
0.600	0. 250	0	0
1.000	0.650	2	520
1. 050	0.700	0	0
1.060	0.710	0	0
1. 150	0.800	0	0
1. 200	0.850	0	0
1. 230	0.880	0	0
1. 250	0.900	0	0
1. 280	0. 930	1	372
1. 320	0.970	2	776
1. 410	1.060	0	0
1. 500	1. 150	3	1380
1. 520	1. 170	0	0
2.000	1.650	34	22440
合	計	42	25488

長さ=支柱間隔-プレート幅(0.35) 体積(m1)=10×20×長さ(m)×2面

西側

支柱		□25×25材			
間隔	枚数	方向	方向長さ		
		縦	1. 860	<u> </u>	
0.600	0	横	0. 880	5. 480	
		縦	1.860		
1.000	2	横	1. 680	14. 160	
		縦	1.860		
1.050	0	横	1. 780	0.000	
1 000	0	縦	1.860	0.000	
1.060	0	横	1.800	0.000	
1 150	0	縦	1.860	0.000	
1. 150	0	横	1. 980	0.000	
1 900	0	縦	1.860	0.000	
1. 200	0	横	2.080	0.000	
1 000	0	縦	1.860	0.000	
1. 230	U	横	2. 140	0.000	
1. 250	0	縦	1.860	0.000	
1. 250	U	横	2. 180	0.000	
1. 280	1	縦	1.860	8. 200	
1. 200	1	横	2. 240	8. 200	
1. 320	2	縦	1.860	16. 720	
1. 020	2	横	2.320	10. 720	
1. 410	0	縦	1.860	0.000	
1. 110	V	横	2.500	0.000	
1. 500	3	縦	1.860	27. 240	
1.000	Ü	横	2. 680	2210	
1. 520	0	縦	1.860	0.000	
1. 520	Ŭ	横	2. 720	0.000	
2.000	34	縦	1.860	376. 720	
		横	3. 680		
合計	42			448. 520	

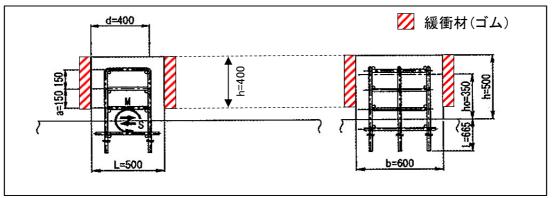
## $\square 25$

縦長さ=930×2

横長さ= (支柱間隔-0.040-0.060×2) ×2

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【13.RC反力壁工】



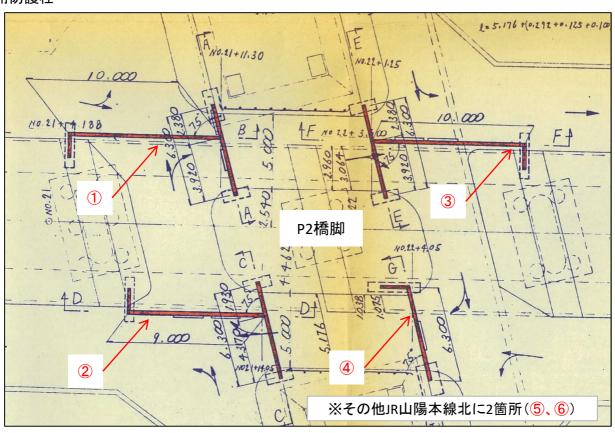
設置個所は側道橋第1径間の両端支承付近	N =	2 箇所				
型枠工						
$A = (0.50 \times 0.50 \times 2 + 0.60 \times 0.50 \times 2) \times 2$	=	2.20 m2				
コンクリート(24-12-20BB)						
$V = (0.50 \times 0.60 \times 0.50) \times 2$	=	0.30 m3				
鉄筋(SD345) D19 (2.25kg/m)						
$L1 = (0.665+0.350+0.300+0.350+0.665) \times 3$	=	6.990 m				
$L2 = 0.300 \times 6$	=	1.800 m				
$L3 = 0.400 \times 6$	=	2.400 m				
$L = \sum L i \times 2 = 11.190 \times 2$	=	22.380 m				
$W = 2.25 \times 22.380$	=	50.355 kg				
	=	0.0504 t				
コンクリート削孔 アンカー材径D19						
N = 6 × 2	=	12 孔				
注入材 エポキシ樹脂 比重1.200						
V = $(\pi/4 \times 0.029^2 \times 0.675 - \pi/4 \times 0.019^2 \times 0.665) \times 12$	=	0.003 m3				
W = 0.003 × 1200	=	3.6 kg				
鉄筋探査(下向き)						
A = 1.00 × 1.00 × 2	=	2.00 m2				
緩衝材(クロロブレンゴム) t=50mm						
$A = ((0.50 + 0.05 \times 2) \times 0.40 \times 2 + 0.60 \times 0.40 \times 2) \times 2$	=	1.92 m2				

# 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【14.防護桁補修工】

明石市都市局道路安全室道路整備課

## 塗装塗替 桁防護柱



#### H形鋼(広幅)の300×300の寸法は

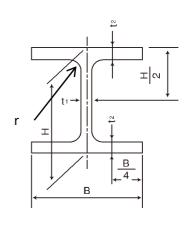
H = 0.300 m

B = 0.300 m

t1 = 0.010 m

t2 = 0.015 m

r = 0.013 m



#### 断面積Aは

 $A = (t2 \times B) \times 2 + \{(H - t2 \times 2) \times t1\} + \{(r \times 2)^2 - (r \times r \times \pi)\}$ 

=  $(0.015 \times 0.300) \times 2 + \{(0.300 - 0.015 \times 2) \times 0.010\} + \{(0.013 \times 2)^2 - (0.013 \times 0.013 \times \pi)\}$ 

= 0.01185 m2

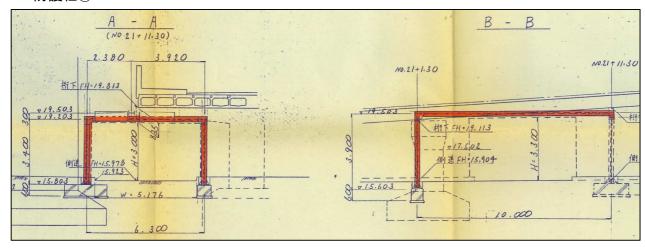
#### 1mあたりの表面積Sは

 $S = B \times 2 + t2 \times 4 + \{B - (r + t1 + r)\} \times 2 + \{H - (t2 + r) \times 2\} \times 2 + (2 \times r \times \pi)$ 

 $= 0.300 \times 2 + 0.015 \times 4 + \{0.300 - (0.013 + 0.010 + 0.013)\} \times 2 + \{0.300 - (0.015 + 0.013) \times 2\} \times 2 + (2 \times 0.013 \times \pi)$ 

= 1.75768 m2/m

#### 防護柱①

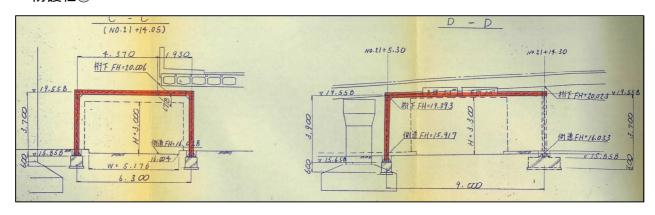


#### 防護柱①の施工延長L1は

L1 = 3.400 + 6.300 + 3.400 + 3.900 + 10.000

27.000 m

#### 防護柱②

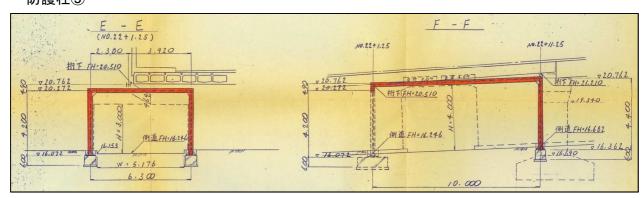


#### 防護柱②の施工延長L2は

L2 = 3.700 + 6.300 + 3.700 + 3.900 + 9.000

= 26.600 m

## 防護柱③



## 防護柱③の施工延長L3は

L3 = 4.200 + 6.300 + 4.200 + 10.000 + 4.400

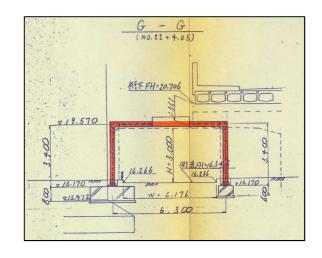
29.100 m

## 防護柱④

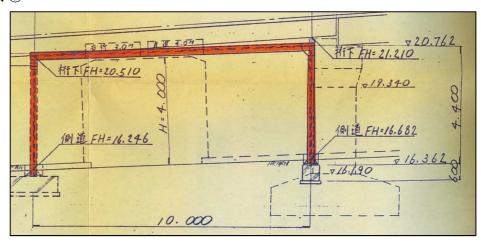
## 防護柱④の施工延長L4は

L4 = 3.400 + 6.300 + 3.400

= 13.100 m



## 防護柱⑤、⑥



## 防護柱⑤、⑥の施工延長L56は

L56 = (4.400+10.000+4.400)/1箇所

= 18.800 m/1箇所

## ●控柱

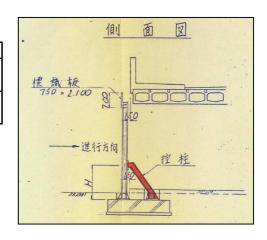
各控柱の高さは

	白江生にの同じは				
H (m)	各控柱の場所				
1.75	防護柱①、防護柱②、   防護柱⑤北側、防護柱⑥北側				
2.50	│ 防護柱③、防護柱④、 │ 防護柱⑤南側、防護柱⑥南側				

## 控柱の施工延長L'は

L' =  $(1.75 \times \sqrt{2}) \times 4 + (2.50 \times \sqrt{2}) \times 4$ 

= 24.042 m



## 以上より、防護桁の塗替面積は

Ω+C=# +/C N I	施工延長	塗装面積
防護桁No.	(m)	(m2)
1	27.000	47.457
2	26.600	46.754
3	29.100	51.148
4	13.100	23.026
5	18.800	33.044
6	18.800	33.044
控柱	24.042	42.258
	Σ	276.731

A= 276.73 m2

塗装仕様(Ra-Ⅲ)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3種		4時間以内
下塗※	鉛・クロムフリーさび止めペイント	(140)	1 🗆 - 10 🗆
下塗	鉛・クロムフリーさび止めペイント	140	1日~10日
下塗	鉛・クロムフリーさび止めペイント	140	1日~10日
中塗	長油性フタル酸樹脂塗料用中塗	120	1日~10日
上塗	長油性フタル酸樹脂塗料上塗	110	1日~10日

<sup>※</sup>鋼材露出部のみ

注:高所については自走式リフトによる作業とする。

## 標識撤去•復旧工

塗替作業に伴い、高さ制限の警戒標識の撤去復旧を実施する。

設置された標識(H 0.7m × W 2.1m)は

したがって、撤去・復旧面積は

 $A = 0.7 \times 2.1 \times 7 = 10.29 \text{ m}$ 

## 根巻防護工

柱の種類	幅B	まやに
主	0.600	0.300
控	0.800	0.500

## 土工部の断面積は 断面積(主)

 $A = 0.600 \times 0.600 - 0.01185$ 

= 0.34815 m2

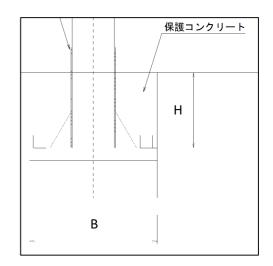
## 断面積(控)

 $A = 0.800 \times 0.800 - 0.01185$ 

= 0.62815 m2

## それぞれの筒所数は

防護桁No.	主 (箇所)	控 (箇所)
1	3	1
2	3	1
3	3	1
4	2	1
5	2	2
6	2	2
Σ	15	8



## 1箇所当たりの施工数量は

	舗装切断	舗装版 破砕	残殻	床掘高	床掘	残土	保護Co高	型枠	保護Co
	m	m2	m3	m	m3	m3	m	m2	m3
主	2.400	0.348	0.017	0.250	0.087	0.087	0.300	0.720	0.104
控	3.200	0.628	0.031	0.450	0.283	0.283	0.500	1.600	0.314

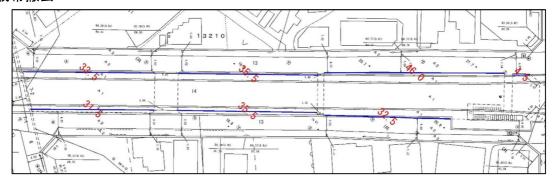
## 以上より、防護桁の根巻防護工は

	舗装切断	舗装版 破砕	残殼	床掘高	床掘	残土	保護Co高	型枠	保護Co
	m	m2	m3	m	m3	m3	m	m2	m3
主	36.000	5.220	0.255	0.250	1.305	1.305	0.300	10.800	1.560
控	25.600	5.024	0.248	0.450	2.264	2.264	0.500	12.800	2.512
合計	61.600	10.244	0.503	0.700	3.569	3.569	0.800	23.600	4.072

## 数 量 計 算 書

魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 【15.植栽帯撤去工】

#### 植栽帯撤去



撤去延長

L = 33.5 + 35.5 + 46.0 +4.5 + 31.5 + 35.5 + 32.5 = 219.0 m

植栽帯の幅 W = 0.7 m

撤去面積は

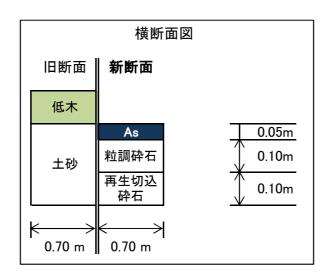
 $A = 219.0 \times 0.7 = 153.30 \text{ m}2$ 

処分量は低木(想定高さ60cm)より

 $V = 153.30 \times 0.60 = 91.98 \text{ m}3$ 

重量は単位堆積重量(想定0.55t/m3)より

 $W = 91.98 \times 0.55 = 50.59 t$ 



上図より、

土砂掘削

V = 153.30 × 0.25 = 38.33 m3

残土処分

V = = 38.33 m3

下層路盤工 (再生切込砕石 t=100)

A = = 153.30 m2

上層路盤工 (粒調砕石 t=100)

A = = 153.30 m2

表層工 (再生密粒度As t=50)

A = = 153.30 m2

## 特記仕様書

工事名 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事

工事場所 明石市魚住町西岡地内

工 期 契約締結日の翌日から令和 5年 3月 31 日まで ただし、令和 5年 11月 30 日まで工期延期予定(※) (※本件に係る予算について、市議会での次年度への繰越承認、 国庫補助事業等の繰越承認がされたとき)

### 第1条 総則

#### 1-1. 適用

本仕様書は、明石市都市局道路安全室道路整備課が発注する、上記工事に適用する。 設計図書に記載されていない事項は、兵庫県土木請負工事必携(令和4年10月一部改定版)、兵庫県土木工事共通仕様書(令和4年10月一部改定版)、兵庫県土木工事施工管理基準(令和4年10月一部改定版)ならびに、「小型構造物標準図集」(H25.12月(第3回改訂版)兵庫県県土整備部)(以下、「小型図集」と称する。)によるものとする。(その他追加通知を含む)

#### 1-2. 設計図書

本工事においては、明石市工事請負契約約款第1条に規定するものを設計図書とする。 設計図書の他に交付する「見積参考図書」とは入札(見積)参加者の適正かつ迅速な見積 に資するための資料であり、明石市工事請負契約約款第1条でいう設計図書ではない。

従って、「見積参考図書」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。なお、「見積参考図書」の有効期限は本工事の入札(見積日)までとする。

設計図書と見積参考図書の構成は次頁に示す図のとおりである。

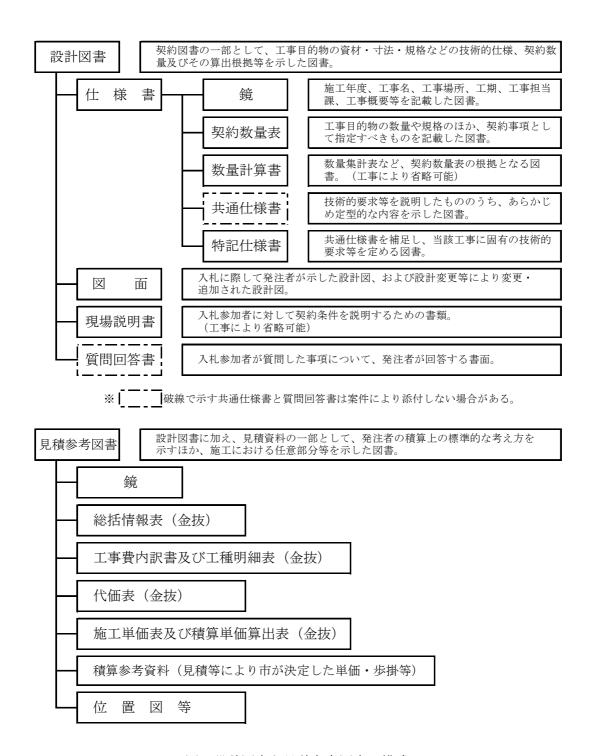


図. 設計図書と見積参考図書の構成

#### 1-3. 現場代理人の兼務

本工事については、他工事との現場代理人の兼務を認めない。

#### 1-4. 配置技術者

本工事の施工にあたり、以下の該当する技術者を配置すること。

・橋梁修繕工事に精通した技術者(受注者、下請け業者は問わない)

### 1-5. 施工範囲に関する留意事項

工事内容のうち、現場条件等により工事内容を一部変更する可能性がある。よって工事着 手前に工事内容について監督員の確認を受けるものとする。なお、工事内容に変更を伴う場 合は、監督員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。

#### 1-6. 設計図書の照査

受注者は、施工前及び施工途中において、自らの費用負担において設計図書の照査を行い、 施工条件と工事現場が一致しない等の事実を発見したときは、監督員にその事実が確認で きる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。

#### 1-7. 施工計画書

受注者は、工事着手前に施工計画書を監督員に提出し、監督員の承諾を得た後に工事着手しなければならない。

#### 1-8. 工事カルテ

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。なお、登録内容に訂正が必要な場合は、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、「訂正のための確認のお願い」を作成し、訂正があった日から10日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。

変更登録は、工期又は技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金額が 2,500 万円を跨いで変更があった場合には、変更後の請負代金額に則った登録を行うものとする。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督 員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更 時の提出を省略できるものとする。

#### 1-9. 施工体制台帳

(施工体制台帳)

受注者は、所定様式(工事担当技術者)を追加して施工体制台帳を作成し工事現場に備えるとともに、監督員に提出するものとする。

なお、様式には監理技術者、主任技術者(下請負を含む)及び元請負の専門技術者(専任している場合のみ)の顔写真、氏名、生年月日、所属会社名を記載するものとする。

下請負に関する契約書の写しは、施工体制台帳に添付するものとし、現地に備え付けるものとする。

#### (現場の管理)

受注者は監理技術者、主任技術者(下請負を含む)及び元請負の専門技術者(専任している場合のみ)に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

施工体系図は、現地の見やすい場所に掲示すること。

工事関係車両の夜間駐車及び現場外駐車を行わず適切な管理を行うこと。

#### 1-10. 建設副産物

(再生資源の利用の促進)

受注者は、建設副産物適正処理推進要綱(建設事務次官通達、平成14年5月30日)を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

#### 1. 提出様式

建設副産物等を工事現場から搬出する場合には、再生資源の活用の促進に関する法律に 基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況を記載する様式については、国土交通省が公開している建設リサイクル報告様式(計画書・実施書)または「建設副産物実態調査情報交換システム(COBRIS)」で所定の様式を使用するものとする。

#### 2. 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書(実施書)は、1部は自社で工事完成後1年間保管 し、計画書・実施書は各1部と電子データを監督員に提出するものとする。

- ・工事着手前:「再生資源利用促進計画書」 施工計画書に計画書を添付する。
- ・工事完成後:「再生資源利用促進実施書」 書面による計画書・実施書及び実施書の電子データを竣工図書として提出する。

(残土・ガラ処分について)

1. 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律「建設リサイクル法」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2. アスファルト・コンクリートガラは、中間処理(再資源化)とする。

残土・ガラ運搬については処分地まで直接運搬とする。

また、土砂・ガラの運搬に際し、シート等にて飛散しないようにし、一般利用者に迷惑 のかからないように留意すること。

交通法規を遵守し、特に過積載のないよう管理すること。

受注者による施工計画書記載の処分地の変更時は、監督員との協議のこと。

#### 1-11. 発生材の処分地例及び問合先

1. 特定建設資材廃棄物等

特定建設資材廃棄物等の搬出先は、積算条件として、以下を設定している。

#### 再資源化等をする施設の名称及び所在地等

11 X WY 10 11 C / O WEBY 12 11 11 12	( ) / L = 1 (
特定建設資材廃棄物の種類	土砂
施設の名称	田口建材㈱
運搬距離	6.5km以下
所在地	明石市大久保町大窪戌亥谷 2751 他
	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価
受入等諸条件	格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守するこ
	と。
その他	監督員の指示による。

特定建設資材廃棄物の種類	アスファルト塊
施設の名称	中谷建材㈱
運搬距離	17.5km 以下
所在地	高砂市梅井 5-2-10
	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価
受入等諸条件	格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守するこ
	と。
その他	監督員の指示による。

特定建設資材廃棄物の種類	コンクリート塊 (無筋)
施設の名称	田口建材㈱
運搬距離	8.0km 以下
所在地	明石市大久保町松陰字堂屋敷 342-36
	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価
受入等諸条件	格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守するこ
	と。
その他	監督員の指示による。

上表については、積算条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではな く、受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含 め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難 となった場合は、設計変更を行う。

#### 2. その他の廃棄物 (特別管理産業廃棄物を含む)

その他の廃棄物の搬出先は、積算条件として、以下を設定している。

#### 施設の名称及び所在地等

廃棄物の種類	<b>塗膜くず等</b>
施設の名称	関西環境建設㈱
運搬距離	5.0km 以下
所在地	兵庫県神戸市西区岩岡町野中字福吉 540 番地の 6
受入等諸条件	事前に分析結果表及びサンプルの提出が必要
その他	監督員の指示による。

廃棄物の種類	木の枝、幹、根		
施設の名称	明石クリーンセンター		
運搬距離	8. 0km 以下		
所在地	明石市大久保町松陰 1131		
亚 7 娇 秋 夕 / 叶	明石市の当該ホームページ(「明石クリーンセンタ		
受入等諸条件	ーへの直接持ち込みについて」)に従うこと		
その他	監督員の指示による。		

上表については、積算条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではなく、受注者は、搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、「木の枝、幹、根」については「事業系ごみ」の「燃やせないごみ」としているが、受入施設により廃棄物の種類が「燃やせるごみ」となった場合には上記施設の「剪定くず等」の区分に設計変更を行うものとする。

#### 1-12. 段階確認

受注者は、兵庫県土木工事共通仕様書に定める工種については、事前に立会願を監督員に 提出し段階確認を受けなければならない。また、それ以外の工種においても、監督員が必要 と判断した場合、協議の上、段階確認を受けなければならない。

#### 1-13. 出来形、品質、写真管理基準

受注者は、兵庫県土木施工管理基準に定める以外の工種について、監督員が必要と判断した場合、協議の上、基準を定めるものとする。

#### 1-14. 履行報告

受注者は、工事履行報告書を別添の様式に基づき作成し、工程表及び工事状況写真を添付 し、毎月末に監督員に提出しなければならない。

#### 1-15. 工事中の安全確保

(法令遵守)

受注者は、関係諸法規を遵守し、現場内外の安全管理に万全を期し、工事施工に伴う諸手続きは、請負人の責任において関係諸官庁に提出し許可を得ること。

#### (地下埋設物件の事故防止)

- 1. 工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さを確認し、保安対策について十分打合せを行ない、事故の発生を防止すること。
- 2. 受注者の責により地下埋設物件に損害を与えた場合は、すみやかに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、受注者の負担によりこれを補修しなければならない。
- 3. 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、 占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果、未使用 管の処置を受注者が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確に しておかなければならない。

#### (道路付属物ならびに占用物件の処置)

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占用物件がある場合には、その処置について予め監督員と打合せを行うものとする。本工事箇所には架空線・鉄道高架があるので、 工事に際しては事前調査を十分に行い、必要に応じて管理者と移設及び防護について立ち合い、協議のうえ施工を行うこと。

#### 1-16. 環境対策

(低騒音型・超低騒音型の使用)

本工事箇所は、特に生活環境を保全する必要がある地域であるので、施工にあたっては、 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定にもとづき指定された建設機械を使用すること。

#### (排出ガス対策型建設機械)

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設技術評価制度」又は「民間

開発建設技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械 を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難い場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとする。 上記において、「これにより難い場合」とは、受注者の都合で調達できない場合を含むも のとする。

なお、施工現場において使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認 できる写真を撮影し、完成書類として監督員に提出するものとする。

機 種	備考
<ul><li>ハ゛ックホウ</li></ul>	テ゛ィーセ゛ルエンシ゛ン
• トラクタショベル (車輪式)	(エンシ`ソ出力 7.5kw
・ ブ゛ルト゛ーサ゛	以上、260kw 以下)
<ul><li>発動発電機(可搬式、溶接兼用機含)</li></ul>	を搭載した建設機械
・空気圧縮機 (可搬式)	に限る
・油圧ユニット	
(以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立した	
ディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの:	
油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引	
抜機、アースオーカ゛、オールケーシンク゛掘削機、リハ゛ースサーキュレーショント゛リル 、アースト゛リル、	
地下連続壁施工機、全回転型オールケーシンング掘削機)	
・ロート、ローラ、タイヤローラ、振動ローラ	
• ホイールクレーン	

#### 1-17. 交通安全管理

#### (安全対策費)

安全対策については、交通誘導警備員を計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合わせの結果により変更等が生じた場合は監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。また、条件変更及び受注者にて特に必要と認めた場合は、その対策等について監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。歩行者や自転車等の通行については、十分に配慮し、交通誘導警備員にて的確に誘導させること。

#### (安全施設類)

標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置する他、道路管理者及び所轄警察署と打合わせを行い実施するものとする。なお、打合わせの結果又は条件変更等に伴い、道路保安施設設置基準(案)以上の保安施設類が必要な場合、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

#### (交通誘導警備員の配置)

交通誘導警備員については、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果に従い適正に配置し、道路使用許可証(警察署提出)を遵守すること。打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

なお、交通誘導警備員 A,B の定義は次のとおり。

交通誘導警備員A:警備業者の警備員(警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。) で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規 定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る1級 検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導警備員 B : 警備業者の警備員で、交通誘導警備員 A 以外の交通の誘導に従事するもの。

### (交通誘導警備員の配置)

本工事における交通整理箇所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

施工内容	施工内容編成		備考	
本工事	交通誘導警備員 B:6名	昼間	人数に交替要員1名含む	
附带工事	交通誘導警備員 B:6名	昼間	人数に交替要員1名含む	

#### (安全教育・研修訓練)

工事現場における安全対策の重要性に鑑み、全工事・全作業員を対象とし、次の各号から 実施する内容を選択し、定期的に安全教育・研修訓練を行うものとする。また、実施項目に ついては、施工計画書に本工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督 員に提出するものとする。

- 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- 2) 当該工事内容等の周知徹底
- 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- 4) 当該工事における災害対策訓練
- 5) 当該工事現場で予想される事故対策
- 6) その他、安全・訓練等として必要な事項

安全教育・研修訓練は、工事期間中月1回(半日)以上実施し、監督員に実施状況報告書を 提出するものとする。

なお、安全教育・研修訓練に要する必要な費用(労務者の日当)は、現場管理費に含んでいる。

#### 1-18. 諸法令の遵守

(道路法等の遵守)

受注者は、道路法、道路運送車両法及び道路交通法の趣旨に基づき、資材運搬等に必要な車両の諸元について当該法律を遵守しなければならない。

(過積載による違法運行の防止について)

受注者は過積載防止について、その具体的対策方法を施工計画書に記載するものとする。 (不正軽油の使用の禁止)

- 1. 受注者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油 (地方税法第700条の22の2(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料 をいう。)を使用してはならない。
- 2. 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

#### (特殊車両通行許可制度の徹底)

道路法第47条の2に基づく通行許可の確認において、受注者は下記の資料を監督員に提出し、確認を得なければならない。

車両制限令第3条における一般制限値を超える車両について

- ① 施工計画書に一般的制限値を超える車両を記載
- ② 出発地点、走行途中、現場到着地点における写真(荷姿全景、ナンバープレート等通行許可書と照合可能な写真)なお、走行途中の写真撮影が困難な場合は監督員の承諾を得て省略できるものとする。
- ③ 通行許可書の写し
- ④ 夜間通行が条件の場合、車両通行記録計(タコグラフ)の写し

#### 第2条 施工

## 2-1. 「同等品以上」について

本設計図書で「同等品以上」と示す場合、そこに示された工法や材料を参考に積算しているが、工事の施工に際し、工法や材料を指定するものではなく、発注者の求める基準を満たすものであれば他の工法や材料の採用を妨げるのではない。なお、受注者において他の工法や材料を採用する場合は、監督員の承諾を得た後に採用を決定するものとし、本設計の工法や材料と差異があっても設計変更の対象としない。ただし、事前測量等の設計照査により、当初設計の施工内容に変更が生じた場合は、当初設計工法による変更の対象とする。また、本条「2-2.」以降に特筆する場合はその記載内容に従うものとする。

#### 2-2. 落下物防止柵取替工

落下物防止柵取替工の施工にあたっては、下記の点に留意すること。

①本設計では委託成果に基づきアルミ樹脂積層複合板を採用している。材料の採用に

あたっては厚み t=4mm のプラメタル FRC405 (不燃材) 同等品以上を使用すること。

- ②アルミ樹脂積層複合板のカラーについては監督員と協議のうえ、決定すること。
- ③既設枠寸法は現地支柱間隔から想定したものであるため、撤去時に確認すること。
- ④支柱間隔 1m 以下のパネルは複合板 2m ものを切断し、パネル 2 枚/複合板 1 枚で使用すること。ただし、道路照明部は支柱間隔 1m であるが、高さ方向が 1.1m 程度のため、1 枚/1 筒所とする。
- ⑤ワイヤーについては流用できるものとしているが、撤去時、ワイヤーに構造上問題が あることが確認された場合は監督員と協議を行うこと。
- ⑥ボルト頭部切断時の余長は3山以上を確保すること。
- ⑦道路照明部は現地ボルト間隔に合わせて加工を行うこと。
- ⑧アンカーキャップの設置時には充填材の充填が十分であることを後から確認できるように施工管理を実施すること。
- ⑨既設枠については流用を予定しており、塗装の塗替え作業を見込んでいる。現在の塗装が亜鉛メッキであることから、3種ケレンによる素地調整を実施した後、亜鉛メッキ塗料による下塗り・上塗りを想定している。亜鉛メッキ塗料の採用にあたっては亜鉛含有率が95%以上であるものを使用すること。

#### 2-3. ひび割れ補修工・断面修復工

ひび割れ補修工・断面修復工については、設計時の調査に比べ、数量が大幅に増加する事例が相次いでいることから、事前に確認されている数量の2倍を設計で計上している。施工にあたっては、設計照査の際に幅や大きさの確認を行い、監督員に報告すること。その後、監督員と数量変更協議および確認の立会を行い、作業を実施するものとする。

設計において、断面修復工は左官工法用のポリマーセメントモルタル、ひび割れ補修工は 下記に示す材料同等品以上での施工を想定している。

・注 入 材:土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品(※)同等品以上 (※コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2013- P128)

また、P10 橋脚~A2 橋台間の本作業は高所作業車作業を想定している。

#### 2-4. 剥落防止工

コンクリートの剥落防止工においては、「2-1.」に基づき他工法を採用する場合、下記の 基準を満たす工法を用いること。

- ・施工後にコンクリート表面を確認できるよう、透明であること。
- ・コンクリート内部の水蒸気に対する通気性が確保されていること。
- ・その他、超薄膜スケルトン防災コーティング工法と同等品以上であること。

#### 2-5. アスファルト舗装

受注者は、「土木工事共通仕様書」によるものの他、プラント再生舗装技術指針及び本特記仕様書により施工するものとする。

また、加熱アスファルト混合物を使用する場合は、「加熱アスファルト混合物に関する特記仕様書」(別紙)のとおり、資料を提出すること。

#### 2-6. FRP シート設置工

FRP シート設置工の施工にあたっては、下記の点に留意すること。

- ①本設計では委託成果に基づき UVPPS 工法を参考に積算している。
- ②FRP シート設置工について、他の工法を採用する場合は UVPPS 工法と同等品以上となる工法を採用すること。
- ③紫外線照射については「有り」としている。紫外線照射を実施しない場合は、実施せず とも品質が十分確保できることを証明した資料を作成の上、監督員と協議を行うこと。 本内容は設計変更の対象とする。

#### 2-7. 塗膜除去工(塗膜剥離剤)

**塗膜剥離剤を用いた湿式の塗膜除去工の施工にあたっては、下記の点に留意すること。** 

- ①本設計では委託成果に基づきネオリバー泥パック工法を参考に積算している。
- ②塗膜剥離剤について、他の材料を使用する場合はネオリバー泥パック工法同等品以上を採用すること。この材料変更は設計変更の対象としない。なお、同等品以上であることは、実際に試験塗布を行い比較確認すること。この試験費用は設計変更の対象としない。
- ③塗膜剥離剤の標準使用量は 1.0kg/m2 としているが、事前に 0.5kg/m2 と剥離試験を 実施し、剥離剤塗布量が 0.5kg/m2 で十分に剥離する場合は 0.5kg/m2 で施工すること。 また、後述のように 2 回の塗膜剥離剤塗布を行う場合については、2 回目についても同様の検討を実施すること。この使用量の変更は設計変更の対象とする。
- ④当初設計において、塗膜除去工は全面積2回の剥離剤塗布を見込んでいる。実際の施工において、1回の塗布で十分に剥離する場合は2回目の塗膜除去工を減工するものとする。形状等により部分的に2回目が必要な場合は部分的な2回目の塗膜除去工を行う。どちらも1回目の除去工後に監督員による確認を行うものとし、本内容は設計変更の対象とする。

#### 2-8. 仮設工

足場の設置・撤去時には陸橋下側道の通行規制が想定される。当該道路は一方通行の道路であるため、近隣住民に配慮し、早期に通行規制の周知等を行うこと。また、施工中は、側道橋第1径間直下が現道であることから、第三者被害の防止に努めること。

足場工図面はあくまで参考図であるため、施工にあたっては十分な検討を行うこと。

#### 2-9. 既設鉄筋コンクリート構造物の削孔作業

受注者は、削孔作業については、鉄筋の損傷等により既設構造物の品質を低下することがないよう、特に適切な施工に配慮すること。そのため、既設鉄筋コンクリート構造物の削孔作業にあたっては、以下を実施する。

なお、これによりがたい場合は監督員と協議することとする。

#### ①事前調査

受注者は、設計図書による既設構造物の配筋状況を確認しなければならない。

また、工事着手前に鉄筋探査機等により調査し、削孔範囲周辺の配筋状況を確認しなければならない。ただし、設計図書において鉄筋探査等による既設構造物の配筋状況が確認されている場合はこの限りでない。

#### ②削孔計画図の作成

受注者は、上記①の事前調査の結果を踏まえ、削孔計画図を作成し、監督員に提出すること。

#### ③削孔作業の実施

受注者は、削孔計画図に基づき、削孔作業を実施することとする。

なお、施工中に鉄筋に接触するなどにより削孔計画図に修正が生じた際は監督員に変更削孔計画図を提出すること。また、必要な場合は、変更削孔計画図により構造計算を実施すること。

#### ④段階確認

受注者は、削孔作業について、段階確認を受けなければならない。 また、受注者は、段階確認時まで、削孔によるコアを保存しなければならない。 段階確認の内容は以下のとおりとする。

- 確認時期:削孔作業完了時
- ・確認事項:削孔計画図(変更削孔計画図)と削孔位置の照合、コアの状況、 削孔長、削孔径、削孔の間隔、孔内状況
- 確認数量:全数

#### 第3条 その他

#### 3-1. 産業廃棄物管理票

受注者は、本工事で排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理(再資源化施設、積み替え保管場所経由で最終処分)する場合、産業廃棄物管理票(マニュフェスト)により、適正に処理されていることを確認するものとする。

#### 3-2. 工事測量

工事着手後直ちに測量を実施し、測量結果が設計図書に示されている数値と差異を生じた場合は監督員の指示を受けること。

#### 3-3. 写真管理

工事写真の管理については、写真管理基準(土木工事施工管理基準)に準じるものとし、デジタル写真で提出する場合は、デジタル写真管理情報基準(案)に準じること。

#### 3-4. 注意事項

- ① 関係各署における各届出書は期限までに必ず提出すること。
- ② 関係機関における連絡は確実に実施すること。 特に地元自治会において工事の PR を市の監督員と協議し、徹底すること。
- ③ 地元及び周辺住民、学校への事前周知や工程調整等について、主体的に取り組むこと。本工事においては、足場設置・解体など、近隣住民が騒音と考える作業も含まれることから、施工計画に際しては、近隣住民に配慮した機械配置や養生方法を検討すること。
- ④ 本工事の施工上、知り得た情報を他人に漏えい、又は利用してはならない。
- ⑤ 各工種においては、現地の状況等により数量変更の可能性があることを認識すること。また、変更が生じた場合は図面、数量計算書を提出の上、監督員と協議し、速やかに対応すること。
- ⑥ 最終の設計変更に伴う資料については、施工期限の45日前までに施工者が十分精査したうえで提出すること。
- ⑦ 設計図書に変更が生じた場合や、その他、地元協議等によるものも含め変更に伴う 測量・施工図面の修正・新規追加及び数量計算については、施工者の負担により行 うものとする。
- ⑧ 工事中の工事予告看板の設置を徹底すること。
- ⑨ 工事完了時、出来形成果表及び完成図面、工事写真等の工事ダイジェスト版を紙ベース(各1部)及び電子データにて監督員へ提出するものとする。
- ⑩ 公共基準点(基準点、水準点、街区基準点、街区点等)の有無について事前に調査を行い監督員に報告すること。また、公共基準点の周辺にて施工する場合は、「明 石市公共基準点管理保全要綱」に基づき適正に申請及び復元等の処理をすること。
- Ⅲ 安全施設類においては、周辺住民の生活環境への配慮に努めること。
- ② 電気設備等の機材の設置・保管のため、仮設建物を設置する場合には設置箇所等について、事前に監督員と協議すること。
- ③ 受注者は施工に際し周辺構造物等の保全について十分配慮し、事前・事後の確認を行い、損傷を及ぼした場合は、受注者の責において真摯に対応し、原形復旧すること。
- ④ 受注者は、工事用地以外の区域へ立入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。
- ⑤ 本橋の落下物防止柵は近隣住宅の目隠しという役割も担っている。そのため、落下 物防止柵の取替作業、柵の支柱部の塗替え作業に際しては、その養生方法について 十分に検討し、事前に監督員の承諾を得たうえで作業を行うこと。

- ⑩ 側道橋における側板工について、当初設計では耐候グレードのポリカーボネート 樹脂板を見込んでいるが、施工にあたっては設置目的を鑑み、使用材料や色を検討 の上、事前に監督員と協議して施工すること。
- ① 清掃工においては、作業前に現地確認を行い、堆積物がごく少量で、不要と判断できる個所については減工するものとする。また、集水桝清掃は全箇所人力清掃を見込んでいるが、機械清掃を実施する場合には監督員と協議の上、変更すること。本内容は設計変更の対象とする。
- ® 塗装塗替工における面積は、代表箇所の断面積に基づき塗装面積を算出しているが、施工にあたっては、十分に設計照査を行い、実際の面積を確認の上施工すること。なお、実面積が設計数量と異なる場合は設計変更の対象とする。
- ① 本橋梁は両側に住宅が近接している中で、鉛を含んだ塗膜の剥離を予定しているため、セキュリティールームや負圧集じん機といった、防じん対策工を見込んでいる。各機材については、それを指定するものではなく、実際の施工計画において、より簡易な設備で十分と考えられる場合には監督員と協議したうえで設置機材を変更するものとする。また、負圧集じん機の排気用ポリチューブや吸気用 PET クリアダクト、吸気用インテークチャンバー等、設置個所によって不要になるものは、実際の設置状況に合わせて減工するものとする。本内容は設計変更の対象とする。
- ② 鉛を含んだ塗膜くずや、その剥離時に使用した防護服等は特別管理産業廃棄物となる。その管理にあたっては特別管理産業廃棄物管理責任者を配置し、飛散・漏出が無いよう十分注意して、処分まで適切な管理を行うこと。
- 21 P2 橋脚の塗装塗替え作業において、本工事で塗膜の PCB、六価クロム、鉛の含有量 および溶出試験を見込んでいる。その結果に基づき、既存塗膜の剥離方法を監督員 と協議すること。なお、当初発注においては鉛の含有を想定し、側道橋と同様に塗 膜剥離剤による剥離で設計を行っている。本内容は設計変更の対象とする。
- 22 防護桁塗替工の塗装仕様は、「鋼道路橋防食便覧」(日本道路協会)を準用し、Ra-Ⅲ塗装系とする。そのため、3回の下塗りのうち1回は素地調整後の鋼材露出部の みとなる。当初設計においては全面積を見込んでいるが、素地調整後に監督員と立 会を行い、実際の施工面積を確認し、変更する。本内容は設計変更の対象とする。
- 23 警戒標識板等、新規材料費を見込んでいるものであっても、事前に流用可能か確認し、監督員に報告・協議を行うこと。流用した場合は設計変更の対象とする。
- 24 P2 橋脚・側道橋・防護桁等の塗装色、設置するノンスリップ(ハイステップスリム同等品以上)等の製品色については、事前に発注者と協議の上決定すること。
- 25 道路植栽撤去については、地元との調整により減工の可能性がある。施工計画時に 施工時期等を監督員と協議し、施工前に施工範囲の確認を行うこと。
- 26 足場を解体する前に、足場を要する作業内容について本市工事検査課による随時 検査を受けなければならない。随時検査の時期については、作業の進捗と足場の解 体時期を見据えたうえで監督員と早期に調整を行うこと。

# 加熱アスファルト混合物に関する特記仕様書

# (アスファルト混合物)

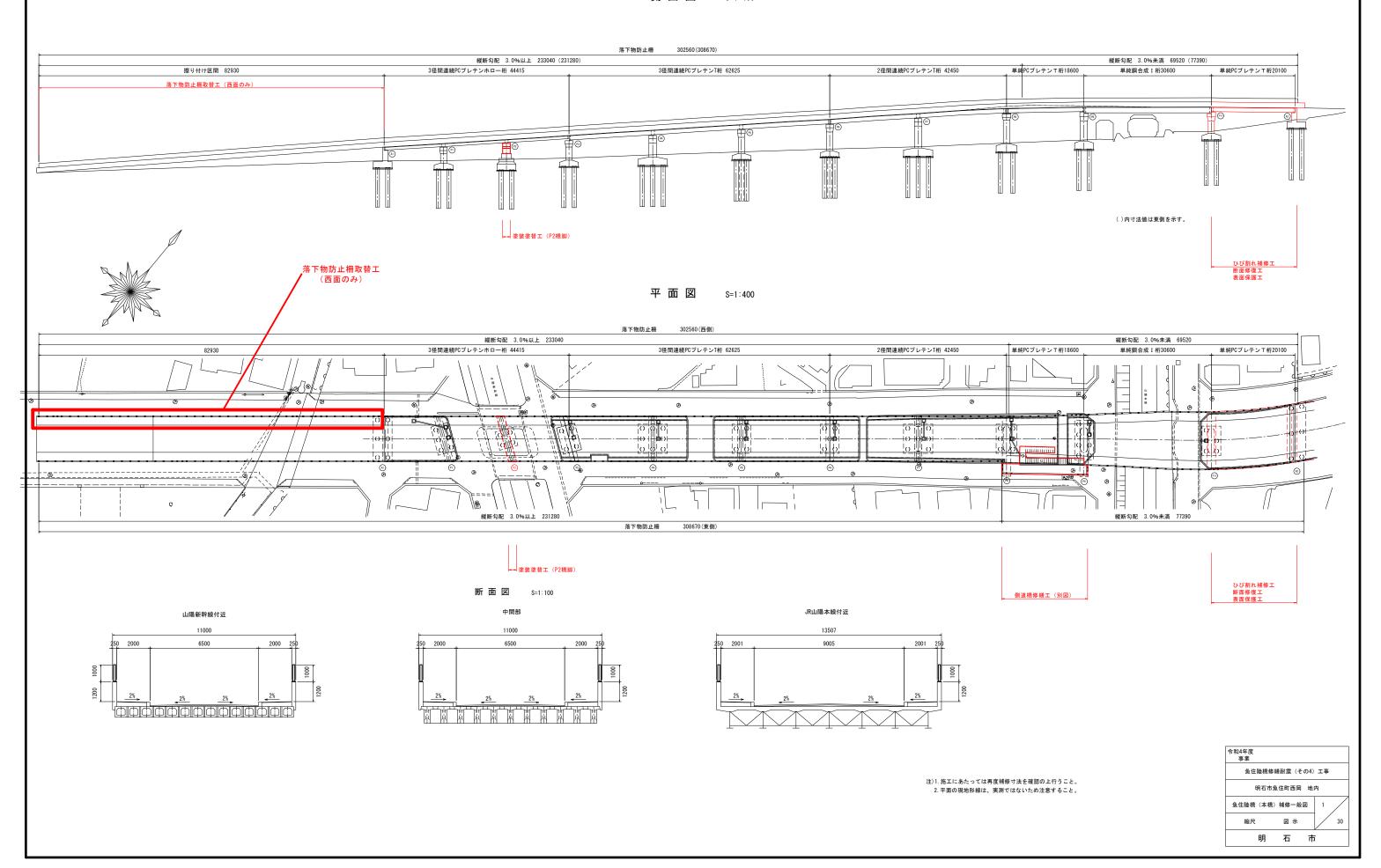
- 1. 受注者は、加熱アスファルト混合物を使用する場合は、以下の資料を提出し承諾を受けなければならない。
  - ① アスファルト合材配合統一用紙を提出した合材を使用する場合 アスファルト混合物配合設計総括表を提出すること。 ただし、監督員が必要を認めた場合には、アスファルト混合物設計のバックデー タ及び使用材料の試験成績表の資料を提出しなければならない。
  - ② アスファルト混合物事前審査委員会が認定した合材を使用する場合 事前審査制度認定書(認定書、混合物総括表)の写しを監督員に提出しなければ ならない。
  - ③ 上記によらない場合 共通仕様書第2編材料編第2章材料第18節アスファルトコンクリートによらなければならない。
- 2. アスファルト合材統一用紙を提出した混合物またはアスファルト混合物事前審査制度認定混合物を使用する場合は、土木工事共通仕様書によらず、アスファルト混合物及びその材料に関する品質証明、試験成績表の提出並びに配合設計、試験練りを省略することができる。
- 3. 配合統一用紙または事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」の材料及び プラントについては、以下のとおりとする

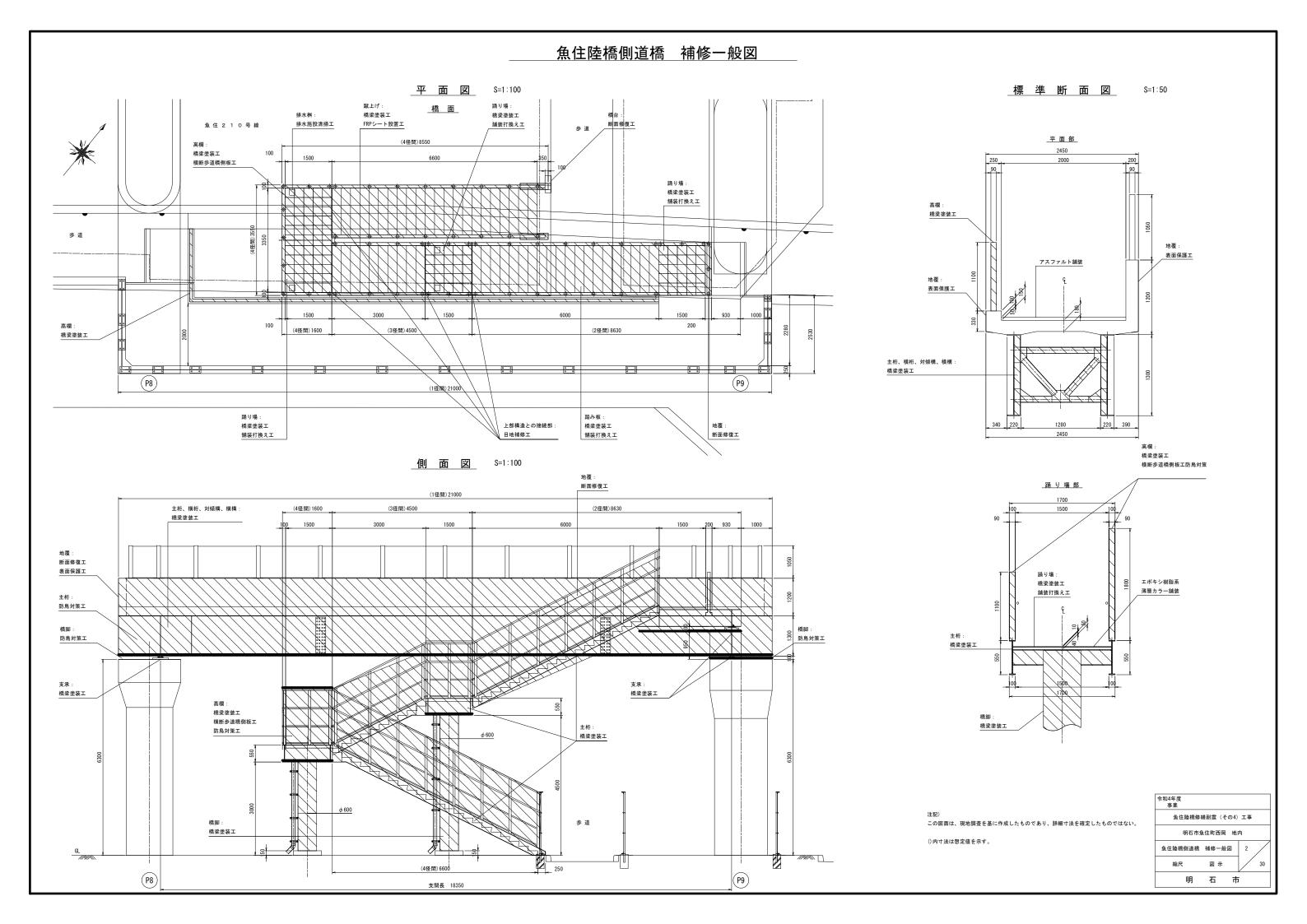
工種	種別	試験区分	試験項目	試験	基準
種	別	武炭区分	武	配合統一用紙	事前審査制度認定書
		必須その他	塑性変形輪数	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
アスファルト舗装	材料		土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目 土木施工管理基準	アスファルト混合物 配合設計総括表の提	事前審査制度認定書 (認定書、混合物総
			「品質管理基準」の全項目		括表)の提出にかえ
	プラント		試験配合	る。	るものとする。
		必須	混合物のアスファルト量抽出 混合物の粒度分析試験 湿度測定(混合物)	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
		ン	プレンス ・	基準密度の決定	配合設計総括表の提

- ※1 監督員から指示のあった場合は、試験結果を提出するものとする。
- ※2 監督員から指示のあった場合は、試験結果一覧表提出するものとする。

# 魚住陸橋(本橋)補修一般図

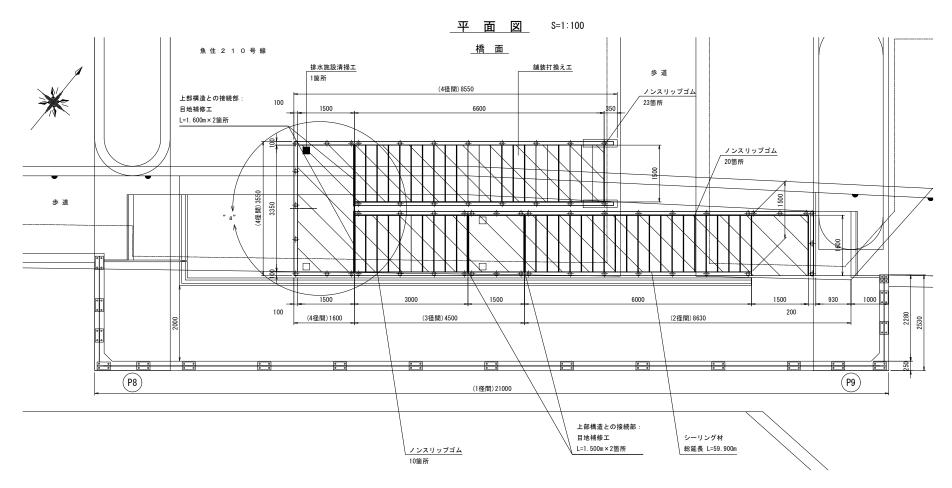
側 面 図 S=1:400



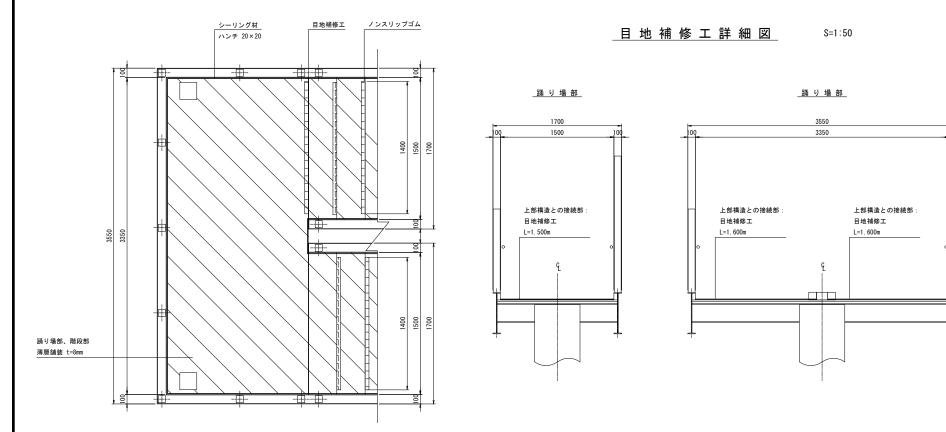


# 補修図(1)【側道橋】

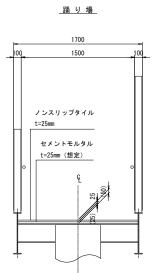
# 舗装打換え工、目地補修工、排水施設清掃工(その1)

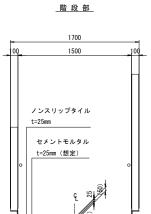


# <u>" a" 部 詳 細 図</u> S=1:40



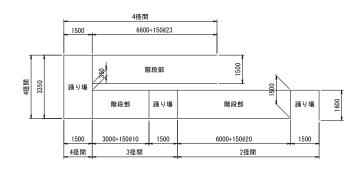
#### 





※ セメントモルタルの厚みは想定のため 現況に合わせてとりこわし、復旧を行うこと

# \_端部処理 (シーリング材)\_ S=1:100



# 舗装打換え工 数量表

補修工種	種別	単位	数量			
コンクリートはつり	ノンスリップタイル t=25mm セメントモルタル t=25mm	m2	33. 075			
コンクリートエ	踊り場:セメントモルタル t=42mm (想定)	-2	0. 407			
1079 PI	階段部:セメントモルタル t=33mm~42mm (想定)	m3	0. 889			
薄層カラー舗装工 薄層舗装 厚6mm超え8mm以下		m2	31.028			
ノンスリップ設置	ノンスリップゴム	m	74. 200			
端部処理	シーリング材 (ハンチ 20×20 )	m	59. 900			
	•	-				

※明細は、数量計算書を参照のこと。

## 目地補修工 数量表

部 位	総延長(m)
上部構造との接続部	6. 200

※明細は、数量計算書を参照のこと。

## 排水施設清掃工 数量表

部 位	箇所数	区分
4径間 踊り場	1	有蓋 土砂厚 25cm未満

#### 注記)

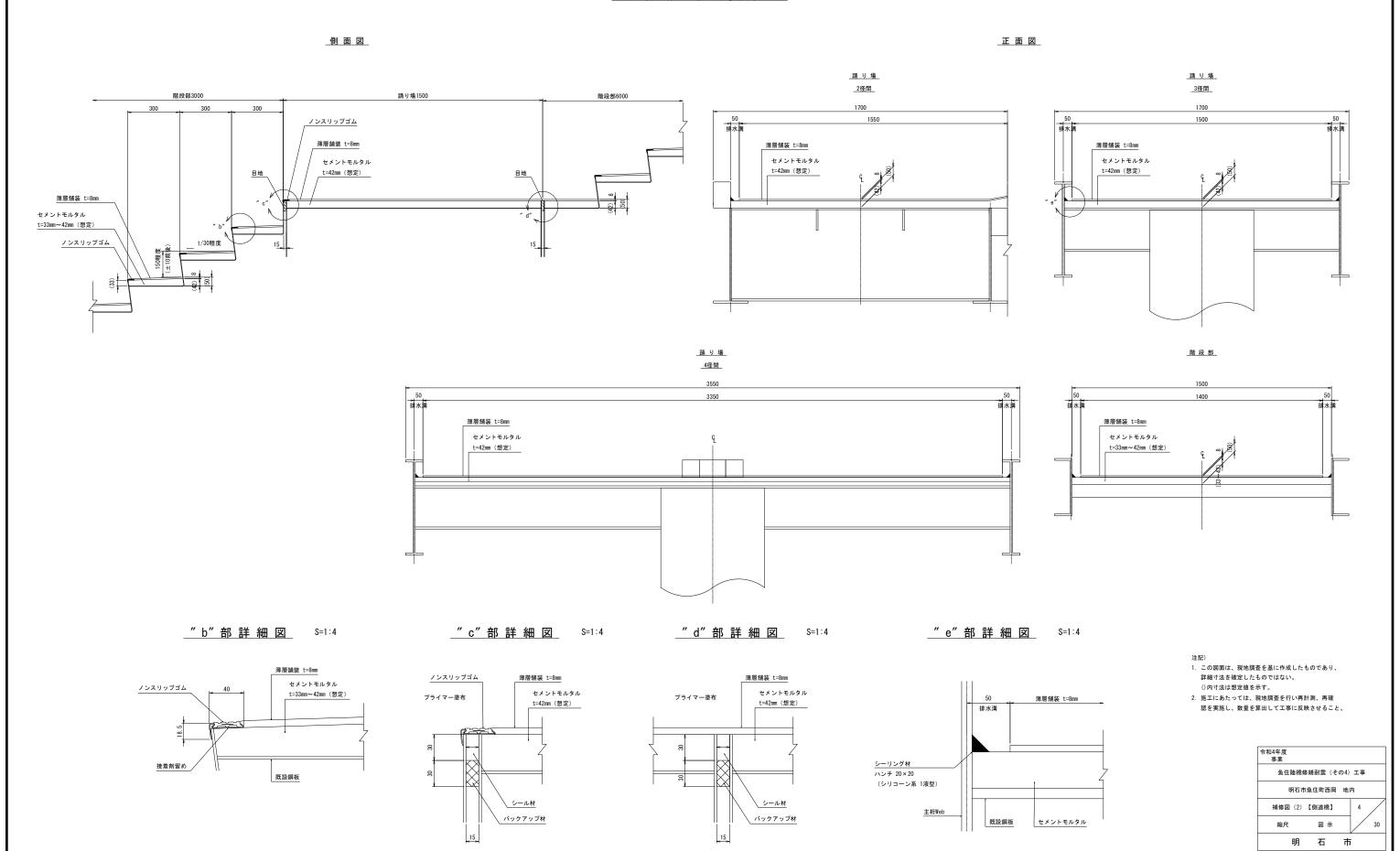
- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

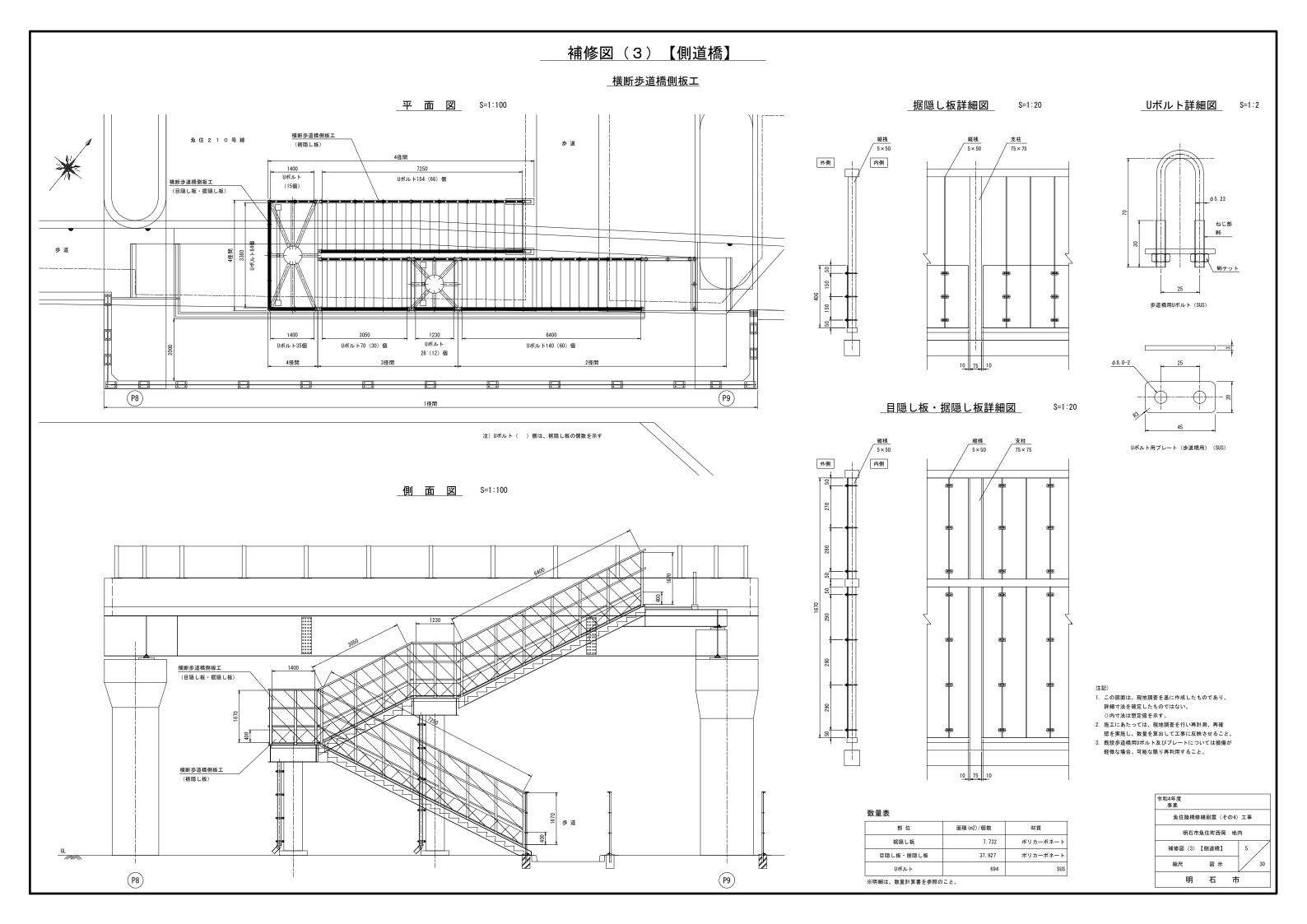
令和4年度 事業						
魚住陸橋修	8繕耐震(そ	の <b>4</b> )	工事			
明石市魚住町西岡 地内						
補修図 (1)	【側道橋】		3	$\overline{/}$		
縮尺	図示		/	30		
明	石	市				

# 補修図(2)【側道橋】

# 舗装打換え工、目地補修工、排水施設清掃工(その2)

# <u>踊り場、階段部 舗装詳細図</u> S=1:20





# 補修図(4)【側道橋】

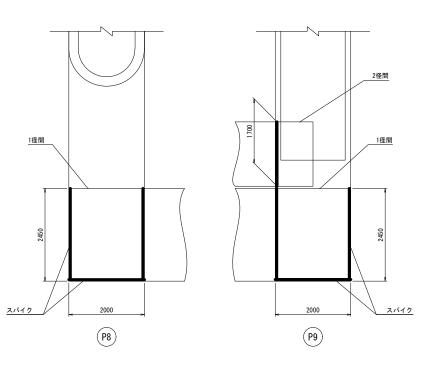
防鳥対策工(その1)

<u>平面図</u> S=1:100

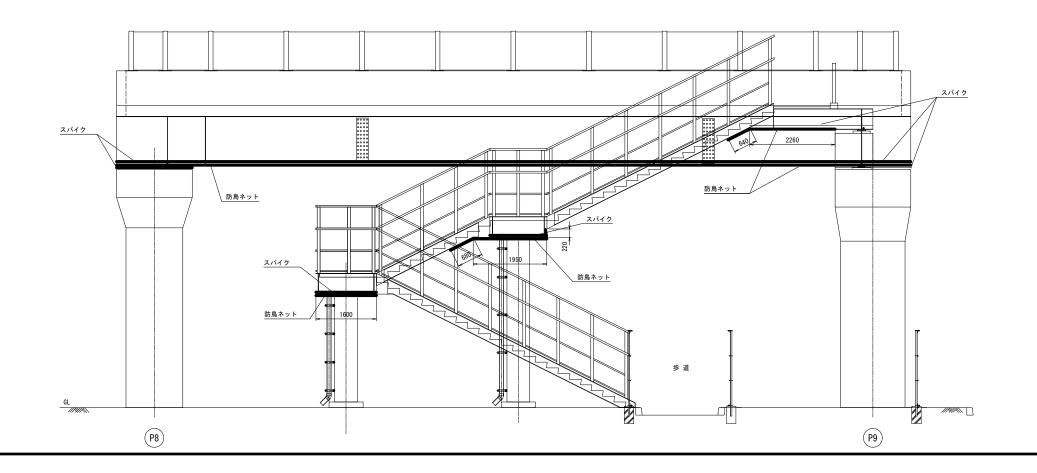
<u>桁下</u> (4径間)8550 スパイク (4径間)1600 防鳥ネット 防鳥ネット スパイク 防鳥ネット (2径間)8630 防鳥ネット 3260 スパイク 防鳥ネット スパイク (1径間)21000 (P8) (P9)

橋脚 S=1:100

梁 部 上 面



<u>側面図</u> S=1:100



スパイク 数量表

位 置	延長(m)		
主桁 下フランジ上面	67. 020		
橋脚 梁部上面	15. 500		
高欄 笠木上面	9. 750		
슴왉	92. 270		

※明細は、数量計算書を参照のこと。

防鳥ネット 数量表

の高いクロ 奴重权	
位 置	延長(m)
桁下	54. 695
合計	54. 695

※明細は、数量計算書を参照のこと。

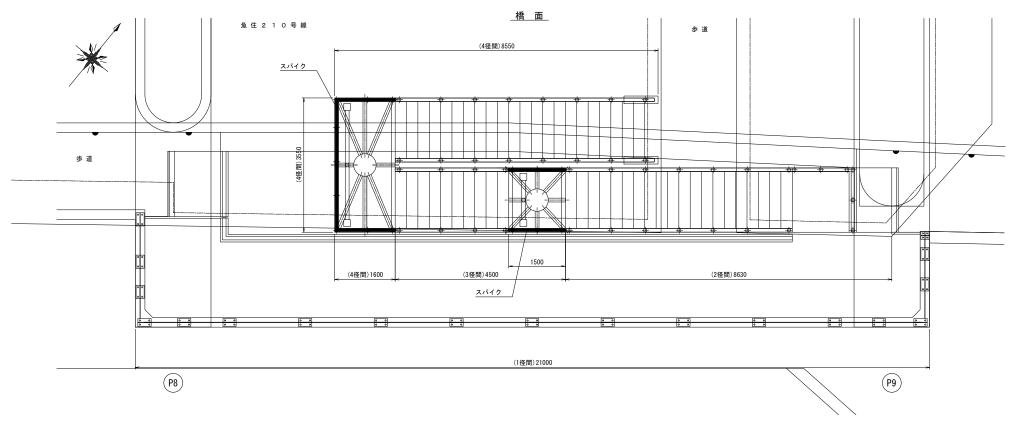
- 注記)
  1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
  2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業			
魚住陸橋伽	多繕耐震 (そ	の4) 工事	
明石市	1魚住町西岡	地内	
補修図 (4)	【側道橋】	6	/
縮尺	図示		30
明	石	市	

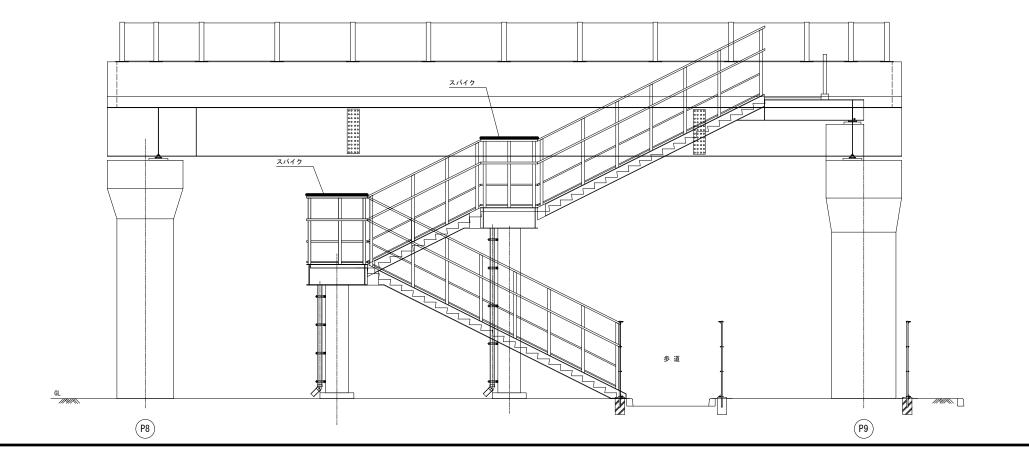
# 補修図(5)【側道橋】

防鳥対策工(その2)

<u>平面図</u> S=1:100



<u>側面図</u> S=1:100



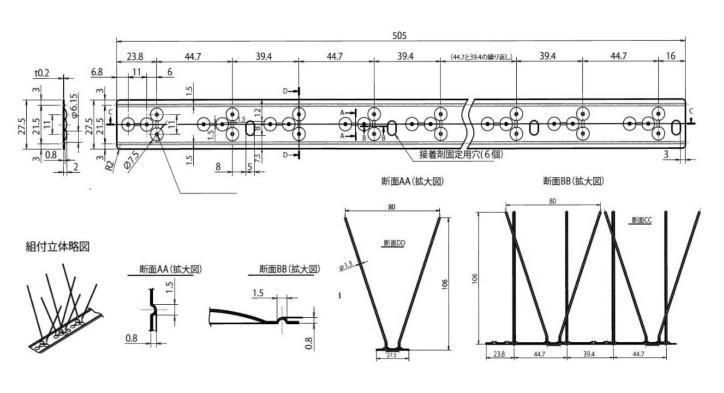
- 注記)
  1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。
- ()内寸法は想定値を示す。 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。



# 補修図(6)【側道橋】

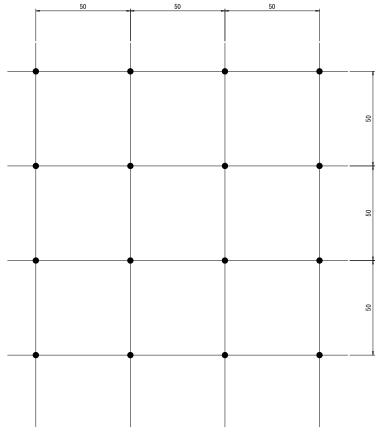
防鳥対策工(その3)

# スパイク詳細図



サイズ	80 × 106 × 505
重量	約110g
c/s	50cm×50本 = 25m
材質	台座:ステンレス
171 具	角:ステンレス

# 防鳥ネット詳細図



ピーコンネット50 2500D (ポリエチレンネット50mm) 同等品以上

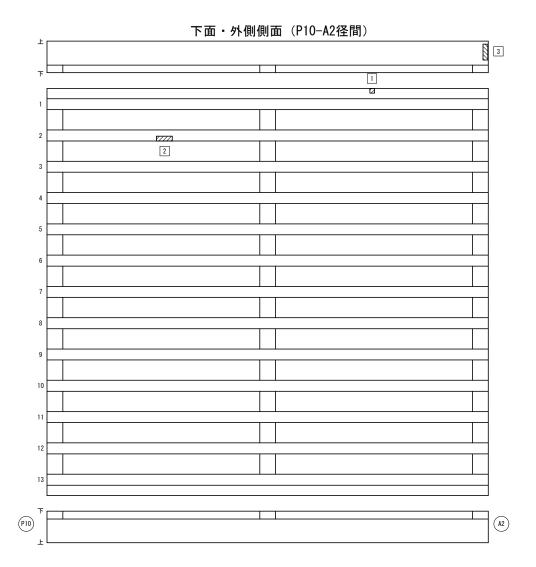
仕様
材質:ポリエチレン 難燃剤比率5%
難燃剤:HIROMASTER C-510
マス目:50mm×50mm
糸系: Φ0.61mm
規格:25000
結節:有結節
重量(m2あたり):約13.3g

注記

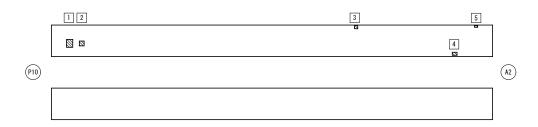
- この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。
   )内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業							
魚住陸橋修	・ 繕耐震(そ	の4) エ	事				
明石市魚住町西岡 地内							
補修図 (6)	【側道橋】	8	3				
縮尺	図示		30				
明	石	市					

ひびわれ補修工・断面修復工図(その1)



# 壁高欄 (P10-A2径間)



# 断面修復工数量

上部工						
径間	番号	箇所	幅	長さ	面積	摘要
(脚)			(m)	(m)	(m2 )	
	1	1	0. 05	0. 05	0. 003	剥離
P10-A2	2	1	0. 10	0. 20	0. 020	剥離
	3	1	0. 10	0. 50	0. 050	剥離
		0. 073				

王[0][8]	至向愀							
径間	番号	箇所	幅	長さ	面積	摘要		
(脚)			(m)	(m)	(m2 )			
	1	1	0. 20	0. 25	0.050	鉄筋露出		
	2	1	0. 15	0. 15	0.023	鉄筋露出		
P10-A2	3	1	0.10	0.10	0.010	鉄筋露出		
	4	1	0.10	0. 15	0.015	鉄筋露出		
	5	1	0.05	0.10	0.005	鉄筋露出		
			0. 103					

1. 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。

2. 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び 寸法、数量を確認の上で行うこと。

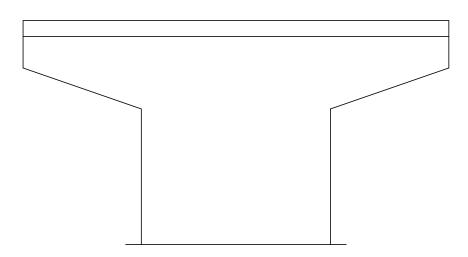
7 6 79 9	
損傷の種類	表示
剥離・鉄筋露出・うき	
ひびわれ	{

令和4年度 事業				
魚住陸橋修	繕耐震(そ	の4) コ	事	
明石市	魚住町西岡	地内		
補修図 (7)	【本橋】		9	$\overline{/}$
縮尺	図示			30
明	石	市		

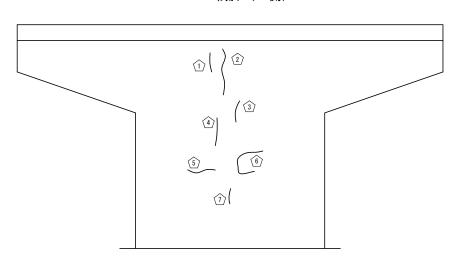
# 補修図(8)【本橋】

# ひびわれ補修工・断面修復工図(その2)

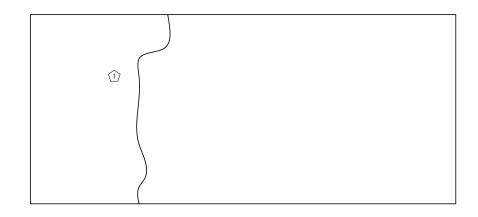
P10橋脚(P9側)



P10橋脚(A2側)



A2橋台



ひびわれ補修工数量(ひび割れ幅0.2~1.0mm)

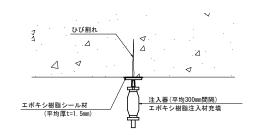
下部工	

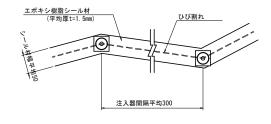
1 1111					
径間	番号	箇所	幅	長さ	延長
(脚)			(mm)	(m)	(m)
	1	1	0.2	0. 40	0.40
	2	1	0.2	1. 50	1.50
	3	1	0.2	0. 40	0.40
P10	4	1	0.2	1. 50	1.50
	5	1	0.2	0. 60	0.60
	6	1	0.2	1. 20	1. 20
	1	1	0.2	0. 50	0.50
	合計				6.10

径間	番号	箇所	幅	長さ	延長
(脚)			(mm)	(m)	(m)
A2	1	1	0.2	1. 20	1.20

# ひびわれ補修工詳細図

(ひび割れ幅0.2mm~1.0mm)





#### 注

- 1. 補修箇所は、必ず現地確認の上で施工を行うこと。
- 2. 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び 寸法、数量を確認の上で行うこと。

凡例

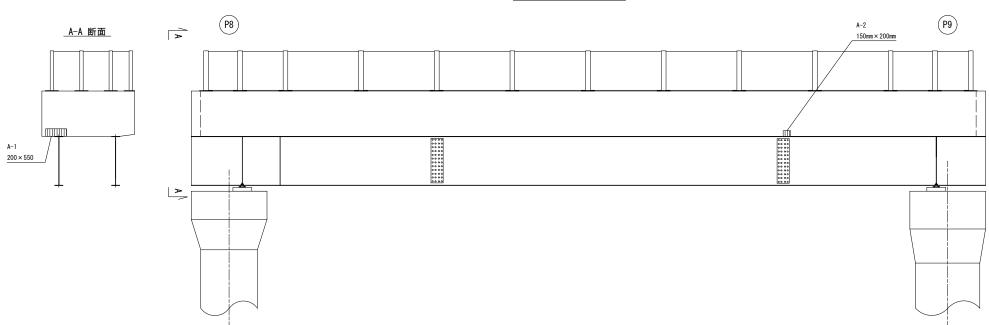
7 0 12 3		
損傷の種類	表示	
剥離・鉄筋露出・うき		
ひびわれ	~	

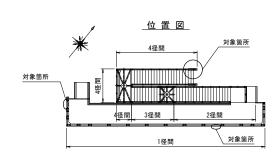
令和4年度 事業		
魚住陸橋修	繕耐震(そ	の4) 工事
明石市	魚住町西岡	地内
補修図 (8)	【本橋】	10
縮尺	図示	30
明	石	市

# 補修図(9)【側道橋】

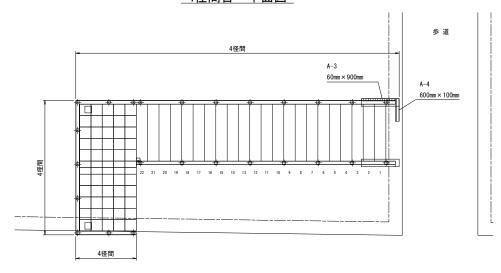
# ひびわれ補修工・断面修復工図(その3)

\_1径間目 側面図\_ S=1:100





# \_4径間目 平面図 S=1:100

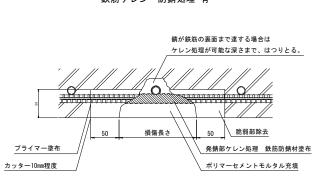




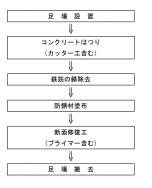
損傷の種類	記号	表示	
断面修復工 (鉄筋ケレン・防錆処理 有)			

# 断面修復工(A)

鉄筋ケレン・防錆処理 有



# 断面修復工 工程



#### 注記

- 1. 施工に当っては、現地調査を行い再確認した上で各補修工事に反映 のこと。
- 2. コンクリート斫りエ

研り作業は、電動チッパー等の小型機械および手研りにより慎重に 行ない、作業の影響で健全部にクラック等が発生する事が無いよう 注意して行なう。

研り深さは、腐食した鉄筋の背面まで完全に露出するようにする。 研り深さと面積をもとに修復に必要な体積を算出し、協議・確認を

#### 行なう。 3. 鉄筋の防錆処理

研りが完了した損傷部をプロアーで清掃した後、露出した鉄筋表面 の錆びをサンダープラシ、ワイヤーブラシ等を用いて除去し、鉄筋 防錆材を塗布する。

#### 4. 断面修復工

断面修復には、接着力に優れたポリマーセメントを使用し、こて塗り (左官工法)により施工する。

上向き施工の際、修復厚さが大きい場合は1回の厚さが10~20mm 程度とし、重ね付けを行う。(詳細な手順は使用する材料が指定する施工事値を守ること)

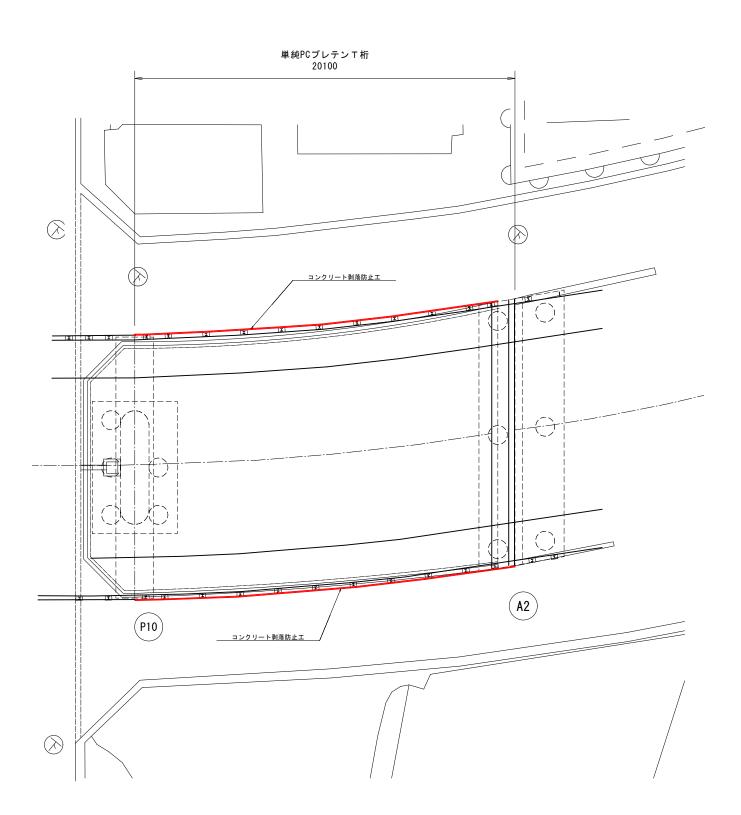
施工後のだれ落ちに注意し、必要に応じて合板をあて養生する。

令和4年度 事業				
魚住陸橋修	8繕耐震(そ	の4) コ	上事	
明石市	i魚住町西岡	地内		
補修図 (9)	【側道橋】		11	$\overline{/}$
縮尺	図示			30
明	石	市		

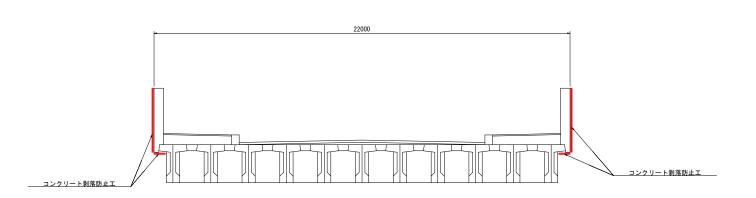
# 補修図(10)【本橋】

表面保護工図(その1)

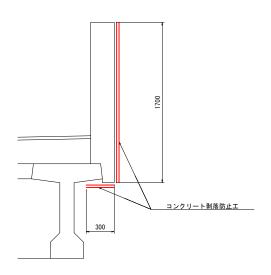
s=1/100



# 剥落防止工施工範囲図



剥落防止工寸法図 s=1/20

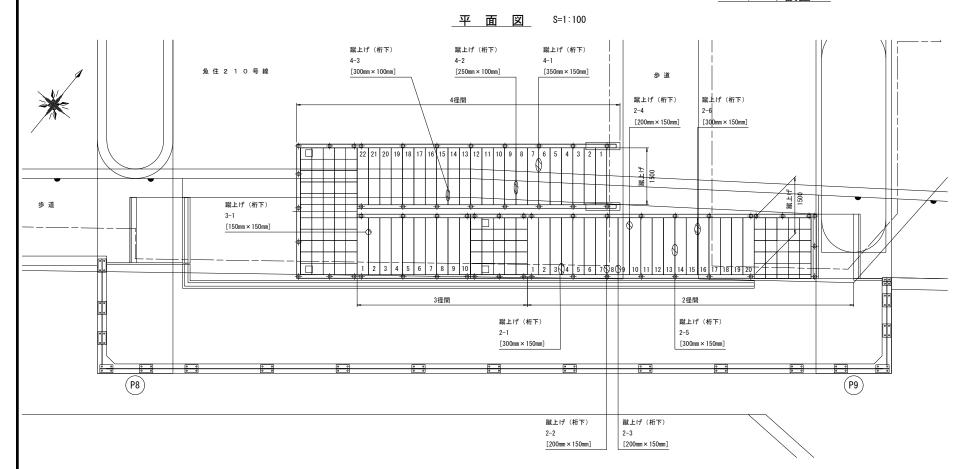


令和4年度 事業					
魚住陸	<b>垫橋修</b> 線	善耐震(そ	<del>-</del> の4)	工事	
明	石市魚	住町西岡	地区	内	
補修図	(10)	【本橋】		12	$\overline{/}$
縮尺		図示			30
ı	明	石	市		

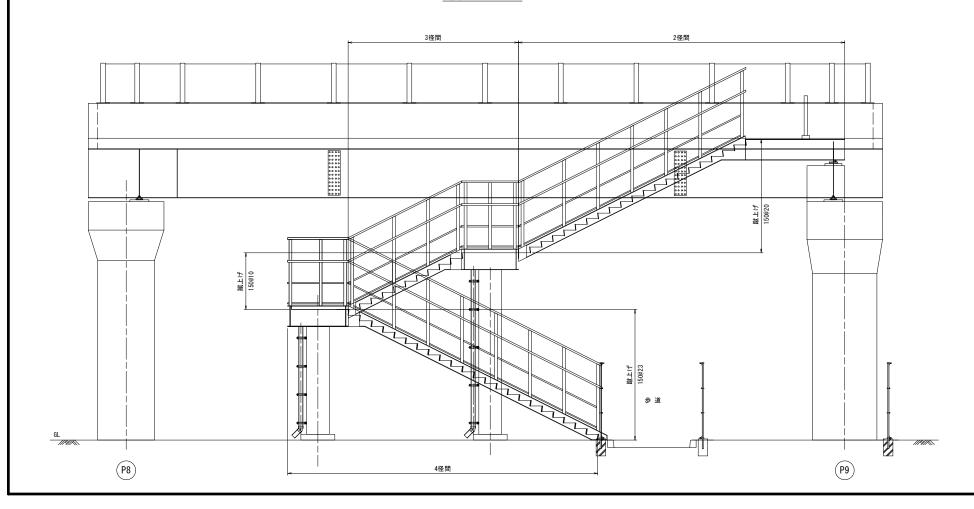
# 補修図(11)【側道橋】 表面保護工図(その2) <u>平面図</u> S=1:100 標準断面図 S=1:50 <u>桁下</u> 平 面 部 平 面 部 (起点側 外側面) 2450 表面保護工 表面保護工 表面保護工 表面保護工 表面保護工 (1径間)21000 (P9) (P8) 表面保護工 注. ( ) 内数値は終点側を示す。 <u>側面図</u> S=1:100 表面被覆工法 表面被覆工法 工程 足場設置 表面被覆工法(メッシュ・シート工法) ※超薄膜スケルトンはく落防災コーティング同等品以上 断面修復工完了 NETIS: CG-120025-VE 下 地 処 理 表面保護工 ベースエ 高圧洗浄またはケレン 下地処理 仕上げ工 <u>①コーティング</u> (使用量 0.25L/m2) 乾 燥 養 生 ②ガラス連続繊維シート 完 了 ③コーティング (使用量 0.25L/m2) 足場撤去 <u>④コーティング</u> (使用量 0.2L/m2) 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。 明石市魚住町西岡 地内 3. 表面被覆工法は、施工後の可視性を損なわない工法 を選定した。(参考) NETIS登録番号: CG-120025-VE 4. 繊維シートは目視可能なシートにする。 5. コーティング材は水蒸気透過性を有すること。 補修図(11)【側道橋】 図示 縮尺 (P8) (P9) 明 石 市

# 補修図(12)【側道橋】

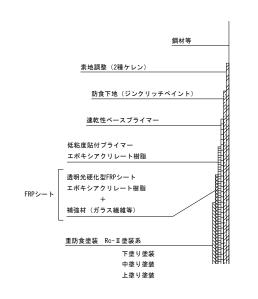
# FRPシート設置工



# <u>側面図</u> S=1:100



# \_FRPシート設置工\_



# FRPシート設置工 工程 素地調整 (2種ケレン) ↓ 防食下地 (ジンクリッチペイント) ↓ ベースプライマー塗布 (1度塗り) ↓ シート貼付 (貼付プライマー使用) ↓ 紫外線硬化 (必要に応じ照射機使用)

塗 装 作 業

下塗り塗装

中塗り塗装

上塗り塗装

# 総数量表

凡例	位 置	面積 (m2)	施工区分
	蹴上げ(橋面)	11. 925	区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚)
0	蹴上げ (桁下)	0.356	区分A (0.01m2以上0.07m2未満/枚)

※明細は、数量計算書を参照のこと。

#### 注印

- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。
- 3. FRPシート設置工は、硬化時間が短く、不陸調整が容易な工法を選定した。
- (参考) NETIS登録番号: CG-140016-VR
- 4. 貼付プライマーは、貼付面の不陸に対する追従性を 有すること。
- 5. FRPシートは透明で、貼付面の密着状態の可視性を 有すること。

令和4年度 事業				
魚住陸橋伽	多繕耐震(そ	の4)	工事	
明石市	1魚住町西岡	地區	勺	
補修図 (12)	【側道橋】		14	$\overline{/}$
縮尺	図示			30
明	石	市		

S=1:60

橋梁塗装工(その1)

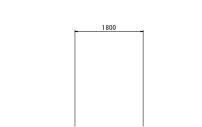
P2橋脚

# 【塗装塗替工】

#### Rc-II塗装系(はけ、ローラー)

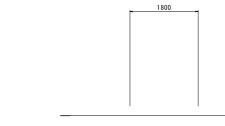
	ドビー11型表示(はけ、ローノー)			
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔	
素地調整	2種ケレン		4時間以内	
防食下地	有機ジンクリッチペイント **!	600	1日~10日	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	15 105	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日	
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日	
** = # # # # # # # # # # # # # # # # # #	0頭ではもえば、 随人かい ことは、 エポーノー しい	40.0		

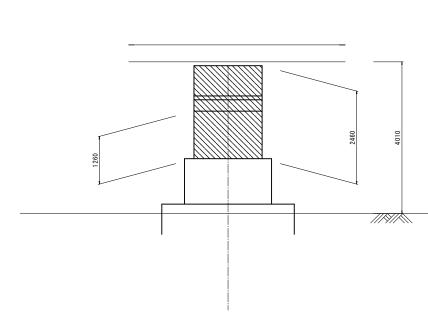
- ※1:素地調整程度2種ではあるが、健全なジンクリッチプライマーやジンクリッチ ペイントを残し、ほかの旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機 ジンクリッチペイントを塗付する。この際、使用量の目安は240g/m2程度とす る。素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジンクリッチペイ
- ントの使用量が600g/m2とする。 ※2:現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。



側面

义

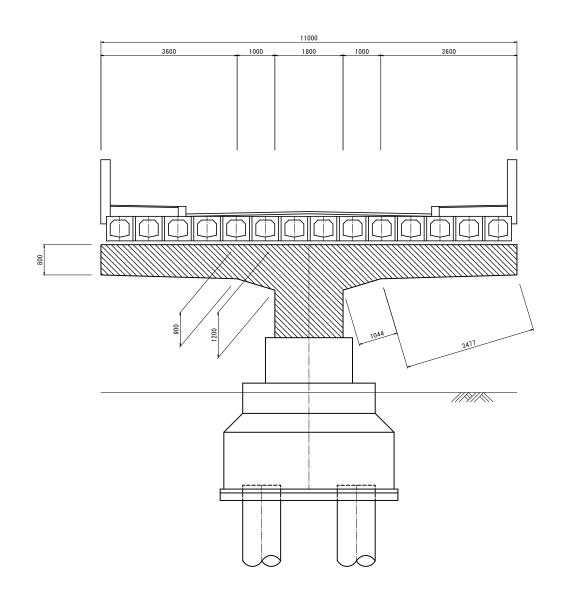


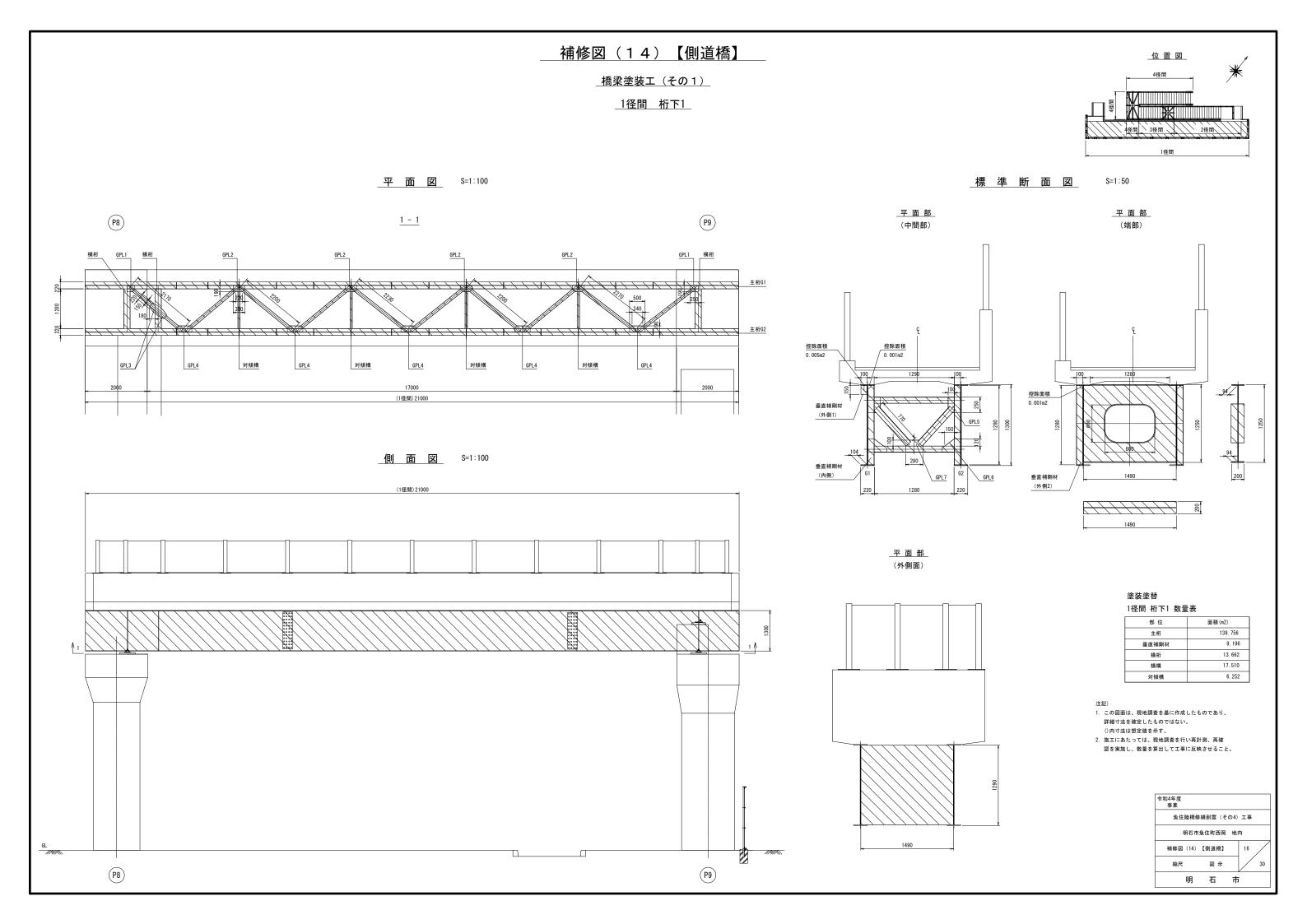




令和4年度 事業		
魚住陸橋修	繕耐震(そ	の4) 工事
明石市	魚住町西岡	地内
補修図 (13)	【本橋】	15
縮尺	図示	30
明	石	市

# P2橋脚 (P1側)

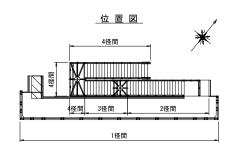




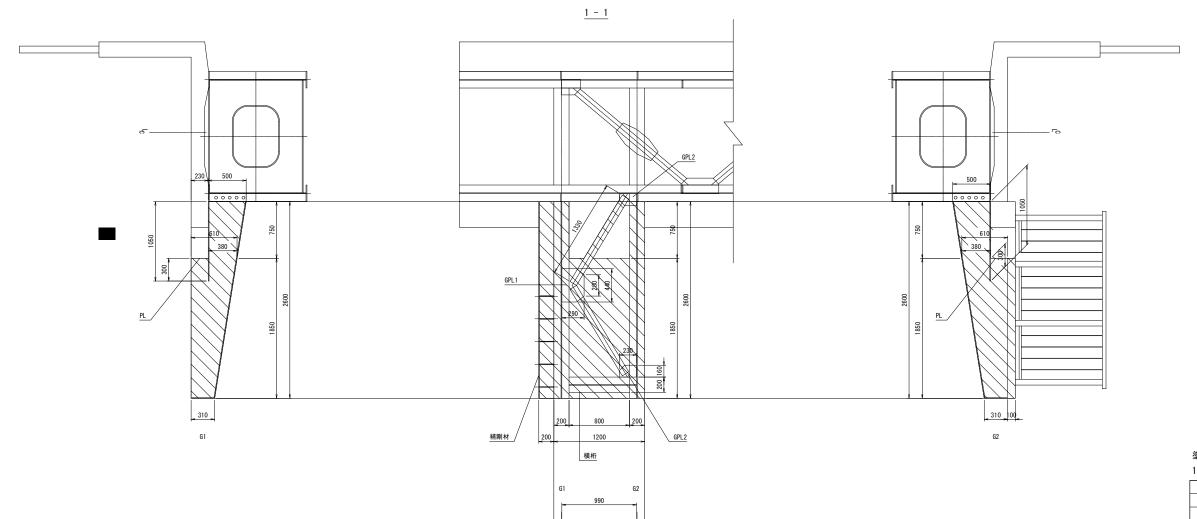
# 補修図(15)【側道橋】

橋梁塗装工(その2)

1径間 桁下2、橋面



# <u>平面図</u> S=1:50



# 塗装塗替

# 1径間 桁下2 数量表

12103 113 1 - 33	
部 位	面積(m2)
主桁	7. 364
PL	0. 228
横桁	0. 542
対傾構	1. 209
補剛材	2.008
床版	1.832

# 1径間 橋面 数量表

部 位	面積(m2)
地覆	0.914

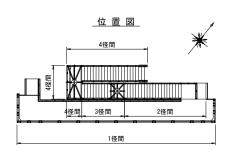
- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業				
魚住陸橋修繕耐震 (その4) 工事				
明石市魚住町西岡 地内				
補修図(	15) 【側道橋】		17	$\overline{/}$
縮尺	図示			30
В	 月 石	市		

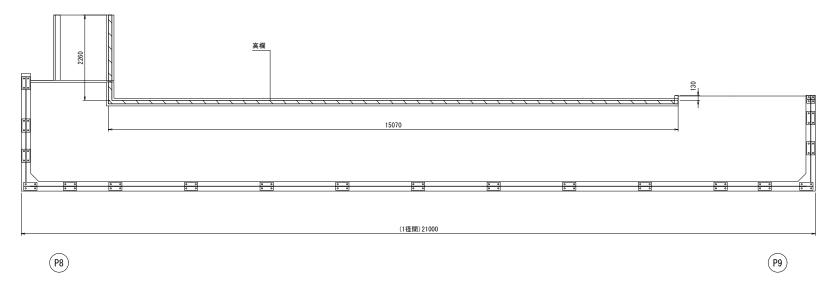
# 補修図(16)【側道橋】

橋梁塗装工(その3)

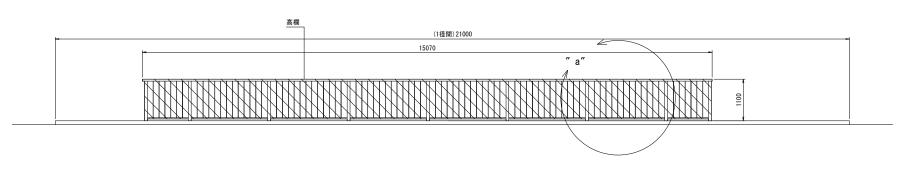
1径間 高欄



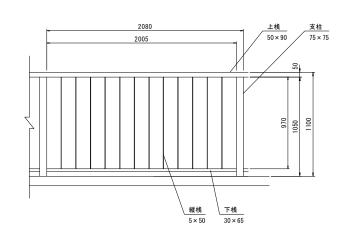
# <u>平面図</u> S=1:100



# <u>側面図</u> S=1:100



# <u>" a" 部詳細図</u> S=1:40

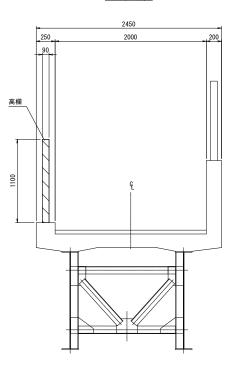


#### 高欄 塗装塗替 数量表

IN EXEC MEN							
名 称	規格	単位	1m当り塗装面積	延	長	合 計	摘要
高欄	H1100	- m2	1. 222		17. 460	21.336	15. 070+2. 260+0. 130
高欄端部		IIIZ	数量計算書より			0.013	
				高欄	合計	21.349	

# <u>標準断面図</u> S=1:50

# \_平 面 部\_



#### 注記)

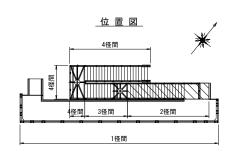
- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。
- ()内寸法は想定値を示す。 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。



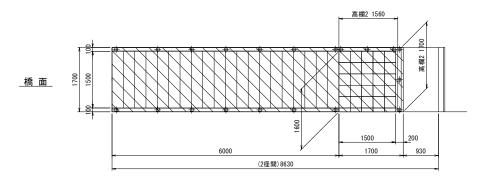
# 補修図(17)【側道橋】

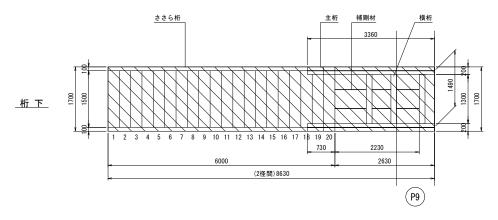
橋梁塗装工(その4)

2径間 桁下、橋面

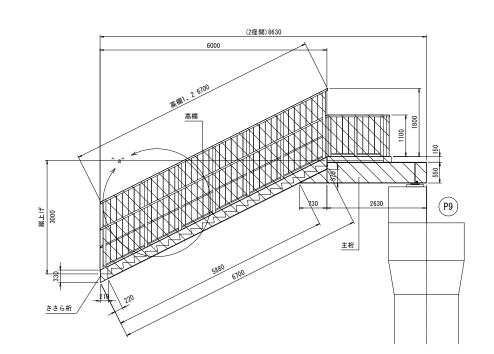


<u>平面図</u> S=1:100

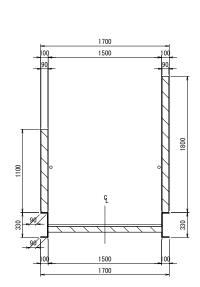




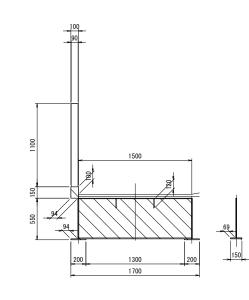
<u>側 面 図</u> S=1:100



\_<u>標 準 断 面 図</u> S=1:50

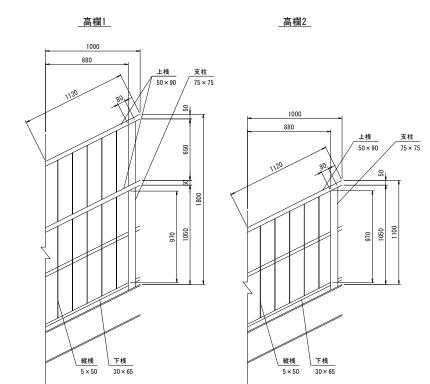


階段部



踊り場部

<u>" a" 部詳細図</u> S=1:40



塗装塗替

## 2径間 桁下 数量表

	部 位	面積(m2)
ż	さら桁(階段部)	12. 750
	蹴上げ	9. 000
	踏み板(桁下)	9. 000
	主桁	8. 934
	横桁	6. 072
	補剛材	1. 070
	床版	3. 919

## 2径間 橋面 数量表

部 位	面積(m2)
踏み板(橋面)	9. 000
踊り場	2. 400
地覆	1.371

# 高欄 塗装塗替 数量表

名 称	規 格	単位	1m当り塗装面積	延 長	合 計	摘要
高欄1	H1800		2. 167	6. 700	14. 519	
高欄2	H1100	m2	1. 328	9. 960	13. 227	6. 700+1. 560+1. 700
高欄端部			数量計算書より		0. 035	
				高欄 合計	27. 781	

#### 注記

- この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。
   ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

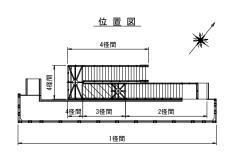
令和4年度 事業				
魚住院	<b>垫橋修繕耐震</b>	(その4)	工事	
ij	石市魚住町i	西岡 地口	力	
補修図	(17) 【側道:	橋】	19	$\overline{/}$
縮尺	図	示		30
	明 石	市	·	

# 補修図(18)【側道橋】

橋梁塗装工(その5)

3径間 桁下、橋面、橋脚

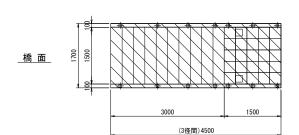
\_踊 り 場 部

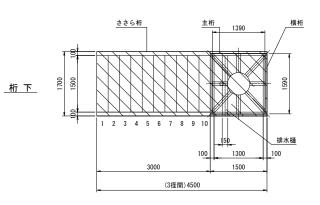


# <u>平面図</u> S=1:100

#### 標準断面図 S=1:50

S=1:50 橋 脚

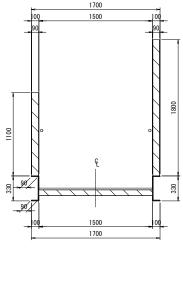




ささら桁

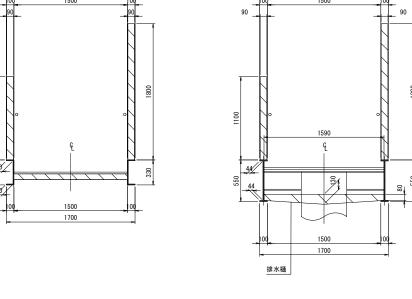
<u>側面図</u> S=1:100

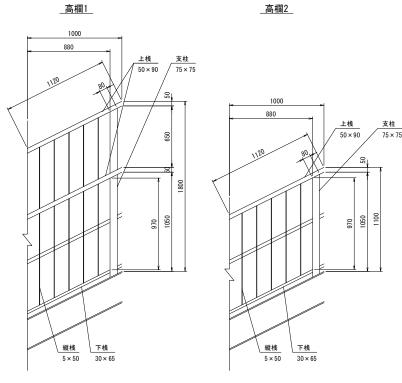
1500 高欄1、2 1500

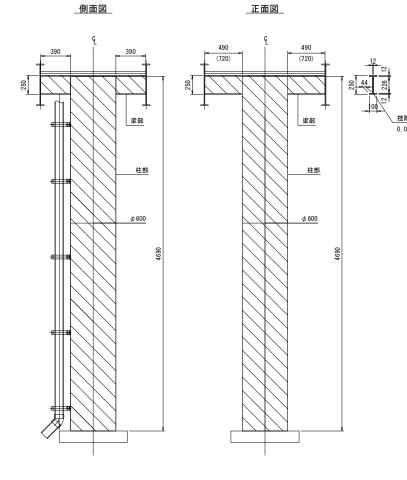


階段部

\_\_\_\_a\_\_ 部詳細図\_\_ S=1:40







塗装塗替

3性间 们下 数里衣				
部 位	面積(m2)			
ささら桁(階段部)	6. 560			
蹴上げ	4. 500			
踏み板(桁下)	4. 500			
主桁	4. 228			
横桁	3. 018			
床版	2. 210			
排水桶	0. 573			

# 3径間 橋面 数量表

+n /±	T ## (- 0)
部 位	面積(m2)
踏み板(橋面)	4. 500
踊り場	2. 250

# 3径間 橋脚 数量表

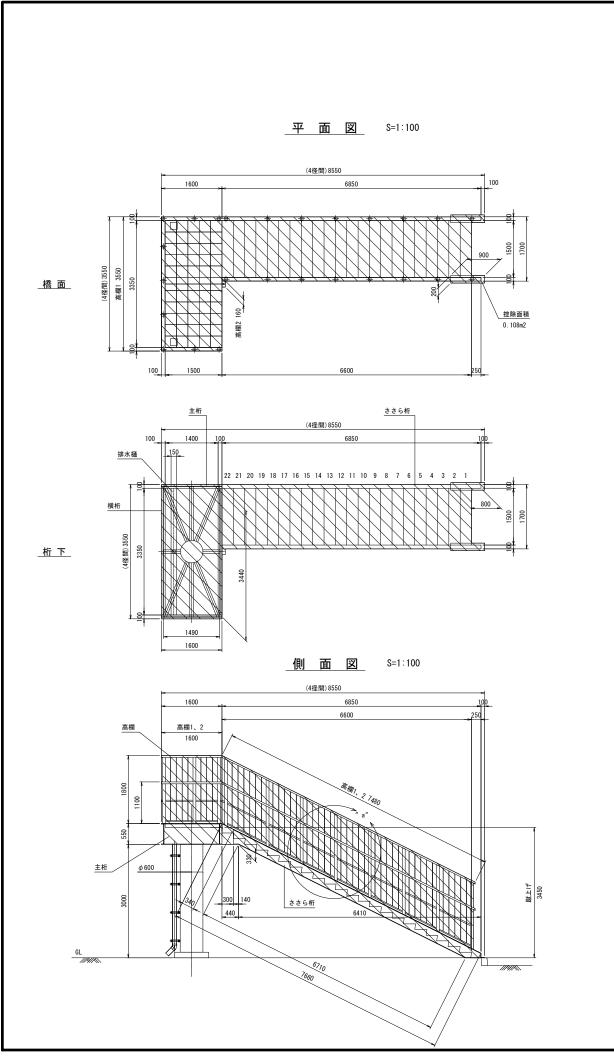
部 位	面積(m2)
橋脚	11. 988

# 高欄 塗装塗替 数量表

名 称	規格	単位	1m当り塗装面積	延 長	숨 計	摘要
高欄1	H1800		2. 167	4. 850	10. 510	3. 550+1. 500
高欄2	H1100	m2	1. 328	4. 850	6. 441	3. 550+1. 500
高欄端部			数量計算書より		0. 035	
				高欄 合計	16. 986	

- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 () 内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業					
魚住	陸橋修	繕耐震(そ	の4)	工事	
ı	明石市	魚住町西岡	地區	勺	
補修図	(18)	【側道橋】		20	$\overline{/}$
縮尺		図示			30
	明	石	市		

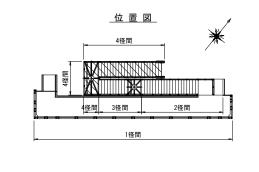


# 補修図(19)【側道橋】

橋梁塗装工(その6)

4径間 桁下、橋面

# \_標 準 断 面 図 S=1:50

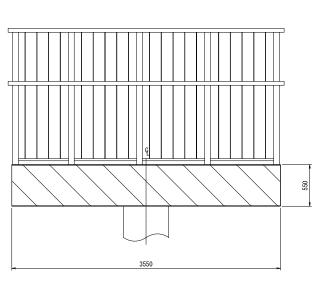


1700 100 1500 100 90 90

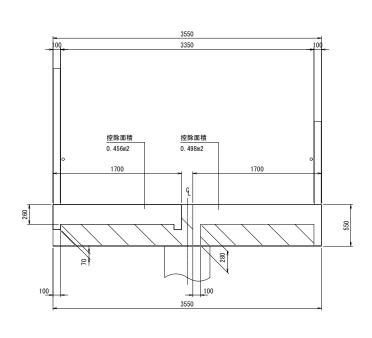
階段部

\_踊り場部

<u>踊り場部</u> (横桁起点側側面)



<u>踊り場部</u> (横桁 終点側側面)



塗装塗替 4径間 桁下 数量表

14
面積 (m2)
14. 718
10. 350
9. 900
4. 514
8. 313
5. 126
1. 238

# 4径間 橋面 数量表

部 位	面積(m2)
踏み板(橋面)	9. 900
踊り場	5. 025
PL	0.144

#### 注記)

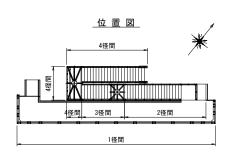
- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業			
魚住陸村	8修繕耐震(	その4) エ	事
明石	市魚住町西岡	地内	
補修図(1	)) 【側道橋】	2	1
縮尺	図示		30
戼	石	市	

# 補修図(20)【側道橋】

橋梁塗装工(その7)

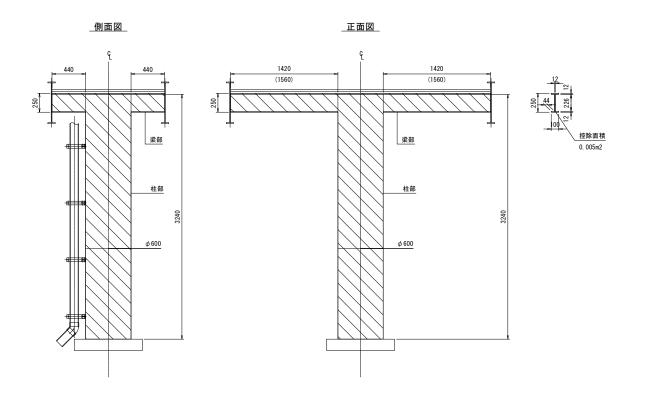
4径間 高欄、橋脚



\_**" a" 部詳細図**\_ S=1:40

高欄1 高欄2 下栈 縦栈 5×50 

S=1:50 橋 脚



塗装塗替 4径間 橋脚 数量表

ſ	部 位	面積(m2)
	橋脚	12.916

# 高欄 塗装塗替 数量表

名 称	規格	単位	1m当り塗装面積	延 長	合 計	摘要
高欄1	H1800		2. 167	12. 630	27. 369	7. 480+1. 600+3. 550
高欄2	H1100	m2	1. 328	9. 240	12. 271	7. 480+1. 600+0. 160
高欄端部			数量計算書より		0. 035	
				高欄 合計	39. 675	

- 注記)
  1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。
- () 内寸法は想定値を示す。 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

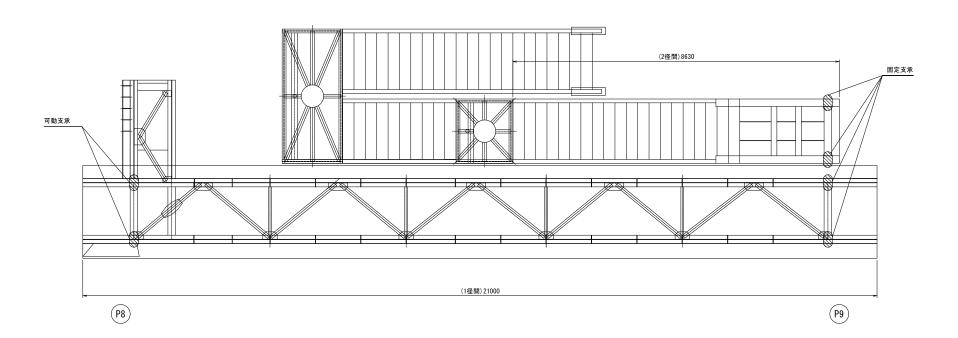
令和4年度 事業			
魚住陸橋	修繕耐震(そ	- の4) 工事	;
明石下	<b></b>	地内	
補修図 (20)	【側道橋】	22	$\overline{}$
縮尺	図示		30
明	石	市	

# 補修図(21)【側道橋】

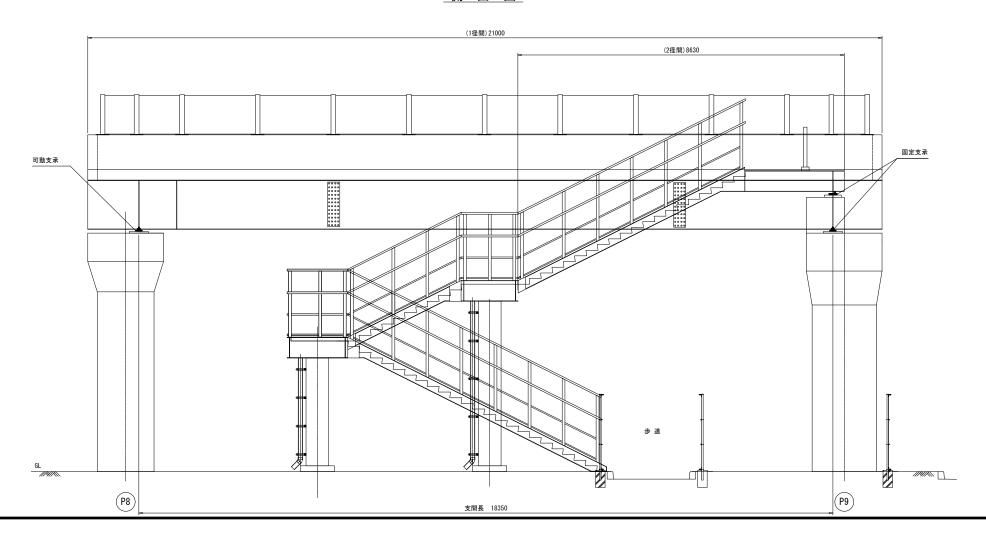
橋梁塗装工(その8)

1径間、2径間 支承

<u>平面図</u> S=1:100

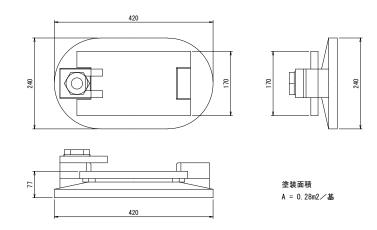


<u>側面図</u> S=1:100

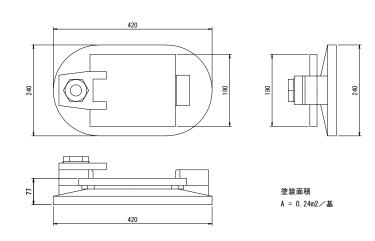


# \_**支承概要図**\_\_\_\_S=1:10

# 固定支承



# 可動支承



支承 塗装塗替 数量表

AT ±	久王日 外王少	•		
径 間	種 類	単位面積 (m2)	箇所数	総面積 (m2)
1	固定支承	0. 28	2	0. 56
'	可動支承	0. 24	2	0.48
2	固定支承	0. 28	2	0. 56

※ 単位面積はデザインデータブック′93より

#### 注記

- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。

令和4年度 事業				
魚住陸橋	修繕耐震(そ	の4)	工事	
明石	市魚住町西岡	地区	ħ	
補修図 (21)	【側道橋】		23	$\overline{/}$
縮尺	図示			30
明	石	市		

# 補修図(22)【側道橋】

# \_橋梁塗装工(その9)

面積(m2) 139. 756

# 【塗装塗替工】

Rc−Ⅱ塗装系(はけ、ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	2種ケレン		4 時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント **!	600	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

- ペイントを残し、ほかの旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機
  - ジンクリッチペイントを塗付する。この際、使用量の目安は240g/m2程度とす る。素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジンクリッチペイ
- ントの使用量が600g/m2とする。 ※2:現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

	垂直補剛材	9. 196
	横桁	13. 662
	横構	17. 510
	対傾構	6. 252
	主桁	7. 364
1径間	PL	0. 228
	横桁	0. 542
	対傾構	1. 209
	補剛材	2. 008
	床版	1. 832
	地覆	0. 914
	高欄	21.349
	支承	1. 040
	1径間 合計	222. 862

主桁

径間

/T. III	+0.11	
径間	部位	面積 (m2)
	ささら桁(階段部)	12. 750
	蹴上げ	9. 000
	踏み板(桁下)	9. 000
	主桁	8. 934
	横桁	6. 072
2径間	補剛材	1. 070
2性间	床版	3. 919
	地覆	1. 371
	高欄	27. 781
	支承	0. 560
	踏み板(橋面) ※1	9. 000
	踊り場 ※1	2. 400
	2径間 合計	91. 857

径間	部位		面積 (m2)
	ささら析(階段部)		6. 560
	蹴上げ		4. 500
	踏み板(桁下)		4. 500
	主桁		4. 228
	横桁		3. 018
3径間	床版		2. 210
	排水桶		0. 573
	橋脚		11. 988
	高欄		16. 986
	踏み板(橋面)	<b>%</b> 1	4. 500
	踊り場	<b>%</b> 1	2. 250
	3径間 合計		61. 313

径間	部位	面積(m2)
	ささら析(階段部)	14. 718
	蹴上げ	10. 350
	踏み板(桁下)	9. 900
	主桁	4. 514
	横桁	8. 313
4径間	床版	5. 126
	排水桶	1. 238
	PL	0.144
	橋脚	12. 916
	高欄	39. 675
	踏み板(橋面) ※	9. 900
	踊り場 ※	5. 025
	- 4径間 合計	121. 819

※1 踏み板(橋面)、踊り場の表面は薄層舗装のため、素地調整~防食下地のみ計上とする。

#### 塗替塗装 工程

足場設置 養生							
₩							
塗 膜 除 去 工							
(参考) NETIS登録番号							
KK-070037-VE							
素 地 調 整							
$\downarrow$							
塗 装 作 業							
下塗り塗装							
下塗り塗装							
中塗り塗装							
上塗り塗装							
足場・防護撤去							

## 塗装塗替工 総数量表 (側道橋)

塗装工程	施工面積 (m2)	備考
素地調整~防食下地	497. 851	
下塗(2層)~上塗	464. 776	踏み板(橋面)、踊り場を除く

※明細は、数量計算書を参照のこと。

- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、詳細寸法を確定したものではない。
- ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。
- 2. 旭土にの). ついる、状心の耳と110・叶目の トサ目のと来通し、 知恵と井田して上手に及めてともこと。
  3. 旧塗膜除去前は、作業時に干渉する配入のある前島キット、スパイク、目隠し板、据隠し板を撤去すること。
  4. 旧塗膜除去は、水系の湿式塗膜剥離剤を選定した。 (参考) NETIS登録番号: KK-070037-VE
- 5. 塗膜剥離剤は2回塗りとし、1回当りの塗布量は1kg/m2を想定している。
- ただし、塗布量については剥離試験を実施し、適切な使用量を決定すること。 6. 旧塗膜については、塗膜剥離剤により完全除去することを想定している。
- 塗膜剥離剤2回塗りを行い、旧塗膜が除去しきれなかった場合は、部分的に3回塗りを実施すること。
- それでも除去しきれない場合は、作業者の安全確保、周辺環境への飛散防止対策を確実に講じた上でケレン作業を実施すること。
- 7. 塗装前は、付着塩化物量が50mg/m2以下になっていることを確認したあと、塗装を実施すること。
- 8. 塗替え色は現況を基本に考えるが、事前協議を実施した上で決定すること。

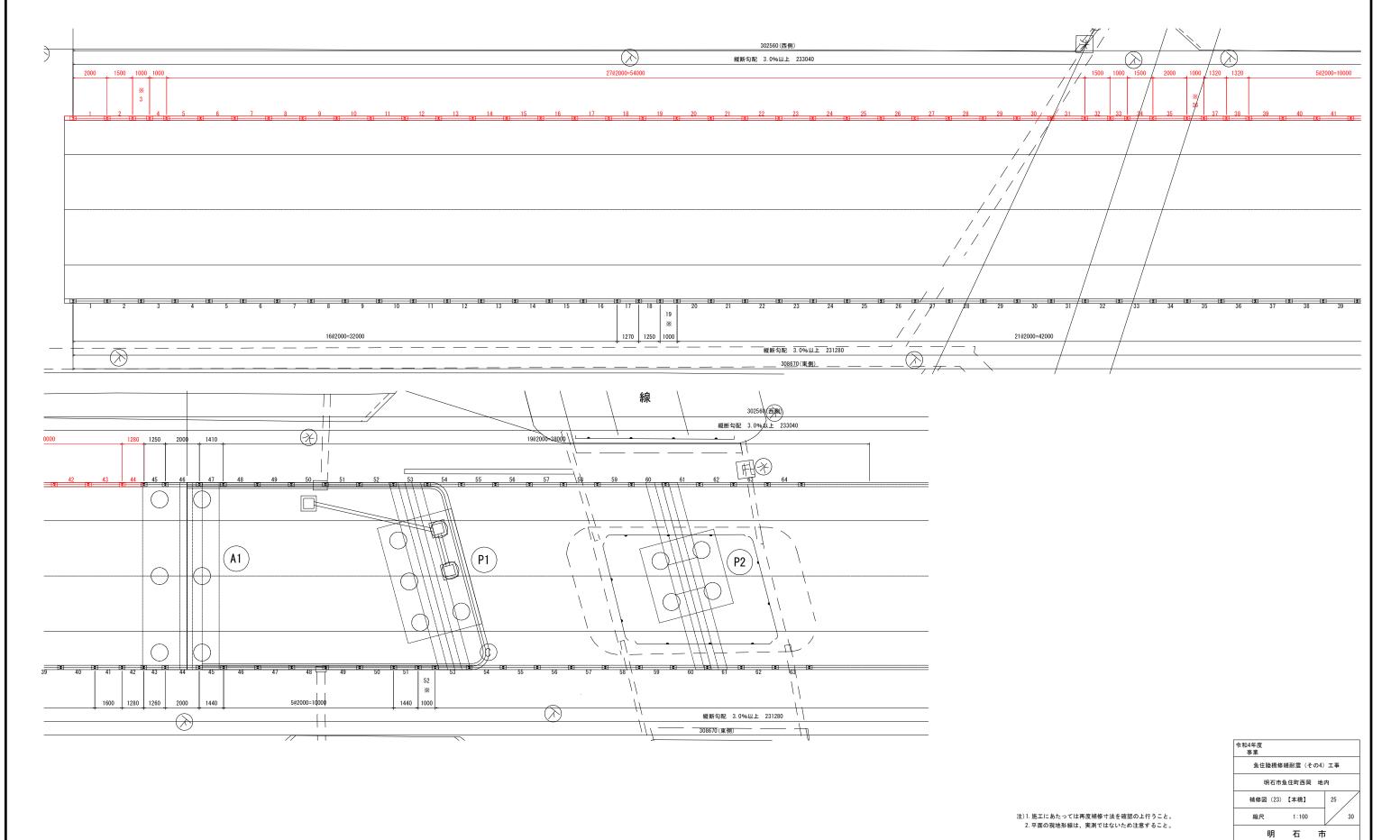
令和4年度 事業	
魚住陸橋修繕耐震(その	04) 工事
明石市魚住町西岡	地内
補修図(22)【側道橋】	24
縮尺 図示	30
明石	市

# 補修図(23)【本橋】

\_落下物防止柵取替工(その1)\_

S=1:100

割付図(その1)



# 補修図(24)【本橋】

# 落下物防止柵取替工(その2)

割付図(その2)

# 西側

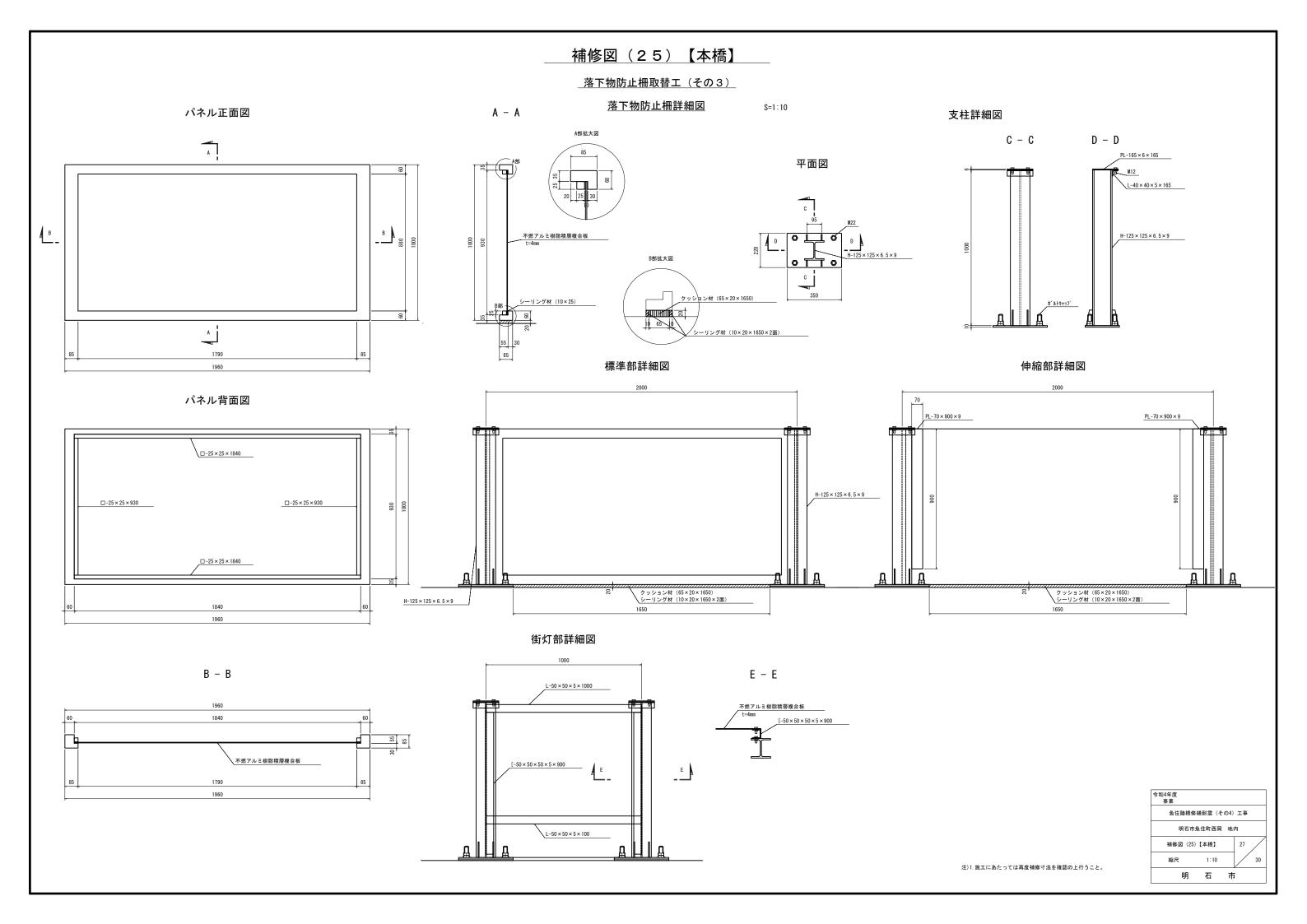
パネル	支柱	パネル	支柱
番号	間隔	番号	間隔
1	2. 000	31	2. 000
2	1.500	32	1. 500
3※	1.000	33	1. 000
4	1.000	34	1. 500
5	2. 000	35	2. 000
6	2. 000	36※	1. 000
7	2. 000	37	1. 320
8	2. 000	38	1. 320
9	2. 000	39	2. 000
10	2. 000	40	2. 000
11	2. 000	41	2. 000
12	2. 000	42	2. 000
13	2.000	43	2. 000
14	2. 000	44	1. 280
15	2. 000		
16	2.000		
17	2. 000		
18	2. 000		
19	2. 000		
20	2.000		
21	2.000		
22	2.000		
23	2. 000		
24	2. 000		
25	2. 000		
26	2. 000		
27	2. 000		
28	2. 000		
29	2. 000		
30	2. 000		

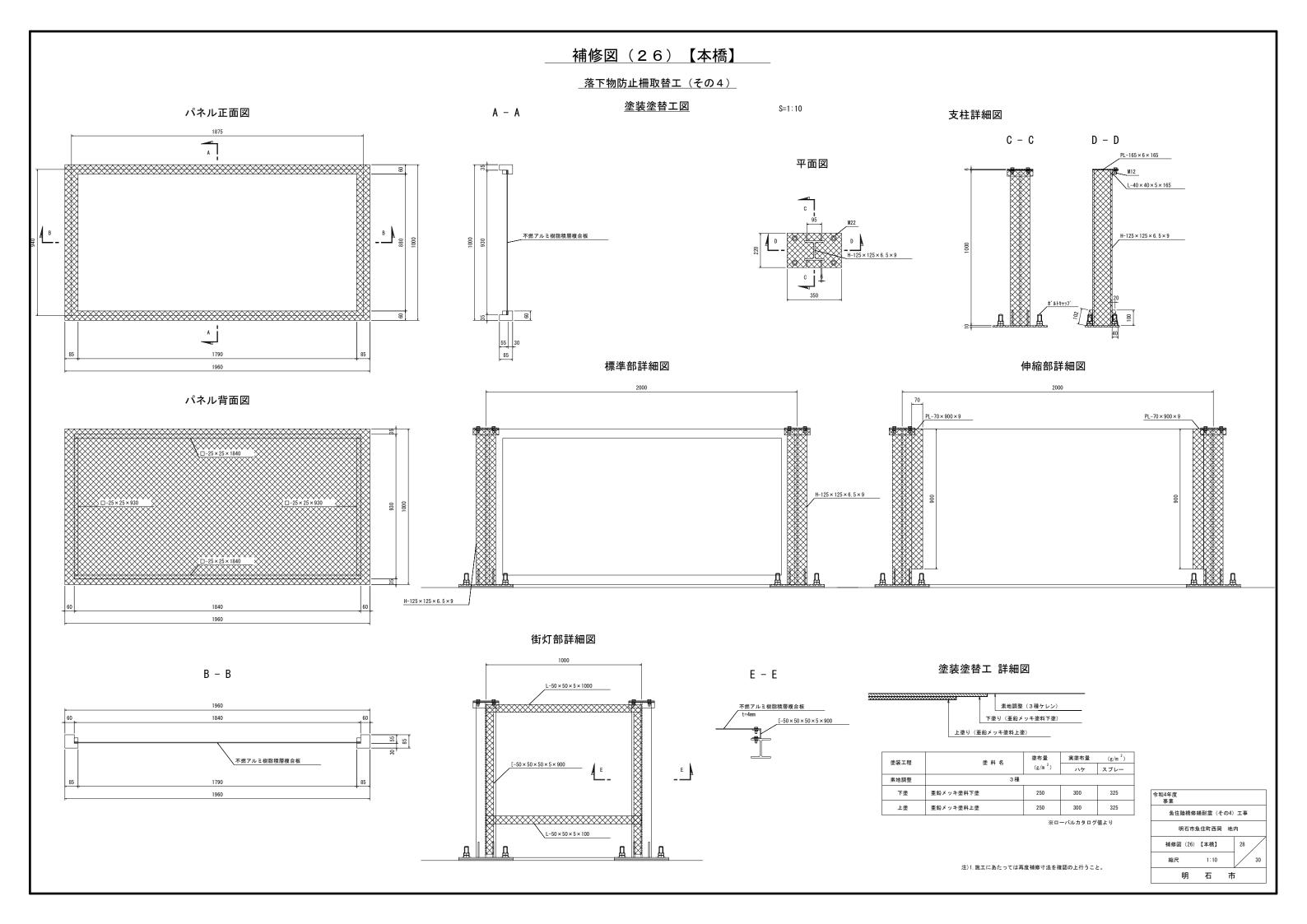
※は街灯部を示す。

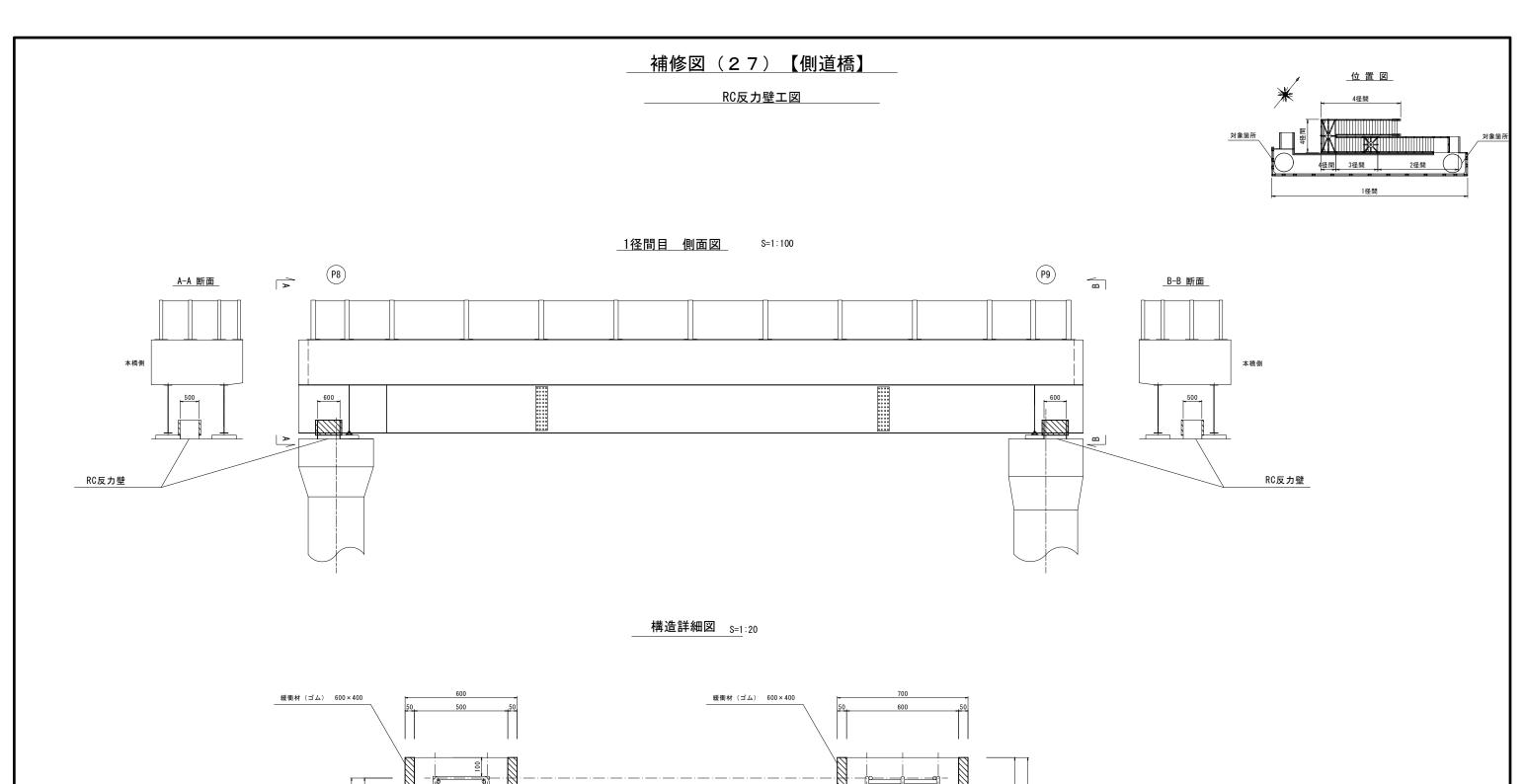
# 西側

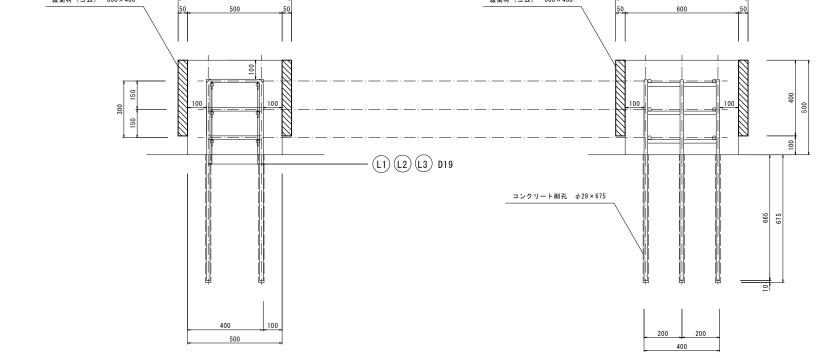
支柱	縦断勾配	縦断勾配	街灯部	全体	
間隔	3.0%以上	3.0%未満	ITI NI III)	土妆	
0. 600					
1. 000	2		2	4	
1. 050					
1. 060					
1. 150					
1. 200					
1. 230					
1. 250					
1. 280	1			1	
1. 320	2			2	
1. 410					
1. 500	3			3	
1. 520					
2. 000	34			34	
合計	42		2	44	









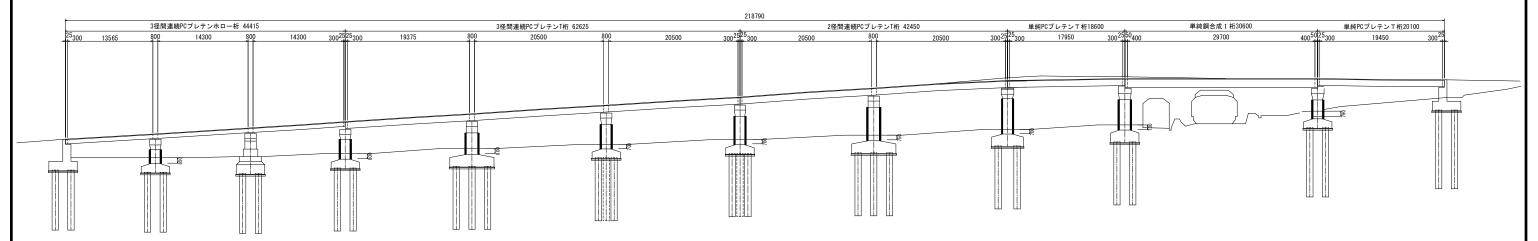




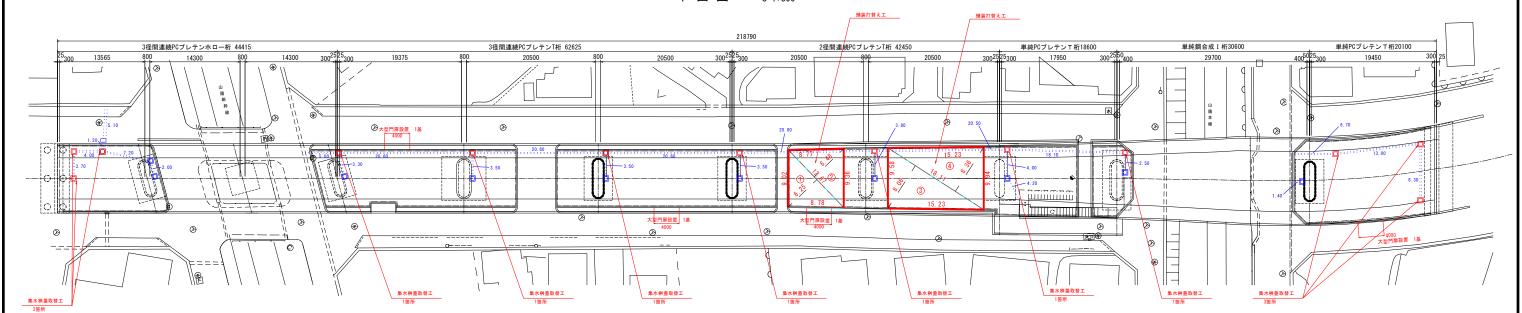
# 付帯工図

# <u>構造物撤去復旧工図</u>

# 側面図

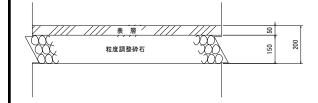


# 平面図 S=1:300



# 舗装構成図

S=1:10



#### ※舗装厚は想定のため撤去時確認すること。

記号	底辺	高さ	倍面積 ㎡
1	12.67	6. 25	79. 19
2	12.67	6. 48	82. 10
3	18. 11	8. 06	145. 97
4	18. 11	8. 36	151. 40
		458.66	
		面積 ㎡	229. 33

#### 復旧数量集計表

及旧外主未印载													
	A1	P1	P3	P4	P5	P6	P7	P8	P9	P10	A2	合計	備考
集水桝蓋取替工	3箇所	-	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	-	3箇所	13箇所	グレーチング蓋 700×700
集水桝清掃工	3箇所	3箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	3箇所	24箇所	桝 600×600
排水管清掃工	14. 00m (3. 70+4. 00+1. 20+5. 10)	8. 40m (7. 20+1. 20)	8. 30m (5. 00+3. 30)	24. 10m (20. 60+3. 50)	24. 10m (20. 60+3. 50)	24. 10m (20. 60+3. 50)	24. 60m (20. 80+3. 80)	24. 50m (20. 50+4. 00)	20. 60m (18. 10+2. 50)	1. 40m	28. 00m (6. 70+13. 00+8. 30)	202. 10m	φ 200
U型側溝清掃工	-	-	-	-	-	-	-	4. 20m	-	-	-	4. 20m	
橋面排水パイプ清掃	7. 00m	10. 20m	12. 00m	12. 50m	13. 00m	13. 40m	16. 00m	16. 90m	16. 20m	15. 00m	5. 80m	138. 00m	橋面集水桝含む
大型門扉設置	-	-	1箇所	-	1箇所	1箇所	-	-	-	1箇所	-	4箇所	

舗装切断工(t=5cm) L = 9.02+8.77+9.36+8.78+9.58+15.23+9.94+15.23 = 85.91m

令和4年度 事業		
魚住陸橋修	・ 繕耐震(そ	その4) 工事
明石市	魚住町西岡	地内
付帯.	区図	30
縮尺	1:300	30
明	石	市

# 仮設工計画図(その1)≪参考図≫

<u>足場工(その1)</u> 4径間目 単管足場

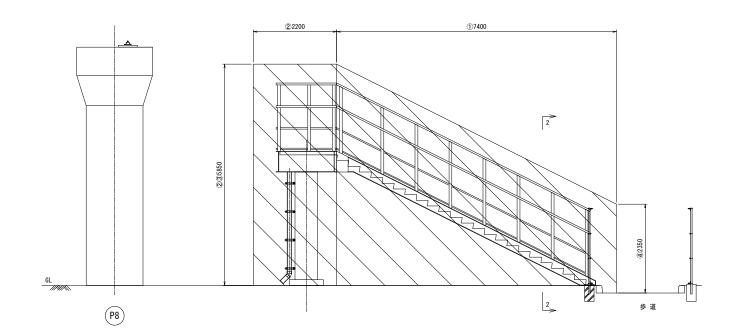
<u>側 面 図</u> S=1:100

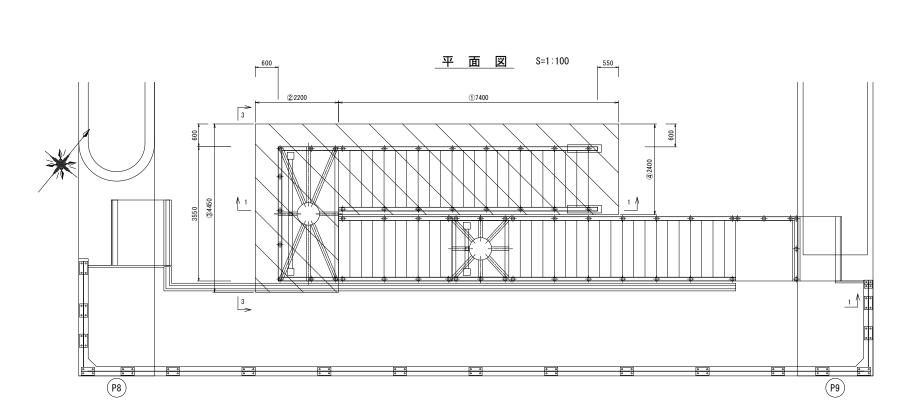
1 - 1

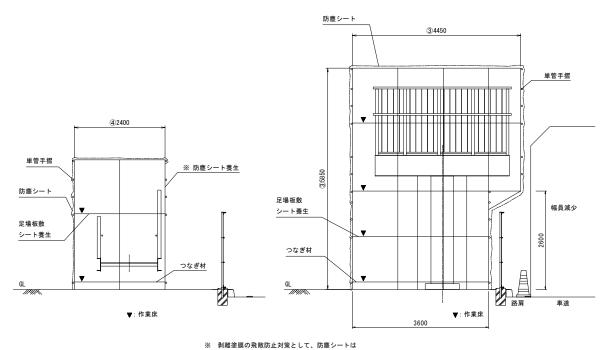
\_標準断面図 S=1:50

2 - 2

3 - 3







#### 単管足場 総数量表

半官足场 秘奴里衣			
位 置	面積(掛m2)		
① <b>~</b> ④	75. 163		
5~9	224. 935		
10~13	39.060		
숨 計	339. 158		

| | ※明細は、数量計算書を参照のこと。

# 上空シート養生(単管足場)

#### 総数量表

全周を囲って設置すること

位 置	面積 (m2)	
① <b>~</b> ④	27. 550	
5~9	31.000	
10~(3)	8. 680	
숨 計	67. 230	

※明細は、数量計算書を参照のこと。

## 主体吊り足場 総数量表

位 置	面積 (m2)	
10	41. 650	
合 計	41. 650	

※明細は、数量計算書を参照のこと。

### 地覆吊り足場 総数量表

地接用りた物	心双生	£ <b>4</b> X
位 置		面積 (m2)
₲~⑰		17. 336
	合 計	17. 336

※明細は、数量計算書を参照のこと。

#### 注:

- 注記)
  1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、
  詳細寸法を確定したものではない。
- () 内寸法は想定値を示す。 () 内寸法は想定値を示す。 (2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。



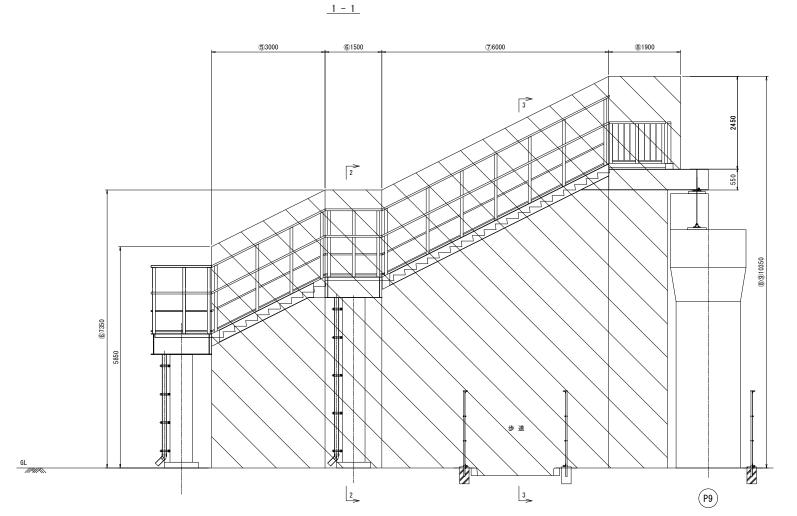
# 仮設工計画図(その2)≪参考図≫

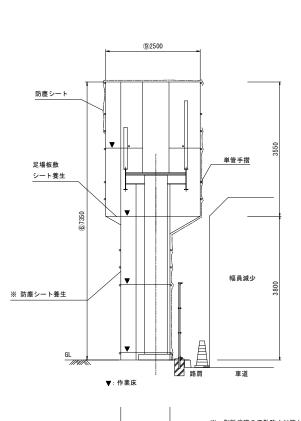
<u>側面図</u> S=1:100

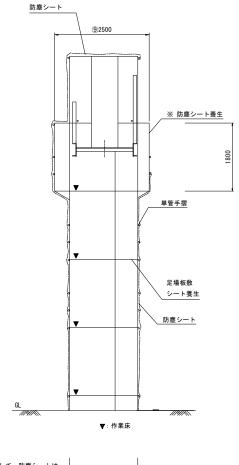
<u>標準断面図</u> S=1:50

2 - 2

3 - 3

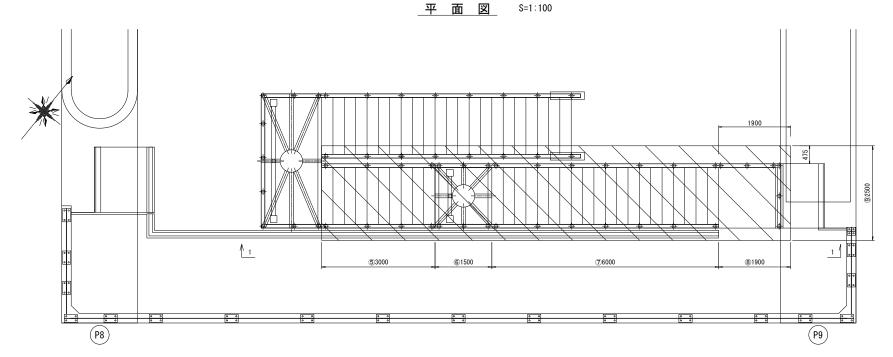






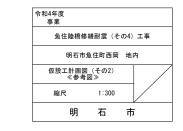
1200

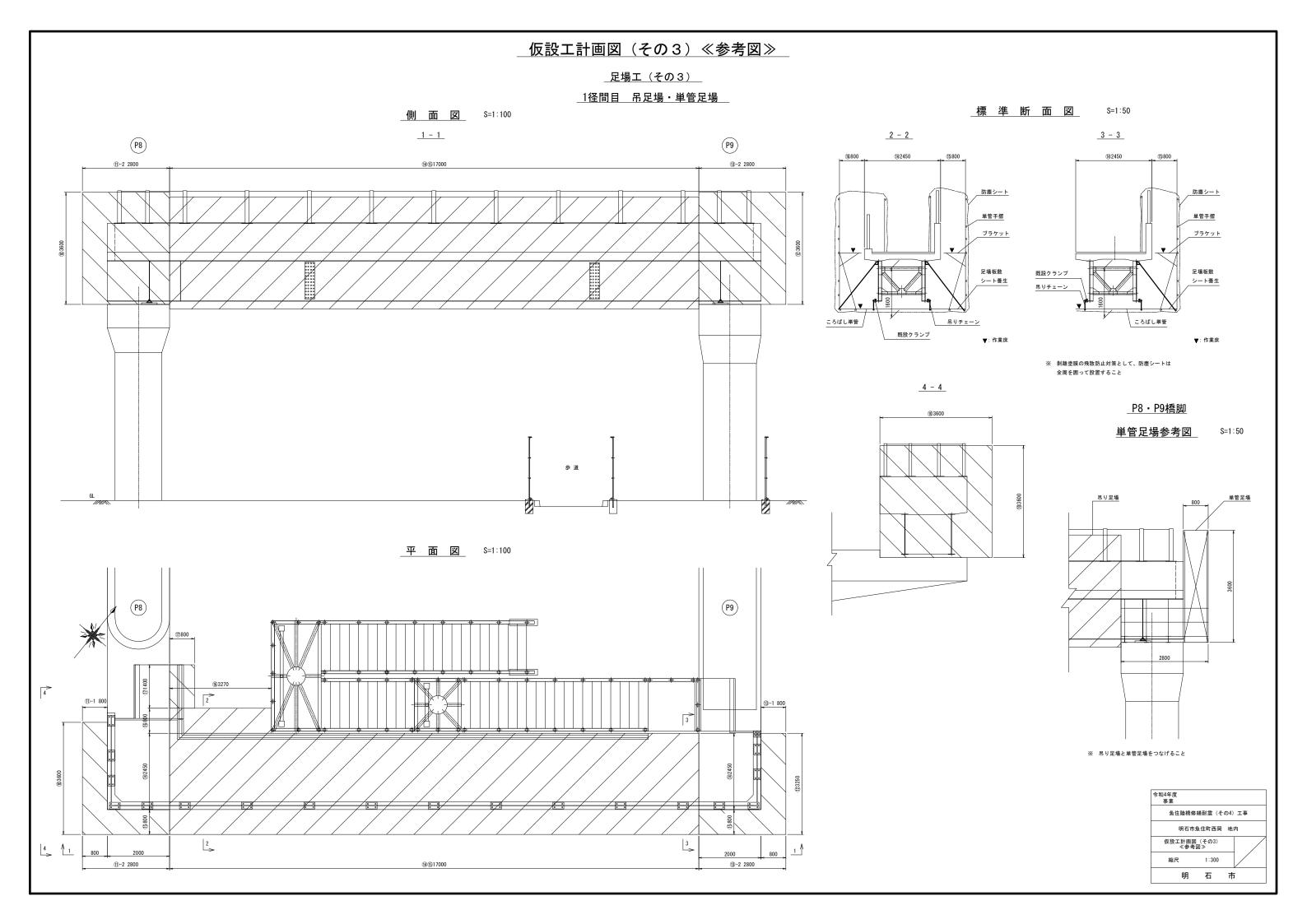
※ 剥離塗膜の飛散防止対策として、防塵シートは 全周を囲って設置すること 1800



#### 注記)

- 1. この図面は、現地調査を基に作成したものであり、 詳細寸法を確定したものではない。 ()内寸法は想定値を示す。
- 2. 施工にあたっては、現地調査を行い再計測、再確 認を実施し、数量を算出して工事に反映させること。





#### 令和04年度 魚住陸橋修繕耐震(その4)工事

# 見積参考図書(当初設計)

	I	事 費		概    要
	実 施 (前回変更)	今 回 変 更	増 減 額	橋梁補修工
設計額	円	円	円	舗装打替エ・・・・・・・・・A= 33m2 断面修復エ・ひび割れ補修エ・・N= 1構造物 表面被覆エ・・・・・・・・A= 120m2
(内消費税額)	( 円)	( 円)	( 円)	付帯工・・・・・・・・・・・一式
請 負 額	円	円	円	
(内消費税額)	( 円)	( 円)	( 円)	
執行方法	請負	施 工 日 数 または 施 工 期 限	令和 5年 3月31日	
(起工理目	由)			摘 要

## 総括情報表

単価適用年月日	0-04. 12. 01 (0)		
工種区分(公共)施工地域区分	今 回 31 橋梁保全 30 市街地(DID補正)(1)-1	前	

	工事費内訳書	頁0-0002/0152		
費目・工種・種別・細目 本工事費	数量単位単価金額           準値         金額	考		
橋梁保全工事				
舗装工				
薄層カラー舗装工				
舗装版破砕		n <del></del>		
薄層カラー舗装	1 式 工種 第0001号明和			
橋梁付属物工	1 式 工種 第0002号明和	1衣		
伸縮継手工				
目地補修	1 式 工種 第0003号明紀	<b>∏</b> ≠:		

	工事費内訳書	頁0-0003/0152	
費目・工種・種別・細目 横断歩道橋工	数量単位単価金額  <	考	
横断歩道橋工			
側板	1 式 工種 第0004号明細表		
防鳥対策工	1 式 工種 第0005号明細表		
橋梁補修工	<u>工庫 対                                   </u>		
ひび割れ補修工			
低圧注入工法	1 ★ 第000c日明如末		
断面修復工	1 式 工種 第0006号明細表		
左官工法	1 式 工種 第0007号明細表		

工事費内訳書						
費目・工種・種別・細目 表面被覆工	数 量 単 位 単 価 金 額 備	考				
下地処理	工任 体2000日明如本					
剥落防止	1 式 工種 第0008号明細表 1 式 工種 第0008号明細表 1 式 工種 第0009号明細表					
紫外線硬化型FRPシート設置工	1 天 工俚 第0009亏明和农					
FRPシート設置	1 式 工種 第0010号明細表					
現場塗装工	工作 第70010 行列和权					
橋梁塗装工						
既設塗膜撤去工	1 式 工種 第0011号明細表					
素地調整	工					

工種 第0012号明細表

	- -	工事	費内訳書				頁0-0005/018
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単	金 額		備	考
下塗							
	1	式	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		工種	第0013号明細表	
中塗							
	1	式			工種	第0014号明細表	
上塗							
	1	式	~~~~~	***************************************	工種	第0015号明細表	
<b>黄造物撤去工</b>							
運搬処理工							
<b>殼運搬</b>							
	1	式~~~~			   工種	第0016号明細表	
殼処分							
	1	式			工種	第0017号明細表	
反設工							
足場工							

頁0-0006/0152

	上 <b>尹</b>		
費目・工種・種別・細目	数量単位単価金額	備	考
単管足場			
	1 式	工種 第0018号明細表	
吊足 <b>場</b>			
	1 式	工種 第0019号明細表	
養生			
	1 式	工種 第0020号明細表	
防塵対策工			
ばく露防止対策			
	1 式	工種 第0021号明細表	
交通管理工			
交通誘導警備員			
	1 式	工種 第0022号明細表	
直接工事費計			
<b>共通仮設費計</b>			

	工事費内訳書	頁0-0007/0152
費目・工種・種別・細目	数量単位単価金額	考
技術管理費		
土質等試験費	式	
安全費	1 式 工種 第0023号明細表	
	式	
鉛等呼吸用保護具等費用		
	工種 第0024号明細表	
共通仮設費率 分		
純工事費計	式	
現場管理費		
工事原価計	式	
一般管理費等		
	式	

	工事費内訳書						
	費目・工種・種別・細目     数量単位単価金額       事価格						
工事価格							
消費税相当額							
合 計		式					
:							

工事費內訳書						
費目・工種・種別・細目 帯工事費(I)	数量単位単価金額           機	考				
道路維持						
道路清掃工						
排水施設清掃工						
側溝清掃(人力)	1 式 工種 第0025号明細表					
管渠清掃						
桝清掃	1 式 工種 第0026号明細表					
橋梁清掃工	1 式 工種 第0027号明細表					
排水管清掃						

工種 第0028号明細表

工事費内訳書							
費目・工種・種別・細目 橋梁保全工事	数 量 単 位 単 価 <u>金 額</u>	備    考					
舗装工							
舗装打換え工							
舗装版切断	1 式	工種 第0029号明細表					
舗装版破砕	1 式	工種 第0030号明細表					
殼運搬	1 式	工種 第0030号奶和农					
<b></b>							
表層		工種 第0032号明細表					
橋梁付属物工	1 式	工種 第0033号明細表					

古	Λ_	00	1	1	/ (	1	50
貝	0-	Uυ	Ι	Ι.	/ L	ч	52

費目・工種・種別・細目	数量	単 位	単 価	金額			考
落橋防止装置工					×		,
RC反力壁							
	1	式			工種	第0034号明細表	
削孔							
	1	式			工種	第0035号明細表	
アンカー(落橋防止)							
	1	式	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		工種	第0036号明細表	
橋梁用防護柵工							
落下物等防止柵							
	1	式			工種	第0037号明細表	
橋梁防護桁工							
防護桁補強							
		式			工種	第0038号明細表	
場塗装工							

頁0-0012/0152

		下小小言			
費目・工種・種別・細目	数量単位	単 価	金額	備	考
橋梁付属物塗装工					
		***************************************	***************************************		
落下物等防止柵					
	1 式			工種 第0039号明細表	
道路付属構造物塗装工				工程 为70000 3 为77日次	
素地調整					
	4			<b>工任</b>	
下塗	1 式			工種 第0040号明細表	
1 #5					
1.70	1 式	***************************************	***************************************	工種 第0041号明細表	
中塗					
	***************************************	*************	***************************************		
	1 式		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	工種 第0042号明細表	
上塗					
		***************************************	***************************************		
	1 式			工種 第0043号明細表	
<b>背造物撤去・復旧工</b>					
標識撤去・復旧工					

		(P)D( <del>=</del>			
費目・工種・種別・細目 標識撤去・復旧	数 量 単 位	単価	金額	備	考
排水構造物撤去工	1 式			工種 第0044号明細表	
DEVICE TO JEC AL					
蓋版撤去					
	1 式			工種 第0045号明細表	
道路付属施設撤去・復旧工					
立入防止柵復旧					
N. T. C.	1 式	***************************************	***************************************	工種 第0046号明細表	
道路植栽撤去					
	1 式	***************************************	*****	工種 第0047号明細表	
運搬処理工					
殼運搬					
	1 式		******	工種 第0048号明細表	
殼処分					
	1 式			工種 第0049号明細表	

	工事費内訳書	頁0-0014/0152
費目・工種・種別・細目 仮設工	数量単位単価金額           準         値	考
足場工		
高所作業車	1 式 工種 第0050号明細表	
交通管理工	工 <u>工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工</u>	
交通誘導警備員	1 式 工種 第0051号明細表	
直接工事費計		
共通仮設費計		
技術管理費	式	
土質等試験費	1 式 工種 第0052号明細表	

工事費内訳書							
費目・工種・種別・細目 共通仮設費率 分	数量単位単価金額           準価         金額	考					
純工事費計	式						
現場管理費	式						
工事原価計							
一般管理費等	式						
工事価格							
消費税相当額	式						
合 計							
工事価格計							

工事費内訳書							
費目・工種・種別・細目消費税相当額	数 量 単 位 単 価 金 額 備	考 考					
総計	式						

舗装版破砕
-------

### 工種明細表

頁0-0017/0152 工種 第0001号明細表 考 名 称 ・ 規 格 コンクリートはつり 平均はつり厚->3cmを超え6cm以下 施工 第0-0001号内訳表 積込(コンクリート殻) 施工 第0-0002号内訳表 計

薄層カラー舗装

#### 工種明細表

工種 第0002号明細表

考 名 称 · 規 格 モルタル練 高炉 混合比->1:3 0.41+0.89=1.30 施工 第0-0003号内訳表 m3樹脂モルタル舗装工 施工 第0-0004号内訳表 ノンスリップ ハイステップスリム同等品以上 NSP-40 (S, F) 40×17mm ステンレス 74端部処理 見積り歩掛 施工 第0-0005号内訳表 桝清掃(人力清掃工) 有蓋 25cm未満 箇所 施工 第0-0006号内訳表 計

頁0-0018/0152

   目地補修	工種明細表 工種 第0003号明細表	019/0152
名称・規格	数  量 単位  単	Ź
目地補修工		
見積り歩掛	6 m 施工 第0-0007号内訳表	
合 計	1 式	

側板

#### 工種明細表

工種 第0004号明細表

頁0-0020/0152

考 名 称 · 規 格 側板取外し 37. 9+7. 7=45. 6 施工 第0-0008号内訳表 45 m2側板取付 側板の加工費を含む 37. 9+7. 7=45. 6 施工 第0-0009号内訳表 45 m2ポリカーボネート樹脂版 (PC) t=3.0mm (特寸) 耐侯グレード 無色透明 m245 Uボルト 呼び径80 (75) 694 計

防鳥対策工	工種明細表 工種 第0005号明細表 頁0-0021/0152
名 称 ・ 規 格 既設スパイク撤去	数 量 単 位 単 価 金 額 備 考
鳥害対策スパイク設置 ピーコンスパイクVST同等品以上	92 m
鳥害対策スパイク ピーコンスパイクVST同等品以上	92 m
既設ネット撤去	92 m
鳥害対策ネット設置 ピーコンネット50同等品以上	54 m2
鳥害対策ネット ピーコンネット50同等品以上	54 m2
合 計	54 m2 1 式

工種明細表 頁0-0022/0152 低圧注入工法 工種 第0006号明細表 名 称 ・ 規 格 考 ひび割れ補修工(低圧注入工法) 構造物 施工 第0-0010号内訳表 計

左官工法	工	種明	細 表	工種 第00	007号明細表	頁0-0023/0152
名 称 ・ 規 格 断面修復工(左官工法)	数量単	位単		金額	備	考
合 計					施工 第0-0011号内訳表	
		式				

下地処理		工種	明	細え	工種 第	0008号明細表		頁0-0024/0152
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単	価	金額	ĺ	 備	 考
下地処理工 足場施工・既設								
見積り歩掛	120	m2				施工 第0-	-0012号内訳表	
合 計						,		

#### 丁 括 明 刎 主

剥落防止			1.種	明	細	表	工種 第(	)009号明	細表	頁0-0025/0152
コンクリート	はく落防災コーティング同等品以上	数量	単位	単	価	<u>\$</u>	額		備	考
見積り歩掛 合	計	120						施工	第0-0013号内訳	表
		1	式							

LDDS7 1 新墨

#### 丁 頹 明 細 夫

名 称 · 規 格	数量	単位	単	価	金	額		備	考
紫外線硬化型FRPシート設置 施工区分B(0.07m2以上0.15m2未満/枚) 同等品以上、紫外線照射 有、不陸整正 大									
UVPPS工法見積り歩掛	11	m2	xxxxxxxxxxx	*****	xxxxxxxxxx	*********	施工	第0-0014号内訳表	
紫外線硬化型FRPシート設置 施工区分A (0.07m2未満/枚) 同等品以上、紫外線照射 有、不陸整正 大									
UVPPS工法見積り歩掛	0.3	m2	************	***********	**********	**********	施工	第0-0015号内訳表	
合 計									
	1	式	************	***********	***********	************			

#### 工種明細表 工種 第0011号間細表

頁0-0027/0152

名 称 ・ 規 格	数量単位単価金額	備考
水系塗膜剥離剤		
ネオリバー泥パック橋梁用TypeⅡ同等		
水系(エマルジョン系)	······································	
水水 (二 1 / 1 / 2 日 2	1, 250 kg	
	1,230 Kg	
機材・労務		
飯桁構造・箱桁構造・時間制約なし		
欧州神色・相川神色・可印刷がなし	97 m2	
	31 1112	
機材・労務		
横断歩道橋・側道橋・時間制約なし		
関係の方面の関係では、	990 m2	
	330 1112	
手間のみ		
コードリックット		
	1,090 m2	
	1,000	
合 計		
H H	1 式	
	***************************************	

素排	擂	敕
不と	当別り	正

#### 工種明細表

頁0-0028/0152

工種 第0012号明細表 考 名 称 · 規 格 塗替塗装「清掃·水洗い] 施工 第0-0016号内訳表 48 m2塗替塗装 [清掃・水洗い] 施工 第0-0017号内訳表 490 塗替塗装 [素地調整] 2種ケレン(動力工具と手工具の併用) 施工 第0-0018号内訳表 m248 塗替塗装 [素地調整] 2種ケレン(動力工具と手工具の併用) 施工 第0-0019号内訳表 490 計

下塗

#### 工種明細表

頁0-0029/0152

工種 第0013号明細表 備 考 名 称 · 規 格 塗替塗装 「下塗り] 有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回塗り/層 施工 第0-0020号内訳表 48 m2塗替塗装 [下塗り] 有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回途り/層 施工 第0-0021号内訳表 m2490 塗替塗装 [下塗り] 弱溶剤形変性エポ゚キシ樹脂塗料(ハケ・ローラー)2層 施工 第0-0022号内訳表 m248 塗替塗装 [下塗り] 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(ハケ・ローラー)2層 施工 第0-0023号内訳表 460 計

中塗

#### 工種明細表

頁0-0030/0152 工種 第0014号明細表 考 名 称 · 規 格 塗替塗装[中塗り] 弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩] 施工 第0-0024号内訳表 48 塗替塗装[中塗り] 弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩] 施工 第0-0025号内訳表 460 計

上塗

#### 工種明細表

頁0-0031/0152 工種 第0015号明細表 考 名 称 · 規 格 塗替塗装 [上塗り] 弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩] 施工 第0-0026号内訳表 48 塗替塗装 [上塗り] 弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩] 施工 第0-0027号内訳表 460 計

殻運搬

#### 工種明細表 工種 第0016景明細表

頁0-0032/0152

里加 		- 1- 1里 ワ」 小川 1× 工種 第0016号明細表	
<b>設運</b>	<u>名 称 ・ 規 格</u> 搬 →ト(無筋)構造物とりこわし	数量単位単価金額       数量単位       4       4       4       4       4       5       4       4       5       6       7       8       9       9       9       10       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       19       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       11       12       12       13       14       15       16       17       18       19       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10 <t< th=""><th>考</th></t<>	考
		1 m3 施工 第0-0028号内訳	表
合	計		
		1 式	
		#*************************************	

殼処分

## 工種明細表

工種 第0017号明細表

頁0-0033/0152

名 称 ・ 規 格	数量	単位	単 価	金 額			考
					<b>XX</b>	VIII	
コンクリート殻 (無筋)							
177 192 (MIA)	************	*****	*****	(xxxxxxxxxxxxxxxxxx	XXXX.		
	1	式			協士	第0-0029号内訳表	
				XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	×× //E	N10 0079 11 111/37	
合 計	××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	***************************************		***************************************	***		
П	1	式					
				***************************************	***		
					$\bowtie$		
	***************************************	***************************************	***************************************	<b>*************************************</b>	***		
				××××××××××××××××××××××××××××××××××××××			
					$\bowtie$		
	**************************************	***************************************	***************************************	<b>*************************************</b>	***		
	***************************************		***************************************	***************************************	***		
		***************************************			<b>***</b>		
		******	****	***************************************			
					$\bowtie$		
					<b>XX</b>		
					$\bowtie$		
					<b></b>		
					<b>XX</b>		
	***************************************	·	······	^^^	~~~]		
					$\bowtie$		
	***************************************	***************************************	***************************************	××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	××××		
i i		1	1				

単管足場	工種明細表 工種 第0018号明細表	頁0-0034/0152
名 称 ・ 規 格 足場工設置・撤去	数量単位単価金額       4       5       4 </td <td>考</td>	考
合 計	440     掛m2     施工 第0-0030号内訳表示       1     式	Ę

吊足場

### 工種明細表

頁0-0035/0152

工種 第0019号明細表 考 名 称 · 規 格 足場工(足場) 式 施工 第0-0031号内訳表 足場工 (床面シート張り防護) 一般用地内 極小面積 施工 第0-0032号内訳表 足場·防護(橋梁地覆補修工) シート+板張防護 1工事での足場使用回数->1回 💥 💥 💥 💥 足場架設月数->3.5月を超え4.0月以下 施工 第0-0033号内訳表 40 計

養生

### 工種明細表

頁0-0036/0152

工種 第0020号明細表 備 考 名 称 · 規 格 足場工(湿式塗膜剥離剤工用養生シート工) 中段足場養生無し 塗膜剥離1回当たり 一般用地内 施工 第0-0034号内訳表 100 足場工(湿式塗膜剥離剤工用養生シート工) 中段足場養生無し 塗膜剥離1回当たり 一般用地内 施工 第0-0034号内訳表 100 計 式

ばく	霞防	止対策
10 /	) 17 17 1	

# 工種明細表 工種 第0021号明細表

頁0-0037/0152

名 称 · 規 格	数量	単位	単	価	金	額	備	考
化学防護服								
D-13同等品以上				<b>*******</b>		<b>*****</b>		
JIS T8115 type4								
	1, 128	枚						
シューズカバー				<b>******</b>		<b>******</b>		
SF				<b>*******</b>		<b>******</b>		
JIS T8115 type4の生地								
	1, 128	足						
ニトリル手袋								
消耗品				<b>******</b>		<b>******</b>		
	1, 128	双		~~~~~		~~~~		
廃棄袋								
目安10kg/枚		<b>***********</b>		<b>*****</b>		<b>*****</b>		
to and the second state of the	256	枚	×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	××××××××	×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	*****		
負圧集じん機賃料								
Novair2000同等品以上		<b>**********</b>		<b>******</b>	<b>************</b>	<b>*****</b>		
(約56m3/min)		/. H						
	2.7	台月	***************************************	*********		*******		
負圧集じん機基本管理料								
1台×3か月		<b>***********</b>	***************************************	<b>******</b>	***************************************	********		
	1	式						
ー 負圧集じん機用1次フィルター		XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	***************************************	*********		******		
交換目安1枚/日								
又1英百女1仗/ 日	***************************************	***************************************	***************************************	******	***************************************	*********		
	47	枚						
負圧集じん機用2次フィルター	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	***************************************	<b>********</b>	***************************************	******		
交換目安1枚/3日				<b>******</b>		<b>******</b>		
	***************************************	···	************	*********	***************************************	*********		
	16	枚						
負圧集じん機用HEPAフィルター			***************************************	<b>*******</b>				
交換目安3か月/個				<b>*******</b>				
	*******************************	(XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxx	×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	xxxxxxxx		
	1	個						

ばく	露防止対策
101	

### 工種明細表

頁0-0038/0152 工種 第0021号明細表 備 考 名称·規格 排気用ポリチューブ 負圧集じん機用  $0.1 \text{mm} \times \phi 350 \times 100 \text{m}$ 本 吸気用PETクリアダクト 負圧集じん機用  $\phi 300 \times 30 \text{m}$ 吸気用インテークチャンバー 負圧集じん機用 吸気用 エアーシャワー賃料 レンタル 2.7 台月 エアーシャワー基本管理料 1台×3か月 エアーシャワー用プレフィルター 交換目安1枚/调 エアーシャワー用HEPAフィルター 交換目安3か月/個 セキュリティールームセット パイプ・シートセット(3部屋分) 約w=1.5m×d=4.5m×h=2.5m セット 出入口用ファスナー セキュリティールーム関連

ばく	露防止対策
14/	<b> </b>

### 工種明細表 工種 第0021号明細表

頁0-0039/0152

名 称 ・ 規 格	数 量 単 位 単 価 金 額 備 老
足拭マット	
ニトクリーン同等品以上	
600mm×900mm (30層)	[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
(CO)E)	1 個
真空クリーナー賃料	
GM80P同等品以上	
	2.7 台月
真空クリーナー基本管理料	
1台×3か月	
	1 式
プラホース・パイプ・ノズル3点セット	
真空クリーナー用	
消耗品	
F - 1 .º h	1 ty
ダストパック	
真空クリーナー用 消耗品	
7月末七 <sub>日日</sub>	47 枚
真空クリーナー用HEPAフィルター	
交換目安3か月/個	
	***************************************
	1 個
合計	
	1 式

交通誘導警備員		工種	明	細	表	工種 第	0022号原	明細表	頁0-0040/0152
名 称 ・ 規 格 交通誘導警備員 B	数量	単位	単	価	金 ※	額		備	考
습 計	552						施工	第0-0035号内訳表	
	1	式							

土質等試験費

### 工種明細表

T種 第0023号明細表

頁0-0041/0152

名 称 ・ 規 格	数量単位単価金額
塗膜有害物質調査 (含有量試験)	
PCB	
塗膜有害物質調査(溶出試験)	1 箇所
空族有音物真調鱼(俗山武線) PCB	
	1
<b>塗膜有害物質調査(含有量試験)</b>	
鉛	
	1 箇所
塗膜有害物質調査 (溶出試験)	
鉛	
	1 箇所
塗膜有害物質調査 (含有量試験)	
六価クロム	
塗膜有害物質調査(溶出試験)	1 箇所
六価クロム	
	1 箇所
合計	
	1 式

# 工種明細表 工種 第0024号明細表

頁0-0042/0152

名 称 ・ 規 格	数  量 単 位  単      金  額	備 考
全面型電動ファンマスク Sy185-H同等品以上	数 量 単 位 単 価 金 額 <u>(</u>	
吸収缶	6 台	
₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩		
フィルターガード	564 個	
汚れたら交換	6 個	
カバーグラス Sy185用		
	96 枚	
バッテリー Sy185用		
BA-L2H	6 個	
合 計		
H #1	1 式	
	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	

側溝清掃(人	力
--------	---

### 工種明細表 工種 第0025景明細表

頁0-0043/0152

再付钟(八刀)	→ 1里 ワー 小川 4 工種 第0025号明細表	
名 称 ・ 規 格 側溝清掃(人力清掃工) 側溝蓋無し	数量     単位     単価     金額       備	考
	4 m 施工 第0-0036号	内訳表
合 計	1 式	

# 工種明細表

頁0-0044/0152 工種 第0026号明細表 考 名 称 ・ 規 格 管渠清掃作業(組合せ作業) φ 200mm以上400mm未満 堆積率 50%未満 施工 第0-0037号内訳表 200 計

桝澅掃

### 工種明細表 工種 第0027号明細表

頁0-0045/0152

名 称 ・ 規 格	数量単位	単  価	金額		考
桝清掃(人力清掃工) 有蓋 25cm未満				***	
	24 箇所	***************************************		施工 第0-0006号内訳表	
合 計	1 式				

# 工種明細表

排水管清掃 頁0-0046/0152 工種 第0028号明細表 名 称 ・ 規 格 考 管渠清掃作業(組合せ作業) φ 200mm以上400mm未満 堆積率 50%未満 施工 第0-0037号内訳表 130 m 計

### 丁 頹 昍 細 実

舗装版切断	工種	明細	表 <sub>工種 第</sub>	0029号明細表	頁0-0047/0152
名 称 ・ 規 格 舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下	数量単位	単 価	金額	備	考
습	85 m			施工 第0-0041号内訳表	
	1 式				

舗装版破砕
-------

# 工種明細表

頁0-0048/0152 工種 第0030号明細表 名 称 ・ 規 格 考 舗装版破砕(アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下 229 施工 第0-0042号内訳表 計

工種明細表 頁0-0049/0152 殼運搬 工種 第0031号明細表 名 称 ・ 規 格 考 殼運搬 舗装版破砕 11 施工 第0-0043号内訳表 計

工種明細表 工種 第0032号明細表 殼処分 名 称 ・ 規 格 処分費 アスファルト殻 施工 第0-0044号内訳表 計

頁0-0050/0152

考

# T 種 明 細 表

表層	工種明細表 工種 第0033号明細表	頁0-0051/0152
名 称 ・ 規 格 不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調砕石 M-25, M-30, M-40	数量単位単価金額           準価金額	考
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm	229     m2     施工 第0-0045号内訳表	
密粒度アスコン[再](13) 合 計	229 m2 施工 第0-0046号内訳表	

工種明細表 工種 第0034号明細表 頁0-0052/0152 名 称 · 規 格 考 型枠 一般型枠 小型構造物 施工 第0-0047号内訳表 鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D19mm 0.05 施工 第0-0048号内訳表 コンクリート 小型構造物 施工 第0-0049号内訳表 0.3 クロロブレンゴム 単層 50mm 計

削孔

# 工種明細表

頁0-0053/0152 工種 第0035号明細表 名 称 ・ 規 格 考 コンクリート削孔(さく岩機[ハント・ト・リル])(落橋防止) 削孔深->500mmを超え800mm以下 孔 12 施工 第0-0050号内訳表 計

アンカー(落橋防止)
------------

工種明細表 頁0-0054/0152 工種 第0036号明細表 考 名称•規格 アンカー(落橋防止) 適用アンカー径->25mm以下 削孔方向->下方向 施工 第0-0051号内訳表 12 アンカー取付(エポキシ)用注入材 (エポキシ樹脂系) 計

落	「物等	· 17 <del>   </del>	ᆘᆛ
収	ト州学	:I\/ <del>I</del>	I Þ∦⊞
170	1 7/7/ 77	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	╙╸╢║

### 工種明細表

工種 第0037号明細表 考 名 称 · 規 格 落下物防止柵取替工 勾配 3%以上 見積り歩掛 施工 第0-0052号内訳表 78 落下物防止柵取替工 道路照明部 見積り歩掛 箇所 施工 第0-0053号内訳表 アンカーキャップ設置工 見積り歩掛 施工 第0-0054号内訳表 180 計

頁0-0055/0152

防護桁補強

### 工種明細表

工種 第0038号明細表

頁0-0056/0152

備 考 名 称 · 規 格 舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下 施工 第0-0041号内訳表 61 m 舗装版破砕(アスファルト舗装版) 撤去厚->4cmを超え10cm以下 施工 第0-0055号内訳表 m210 土砂等運搬 (As) 十質->軟岩 施工 第0-0056号内訳表 0.5 m3処分費 アスファルト殻 施工 第0-0057号内訳表 床掘り 土砂 現場制約あり 施工 第0-0058号内訳表 十砂等運搬 十質->十砂(岩塊・玉石混り十含む) 施工 第0-0059号内訳表 m3処分費 十 砂 施工 第0-0060号内訳表 型枠 一般型枠 小型構造物 施工 第0-0047号内訳表 コンクリート 小型構造物 施工 第0-0061号内訳表 m3

		種 第0038号明細表
<u>名称・規格</u> 合計	数量単位単価金	額 備 考
H #1	1 式	

工種明細表 頁0-0058/0152 落下物等防止柵 工種 第0039号明細表 名 称 ・ 規 格 考 素地調整 防護柵類 施工 第0-0062号内訳表 110 付属構造物塗替 塗料(各種) 防護柵類·落石防止柵類 施工 第0-0063号内訳表 110 計

素地調整	工種	明細	表 工種 第	0040号明細表	頁0-0059/0152
名 称 ・ 規 格	数  量 単 位	単	金額		
素地調整 防護柵類					·
	270 m2			施工 第0-0062号内訳	表
合計					
	1 式				

下塗

### 工種明細表

頁0-0060/0152 工種 第0041号明細表 考 名 称 · 規 格 付属構造物塗替(鋼材露出部) 鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗 防護柵類·落石防止柵類 施工 第0-0064号内訳表 270 m2付属構造物塗替 鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗 防護柵類·落石防止柵類 施工 第0-0065号内訳表 270 付属構造物塗替 鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗 防護柵類·落石防止柵類 施工 第0-0065号内訳表 m2270 計

中塗

# 工種明細表

頁0-0061/0152 工種 第0042号明細表 考 名 称 · 規 格 付属構造物塗替 長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 黄・橙系 防護柵類·落石防止柵類 270 施工 第0-0066号内訳表 計

上塗

# 工種明細表

頁0-0062/0152

工種 第0043号明細表 考 名 称 · 規 格 付属構造物塗替 長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 黄・橙系 防護柵類·落石防止柵類 270 施工 第0-0067号内訳表 計

標識撤去•復旧

### 工種明細表

頁0-0063/0152

工種 第0044号明細表 考 名 称 · 規 格 標識板撤去「添架式標識板」 施工 第0-0068号内訳表 添架式標識取付金具設置 照明柱, 既設標識柱 施工 第0-0069号内訳表 標識板設置 施工 第0-0070号内訳表 警戒標識板(アルミ全面反射) 耐食アルミ板 2mm厚 カプセルプリズム・カプセルレンズ型 10 計

蓋版撤去

### 工種明細表 工種 第0045景明細表

頁0-0064/0152

名 称 ・ 規 格	数  量 単 位  単
蓋版機械・労務	
III./W //W //3 4/3	
	***************************************
	13 枚 施工 第0-0071号内訳表
鋼製グレーチング 桝蓋 (T - 25)	
700×700×75mm 落し込み鎖付	
	13 組
A =1	
合計	

立入防止柵復旧	工種明細表 工種 第0046号明細表	頁0-0065/0152
名 称 ・ 規 格 アルミ大型門扉 JM1N型同等品以上 4000×1600 ブレース	数量単位単価金額       4	考
合 計	4 セット 1 式	

道路植栽撤去

### 工種明細表

工種 第0047号明細表

頁0-0066/0152

名 称 ・ 規 格 備 考 単 抜根・除草 植込み地 施工 第0-0072号内訳表 m2150 処分費 木の枝、幹、根 式 施工 第0-0073号内訳表 掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外 施工 第0-0074号内訳表 30 m3十砂等運搬 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む) 施工 第0-0075号内訳表 30 処分費 十 砂 施工 第0-0076号内訳表 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚t=100 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40 m2施工 第0-0077号内訳表 153 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚 t = 1 0 0 1層施工 粒調砕石 M-25, M-30, M-40 施工 第0-0078号内訳表 153 表層(歩道部) t = 50 mm密粒度アスコン[再](13) 施工 第0-0079号内訳表 153 計

热蛋热

# T 種 明 細 表 T無 第0048号間細書

頁0-0067/0152

<b></b>		上、 (埋、 )り	<b>州</b>	工種 第0048	号明細表	
	名称 • 規格	数 量 単 位 単	価 金	額	備	考
	現場発生品・支給品運搬 塗膜くず等					
		1 E	*****	施	工 第0-0080号内訳表	
	合計	1 式				

工種明細表 頁0-0068/0152 殼処分 工種 第0049号明細表 名 称 ・ 規 格 考 処分費 **塗膜くず等** 施工 第0-0081号内訳表 計

高所作業車	工種明細表 工種 第0050号明細表	頁0-0069/0152
名 称 ・ 規 格 高所作業車(自走式リフト) シザース式揚程4m	数 量 単 位 単 価 金 額 備	考
合 計		

交通誘導警備員	工種明細表 工種 第0051号明細表	₹0−0070/0152
名 称 ・ 規 格 交通誘導警備員 B	数	考
合 計	222 人日 施工 第0-0082号内訳表	

**上**哲堂計 監 弗

### 

頁0-0071/0152

タ か 相 W	W	備考
名 称 ・ 規 格 押抜き試験(剥落防止工) 報告書共	数量単位単価金額	×
付着試験(剥落防止工)	1 式	***
報告書共		
電磁波レーダ法 基本料	1 式	
電磁波レーダ法	1 回	**
电磁波レータ伝 下向き 1m×1m以内/箇所	2 箇所	
合 計		
H F1	1 式	***

積算単価算出表 施工 第0-0001号内訳表 コンクリートはつり [規格1] 平均はつり厚->3cmを超え6cm以下 [規格2] 頁0-0072/0152 m2 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 空気圧縮機(排出が3対策型含) 空気圧縮機 5m3/min K1 [可搬式・エンシ、ン駆動・スクリュ型] 可搬式エンシン 5.0m3/分 排出が及対策型含 Κ 特殊作業員 特殊作業員 R1 普通作業員 普通作業員 R2 土木一般世話役 十十十一般世話役 R3 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 平均はつり厚 3cmを超え6cm以下 =2

積算単価算出表 施工 第0-0002号内訳表 積込(コンクリート殻) 「規格1] 頁0-0073/0152 [規格2] m3 当り 補正 積算規格 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 単 価 構成比 備考 ハ゛ックホウ(クローラ型) い、ックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) K1 「標準型·排出ガス対策型(第2次基準値)] 「標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.8/0.6m3Κ 普通作業員 普通作業員 R1 運転手(特殊) 運転手(特殊) R2 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パール給油 Z 積算単価 =

積算単価算出表 施工 第0-0003号内訳表 モルタル練 「規格1〕高炉 混合比->1:3 頁0-0074/0152 [規格2] 0.41+0.89=1.30 m3 当り 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 普通作業員 普通作業員 R1 R セメント 高炉B 25kg袋入 高炉セメント(B種) Z1 (袋物25kg入り) Z2 細目(洗い) 洗砂 Z 積算単価 = A セメント種別 高炉 =3 B 砂種類 C 混合比 洗砂 =1 =3 1:3

# 施工単価表 施工 第0-0004号内訳表

頁0-0075/0152

樹脂モルタル舗装工					×10 0001/3/110/32	QU 0010/0102
[規格1]     名 称 ・ 規 格	規格2] 数 量	単位		要 」		<u>1</u> <u>m2</u> 当り 考
樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	1.00	m2	1 1300	352	V113	Ÿ
単位当り	1	m2				
A 舗装厚 B 施工規模(S) C 時間的制約の補正(K1)		=2 =2 =1	厚6mm超え8mm以下 50m2未満 時間的制約なし			
D 夜間作業の補正(K2) E 階段ステップ部の補正(K3)		=1 =2	昼間作業 階段ステップ部(踊り場	品を含む)		

				 L単価類	<b>夫</b> 施丁	第0-0005号内訳表		百0-0076.	/0152
端部処理			/ <b>-</b>	, ,, ,	<i>→                                    </i>	. Alto 0000 111/12/		A0 0010	0102
┃ 「規格1〕	[規格2]			[ 摘要]見積り	歩掛		59.9	m	当り
名 称 • 規 格	数量	単 位	単	i	額	備		考	
シリコーン系シーリング 1成分形 JIS耐久区分9030G JIS A 5758 高モジュラス型	15. 5	L							
土木一般世話役	1.0	人							1
普通作業員	1.0	人							1
防水工	3.0	人							1
諸雑費	3	%							
合 計	59. 9	m							
単位当り	1	m							

桝清掃( 「規格1] ā	人力 5蓋 2	清掃工) 25cm未満	[	規格 2 ]			積算	章単価算出表	施工 第0-	-0006号内訳	表 1	頁0-0077/0152 箇所 当り
標準単価			代表機労材規格		構成比	基準単価		積算規格		単価	補 正構成比	備考
72( ) 1 ()=3	K		1 121/2/21 13/2011		11,7/24-2			122172516		1	11177944	N14 A
	R1		普通作業員					普通作業員				
	R											
	Z											
	L											
								計 				
	~ 4× 6×6											
		単価 =										
	A	蓋の有無及で	び土砂厚	=1	有蓋	25cm未満						

目地補修工			施	工直	单価表 施工	二 第0-0007号内訳表		頁0-0078	/0152
日曜冊修工  [規格1]	[規格2]			Γ <del>k</del> ∞r∓	要]見積り歩掛		1	m	当り
名称・規格		単位	単	価	金銀額	備	1	 考	<u> = 2</u>
変性シリコーン系シーリング		+ 117	<del></del>	ІЩ	业	UH3		~~	
2成分形 JIS耐久区分9030	0.5	L							
JIS A 5758	0.0								
バックアップ材									
ウレタンフォーム	0.5	L							
単 位 当 り	1	m							

				\				
			施工基	单価表 麻工	第0-0008号内訳表		頁0-0079/	0152
側板取外し								
[規格1]37.9+7.7=45.6       [表         名 称 ・ 規 格	現格2] 数 量	単位	<u>[摘</u>   単   価	要 ]	備	10	m2 考	当り
土木一般世話役	数 里		<u></u>	立	7V用		<del></del>	
		人						
普通作業員		r						
		人						
合計	10	m2						
単位当り	1	m2						

Ind bear.			-	施工单	<b>直価</b> 表	芝 施工	第0-0009号内訳表		頁0-0080/	/0152
側板取付	III.6							1.0	0	)/c /o
[規格1]側板の加工費を含む          名 称 ・ 規 格	規格 2 ] 37. 9+7. 7=4 数 量	<u>5.6</u> 単 位	単	<u>[ 摘要</u> 価	<u></u> 金	額	備	10	m2 考	当り
土木一般世話役		<u>+ 14.</u>	<del></del>	ІШ	<u> 717'</u>	<u> </u>	Vπ		~	
		人								1
特殊作業員		人								1
普通作業員		人								1
諸雑費		%								
合計	10	m2								
単位当り	1	m2								

## 施工単価表 施工 第0-0010号内訳表

頁0-0081/0152

ひび割れ補修工(低圧注入工法) 「規格1] 「規格 2 ] 「摘要]

[規格1] [規格1]	見格 2 ]			摘要 ]			1	構造物	当り
名 称 ・ 規 格	数量	単 位	単 価	金	額	備		考	
土木一般世話役									
		人							
14-21 1-316-1									1
特殊作業員									
		人							,
普通作業員									1
日地下未見		人							
									1
注入材									
		kg							
シール材									
		kg							
低圧注入器具		/177							
		個							
柏杜貝 		%							
		/0							
単位当り	1	構造物							
A 1構造物当り補修延べ延長(i		=14	1 構造物当り補修						
B ★★1構造物当りの注入材使	用量(kg)	=	★★1構造物当り						
C 1構造物当りのシール材設計	数量(kg)	=7	1構造物当りのシ						
D ★★1構造物当りの低圧注入	器具使用量(個)	=	★★1構造物当り		学具使用量	量(個)			
E ★★注入材の単価(円/kg)		=	★★注入材の単価						
F ★★シール材の単価(円/kg)	/m	=	★★シール材の単		3/				
G ★★低圧注入器具の単価(円/	[1]迫 <i>)</i> 	=	★★低圧注入器具	・ツー単価(円/個	u <i>)</i>				
	1	1	1			1			

### 施工単価表 施工 第0-0011号内訳表 頁0-0082/0152 断面修復工(左官工法) 構造物 当り 「規格1] [規格2] 名 称 ・ 規 格 単位 単 金 額 数 量 土木一般世話役 人 特殊作業員 人 普通作業員 人 断面修復材 m3諸雑費 % 単 位 当 り 構造物 1 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理->有り A 作業区分 =1 B 1構造物当りの延べ体積(m3) =0.03 1構造物当りの延べ体積(m3) C ★★断面修復材の単価(円/m3) ★★断面修復材の単価(円/m3)

# 施工单価表 施工 第0-0012号内訳表

頁0-0083/0152

下地処理工				70 1	<b>→</b> —	lππί.≯	→ 施」	_ 第0-0	0012号内訳	表	貝0-008	3/0152
「規格1]足場施工・既設 [	規格 2 ]			[	摘要〕	見積り∄	☆掛			100	m2	当り
名称・規格	規格 2 ] 数 量	単 位	単			<u>見積り歩</u> 金	額		備	100		<u> </u>
工具 [ディスクサンダ] φ150	8	台	·	,,-			.,,,		V.1.9		Ţ.	
ケレン刃	8	枚										
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 2kVA	2	台										
レキ゛ュラーカ゛ソリン	16. 5	L										1
油脂	20	%										
土木一般世話役	2	人										2
特殊作業員	6	人										2
普通作業員	2	人										2
諸雑費	10	%										J
合 計	100	m2										
単位当り	1	m2										

# 施工単価表 施工 第0-0013号内訳表

頁0-0084/0152

コンクリート洲洛四川上	コンク	リー	ト剥落防止工
-------------	-----	----	--------

コンクリート刺洛防止上		nm =0.		حادا ح	<b>亚 7日45</b> / / /	느ഥ		100	. 0	NZ 10
[規格1]超薄膜スケルトンはく落防災コーティング同等品以上 名 称 ・ 規 格	_規格 2 ] 足場施工・   *** = =	<u> </u>	774		要 ]見積りか	<u>歩掛</u>	/ <del>!!:</del>	100	 考	当り
<u>名 称 ・ 規 格</u> mpc なりマギード		単位	単		金	額	備			
MBSクリアガード 5L/缶	84	L								
うL/ 山	84	L								
ガラス連続繊維シート										
100m2/本	110	m2								
専用シンナー										
15kg/缶	8.4	kg								
	3	人								
特殊作業員										
	6	人								
* 74 / L / M   D										
普通作業員										
	3	人								
   諸雑費										
消耗品・養生費	1	式								
合 計	100	m2								
単位当り	1	m2								
	1	1112								ľ
		-			-		1			

### 施工畄価表

			旭上	早恤衣 施工	. 第0-0014号内訳表	頁	(0-0085/	0152
紫外線硬化型FRPシート設置								
[規格1]施工区分B (0.07m2以上0.15m2未満/枚) 名 称・規格	規格2]同等品以上	、紫外線照射	有、不陸整正 大[摘	要 ]UVPPS工法見積り歩	掛	1.5	<u>m2</u>	当り
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単 価	金額	備		考	
材料費 UVPPS工法 施工区分B 0.07m2以上0.15m2未満/枚	1. 5	m2						
土木一般世話役	1	人						1
特殊作業員	1	人						1
普通作業員	1	人						1
作業車 UVPPS工法	1	台						1
発電機 UVPPS工法	1	台						1
紫外線照射機 UVPPS工法	3	台						1
諸雑費	8	%						
合 計	1. 5	m2						
単位当り	1	m2						

### 施工単価表 施工 第0-0015景内記表

百0-0086/0152

紫外線硬化型FRPシート設置			<i>Д</i> Е	<b>┼</b>   Щ <b>2</b> X 施工	第0-0015号内訳表	頁0-0	086/0152
	見格 2 ] 同等品以上	、紫外線照射	有、不陸整正 大[摘	要 ]UVPPS工法見積り歩	掛	0.8 m	2 当り
名称・規格	数量	単位	単価	金額	備	考	
材料費 UVPPS工法 施工区分A 0.07m2未満/枚	0.8	m2					
土木一般世話役	1	人					1
特殊作業員	1	人					1
普通作業員	1	人					1
作業車 UVPPS工法	1	台					1
発電機 UVPPS工法	1	台					1
紫外線照射機 UVPPS工法	3	台					1
諸雑費	8	%					•
合 計	0.8	m2					
単位当り	1	m2					

# 施工単価表 施工 第0-0016号内訳表 頁0-0087/0152

塗替塗装 [清掃・水洗い]					310 0010 17 1 III (32	QU 00017 0102
[規格1]     名 称 ・ 規 格	[規格 2 ] 数 量	単位		<u>き</u> 金額		1 m2 当 考
金替塗装工 清掃水洗い [昼間] 制約無 機労	数 <u></u>	m2	平 叫	亚 积	νπ	~7
単位当り	1	m2				
A 構造物別の補正係数 B 時間的制約の有無 C 夜間作業の有無		=1 =1 =1	なし 時間的制約なし 昼間作業			

### 施工単価表 施工 第0-0017号内訳表

百0-0088/0159

☆替塗装 [清掃·水洗い]				<b>ブルロン</b> 施上	第0-0017号内訳表	頁0-0088/0152
■「規格1〕	規格 2 ]		[摘要	1		1 m2 当り
名 称 • 規 格	規格 2 ] 数 量	単位	単 価	金額	備	考
塗替塗装工 清掃水洗い [昼間] 制約無 機労		m2				
単位当り	1	m2				
A 構造物別の補正係数 B 時間的制約の有無 C 夜間作業の有無		=3 =1 =1	横断歩道橋・側道橋 時間的制約なし 昼間作業			

### 

			爬丄→	半洲双	施工	第0-0018号内訳表	頁0-0089/	0152
塗替塗装 [素地調整]								
[規格1]2種ケレン(動力工具と手工具の併用) 名 称 ・ 規 格	[規格2]		[	爾要 ]			1 m2 考	当り
名称・規格	数量	単位	単 価	金	額		考	
塗替塗装工 素地調整 [昼間]								
2種ケレン 制約無 機労		m2						
単位当り	1	m2						
A 作業区分		=2	2種ケレン(動力]	L具と手工具の	併用)			
B 構造物別の補正係数		=1	なし					
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし					
C時間的制約の有無D夜間作業の有無		=1	昼間作業					

### 施工単価表 編工 第0-0019号内訳表

百0-0090/0152

\\\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			IJ	<u> </u>	<del>Г</del>  Ш 4	施工 施工	. 第0-0019号内記	表	頁0-0090/	0152
塗替塗装 [素地調整]									_	N. Jan
[規格1]2種ケレン(動力工具と手工具の併用)       [         名 称 ・ 規 格	規格 2 ]		1 377		要 ]	مہید	/++-	1	<u>m2</u>	当り
<u> </u>	数	量 単位	単	価	金	額	備		考	
塗替塗装工 素地調整 [昼間]										
2種ケレン 制約無 機労		m2								
単位当り	1	m2								
H NIC SA AV				/		- ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~				
A 作業区分		=2	2種ケレン	ノ(動力工	具と手工具	具の併用)				
B 構造物別の補正係数		=3	横断歩道標							
C時間的制約の有無		=1	時間的制約	りなし						
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業							

施工単価表 施工 第0-0020号内訳表 頁0-0091/0152 塗替塗装 [下塗り] [規格1]有機ジンクリッチペイント(ハウ・ローラーⅡ)2回塗り/層 [規格2] 名 称 ・ 規 格 数 単位 単 金 額 塗替塗装工 下塗 有機ジンクリッチ [昼間] 300×2回 制約無 機労材 m2単 位 当 り 1 m2有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回途り/層 A 塗装区分 =6 B 構造物別の補正係数 補正なし <u>C</u> 時間的制約の有無 時間的制約なし D 夜間作業の有無 昼間作業

## 施工単価表 施工 第0-0021号内訳表

頁0-0092/0152

				— ІЩТ	<b>他</b> 上	第0-0021号内訳表		貝0-0092/	(0152
塗替塗装[下塗り]	ITHE O		[ letera	m² 1			1	. 0	N/ 10
[規格1]有機ジンクリッチペイント(ハケ・ローラーⅡ)2回塗り/層 [封 名 称 ・ 規 格	規格 2 ] 数 量	単位		g 」 金	額		<u> </u>	m2 考	当り
4	<u> </u>	単 仏	<u></u>		祖 —				
塗替塗装工 下塗 有機ジンクリッチ [昼間]									
300×2回 制約無 機労材		m2							
単位当り	1	m2							
, WHEN			→ 446 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 ×		DVA 10 /E	,			
A 塗装区分		=6	有機ジンクリッチペイント(ハートサンメ゙ムド)	グ・ローフー II )2	四堡り/鷹				
B 構造物別の補正係数		=3	横断歩道橋・側道橋						
C時間的制約の有無		=1	時間的制約なし						
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業						

## 施工単価表 施工 第0-0022号內訳表

頁0-0093/0152

			<i>7</i> 🕒 —	. — Іші ұ	<b>▶</b> 施丄	第0-0022号内訳表	Ĉ	貝0-0093/	70152
塗替塗装 [下塗り]	44 o 1		_	₩ <b>.</b> 1			1	O	N 10
[規格1]弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(ハウ・ローラー)2層 [共 名 称 ・ 規 格	現格 2 」	単位	   単	摘要 ] 金	額	備	1	m2 考	当り
名	数 重	単 仏	<u> </u>	金		1)用			
塗替塗装工 下塗 変性球 杉樹脂塗料 [昼間]									
200×2層 制約無 機労材		m2							
単位当り	1	m2							
, NA MARIA (A)		_	77 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1 LEIBE VA JOL /	) ~ \~ F				
A 塗装区分		=2	弱溶剤形変性エポः	が樹脂塗料(ク	グ・ローフー) 2層	<b></b>			
B 構造物別の補正係数		=1	補正なし						
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし						
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業						

## 施工単価表 施工 第0-0023号内訳表

頁0-0094/0152

│				<b>Р</b>  Ш   Д	施工 芽	30-0023号内訳表		貝0-0094/	(0152
塗替塗装 [下塗り]			ر البريد الماريد	<b>#</b> 7			1	0	N 10
[規格1]弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(ハウ・ローラー)2層 [ラ 名 称 ・ 規 格	<sup>現格 2</sup> 」 │ 数 量	単位		g 」 金	額	備	1	m2 考	当り
4	数 重	単 124	単 1四	金	<b>祖</b>	1/用			
塗替塗装工 下塗 変性球 <sup>®</sup> 杉樹脂塗料 [昼間]									
200×2層 制約無 機労材		m2							
W. H. M. N.									
単位当り	1	m2							
, NA ) LL ()					~ \				
A 塗装区分		=2 =3	弱溶剤形変性エポキシᡮ	引脂塗料(ハク・ロ・	-フー) 2層				
B 構造物別の補正係数		=3	横断歩道橋・側道橋						
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし						
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業						

# 施工単価表 施工 第0-0024号内訳表

頁0-0095/0152

塗替塗装[中塗り]			/ <b>*</b> 🗕 —		_ 第0 <sup>-0024</sup> 5円扒孜	頁0 <sup>−</sup> 0095/0152
[規格1]弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]	規格 2 ]		[ 摘要			1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単 価	金額	備	考
塗替塗装工 中塗 弱溶剤形ふっ素 [昼間]						
淡彩 140×1層 制約無 機労材		m2				
単位当り	1	m2				
単位ヨッ	1	IIIZ				
A 塗装区分		=5	中塗り/弱溶剤形ふっ	っ素樹脂塗料(ハウ・ロー	<del>7-</del> ) 淡	
B 構造物別の補正係数		=1	補正なし	,,,,,,		
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし			
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業			

## 施工単価表 施工 第0-0025号内訳表

頁0-0096/0152

>>\t+\>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			76 <del>1</del>		▶ 施丄	第0-0025号内訳表		貝0-0096/	/0152
塗替塗装[中塗り]								_	\
[規格1]弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]       [         名 称 ・ 規 格	規格 2 ]			要 ]			11	m2	当り
	数量	単位	単 価	金	額	備		考	
塗替塗装工 中塗 弱溶剤形ふっ素 [昼間]									
淡彩 140×1層 制約無 機労材		m2							
単位当り	1	m2							
	1	1112							
A 塗装区分		=5	中塗り/弱溶剤形ふっ	- 実樹	Sl. ( N/r • 11-15				
A 空衣区刀 D 排出機関の対式を粉		=3	横断歩道橋・側道橋	ノ糸関加空で	4(/)-1	740天			
B 構造物別の補正係数		-3	個別少担備·側担備						
C時間的制約の有無		=1	時間的制約なし						
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業						
	+								
L		1							

### 施工単価表 施工 第0-0026号内訳表

頁0-0097/0152

塗替塗装 [上塗り]			/ <b>3</b> 🗀 =		一 旭工	弗0-0020亏内訳	(1)	貝0-0097/0	0132
	規格 2 ]			[ 摘要 ]			1	m2	当り
名 称 · 規 格	数量	単位	単	金	額	備		考	
塗替塗装工 上塗 弱溶剤形ふっ素 [昼間]			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		77	V114		· · ·	
淡彩 120×1層 制約無 機労材		m2							
		III2							
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	,	0							
単位当り	1	m2							
, 20 NH = 1			1 .VA 10 / 77 V-4-4-11-	#/ \	A viol ( ) ==	\ \side			
A 塗装区分		=14	上塗り/弱溶剤	形ふり素樹脂質	<b>季料(ハケ・ローフ</b>	-) 淡			
B 構造物別の補正係数		=1	補正なし						
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし	/					
D 夜間作業の有無		=1	昼間作業						
		1		<u> </u>					

# 施工単価表 施工 第0-0027号内訳表

頁0-0098/0152

塗替塗装 [上塗り]			/ <b>4</b> L	10000000000000000000000000000000000000	. 第0-0027万円扒衣	貝0-0096/0192
[規格1]弱溶剤形ふっ素樹脂[淡彩]	規格 2 ]	1	[摘要			1 m2 当り
名 称 • 規 格	数量	単位	単 価	金額	備	考
塗替塗装工 上塗 弱溶剤形ふっ素 [昼間]		0				
淡彩 120×1層 制約無 機労材		m2				
単位当り	1	m2				
A 塗装区分		=14	上塗り/弱溶剤形ふっ	素樹脂塗料(ハケ・ローラ	一) 淡	
B 構造物別の補正係数		=3	横断歩道橋・側道橋			
C時間的制約の有無D夜間作業の有無		=1 =1	時間的制約なし 昼間作業			
D 牧间下未り有無		-1	空间11 <del>  末</del>			

積算単価算出表 施工 第0-0028号内訳表 殻運搬 「規格1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし 「規格2] 頁0-0099/0152 m3 当り 補正 <u>積算規格</u> 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 単 価 構成比 タ゛ンプ゜トラック「オンロート゛・テ゛ィーセ゛ル」 タ゛ンフ゜トラック K1 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む Κ 運転手(一般) 運転手(一般) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 殻発生作業 コンクリート(無筋)構造物とりこわし =1 B 積込工法区分 C DID区間の有無 機械 =1 有り =2 D 運搬距離 =20 8.0km以下

処分費			施工	羊価表 施工	第0-0029号内訳表	頁0-0100/0152
スピガ 須 [規格1]コンクリート殻(無筋)	[規格2]			一一	1	式 当り
名 称 · 規 格	数量	<b>业</b> 単 位	単価	金額	備	式 当り 考
投棄料	1.00				1 処分費	ý
単位当り	1	式				
A 種 類 B 処分量(m3又はt ) C ★★投棄料(円/t)		=4 =1 =	C o 殻(無筋) 処分量(m3又はt ) ★★投棄料(円/t)			

口担工机果,树土			施工	単価表 施工	第0-0030号内訳表		頁0-0101/	0152
足場工設置・撤去 [規格1] [集格1] [集	見格 2 ]		Γ <del> </del> ☆:	<del></del>		100	掛m2	当り
名称・規格	数量	単位	<u>[摘</u>	<del>要」</del> 金 額	備	100		= 9
土木一般世話役	—	+ 111	<del>т</del> ш	<u> </u>	νπ			
Z/I /X C III X		人						1
とびエ		人						1
普通作業員								1
		人						1
ラフテレーンクレーン (排出ガス対策型含) 油圧伸縮ジブ型 25t吊 オペレータ付き		日						1
諸雑費		%						
合 計	100	掛m2						
単位当り	1	掛m2						
A 工 法 B 安全ネットの有無		=2 =1	単管足場 安全ネットなし					

足場工(足場)	施工単価表 施工 第0-0031号						訳表 頁0-0102/0152		
[規格1]	規格 2 ]		[ 摘	要]		1	式	当り	
名称・規格	数量	単 位	単 価	金額	備		考		
足場工	1. 00	式							
単位当り	1	式							
A 桁 高 B 架設供用月数(月) C 必要橋面積(m2)		=2 =3. 7 =40	1.5m未満 架設供用月数(月) 必要橋面積(m2)						

### 施工単価表

			<i>几</i> 也 _	上平∭	不 施工	第0-0032号内訳表	頁0-0103/0152
足場工(床面シート張り防護)							
[規格1]一般用地内 極小面積 名 称 ・ 規 格	[規格2]     数   量			[ 摘要 ]		·	1 m2 当り 考
<u>名称・規格</u>	数量	単位	単	金 金	額	備	考
橋りょう特殊工		1					
		人					
		月					
単位当り	1	m2					

足場・防護(橋梁地覆補修工) 「規格 1 ] シート+核張防護 1工事での足場使用回数->1回「規格 2 ] 足場架設月数->3.5月を超え4.0月以下 「摘要 ] 施工 第0-0033号内訳表 頁0-0104/0152 m2 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 Κ 橋りょう特殊工 橋りょう特殊工 R1 R 積算単価 = A 防護種類 シート+板張 =2 B 1工事での足場使用回数 =1 C 足場を架設している総月数 3.5月を超え4.0月以下 =8

# 施工単価表 施工 第0-0034号内訳表

頁0-0105/0152

足場工(湿式塗膜剥離剤工用養生	/•	QU 0100/0102							
[規格1]中段足場養生無し 塗膜剥離1回当たり       3         名 称 ・ 規 格	見格2]一般用地内	T		<u>[ 摘要</u>	]			1 m2 考	当り
<u>名称・規格</u>	数量	単位	単	価	金	額	備		
橋りょう特殊工		人							
足場工損料									
	1	m2							
単位当り	1	m2							
		1	<u> </u>						

大泽系道数/世巳 D			施工	単価表 施工	第0-0035号内訳表		頁0-0106/	/0152
交通誘導警備員 B	44 o 1		F 4ete	<b>≖</b> 1		1	1 🖂	当り
[規格1]     名 称 ・ 規 格	規格 2 ] 数 量	単位		<u>要」</u> 金 額	備	1	人日 考	ョッ
文通誘導警備員 B	数 里	<u> </u>	<u></u>	立 領	· V用		7	
大地的·守言 III 只 D		人						
単位当り	1	人日						
A 交通誘導警備員区分 B 労務費調整係数		=2 =1	交通誘導警備員 B 労務費調整係数					

積算単価算出表 施工 第0-0036号内訳表 側溝清掃(人力清掃工) 「規格1〕側溝蓋無し 頁0-0107/0152 [規格2] m 当り 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 普通作業員 普通作業員 R1 土木一般世話役 土木一般世話役 R2 R 積算単価 = A 側溝蓋規格 無蓋 =1

# 施工単価表 施工 第0-0037号内訳表

頁0-0108/0152

管渠清掃作業(組合せ作業)		/ -1. \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		加工 加工	为0 0031 为 F 1 即 (3)		.00/019Z
[規格1]φ200mm以上400mm未満 名 称 ・ 規 格	[規格2]堆積率 50% 数 量	□ 単 位		 金 額		100 m 考	
土木一般世話役		人	72 114	AL, FR	νн		1
普通作業員		人					1
排水管清掃車運転		時間					_
側溝清掃車運転		時間					
散水車運転		時間					
諸雑費		%					
合 計	100	m					
単位当り	1	m					
A 管径別作業量区分 B 堆積率 C 散水車規格		=1 =1 =1	φ 200mm以上400mm末流 堆積率 50%未満 タンク容量 1800L	苗			
D 移動距離(km) E 清掃延長(m)		=0 =330	移動距離(km) 清掃延長(m)				

積算単価算出表 施工 第0-0041号内訳表 舗装版切断(アスファルト舗装版) 「規格1] As舗装版厚->15cm以下 頁0-0109/0152 [規格2] m 当り 補正 代表機労材規格 コンクリートカッタ 切削深20cm級 <u>積算規格</u> 標準単価 構成比 基準単価 単 価 構成比 備考 コンクリートカッタ K1 [バキューム式・湿式] [バキューム式・湿式] 20cm級 Κ 特殊作業員 特殊作業員 R1 土木一般世話役 土木一般世話役 R2 普通作業員 普通作業員 R3 R コンクリートカッタ(フ゛レート゛) 舗道版切断 カッターブ・レート Z1 径22インチ 径22インチ レキ゛ュラーカ゛ソリン カ゛ソリン Z2 レキ゛ュラー スタント゛ Z 計 積算単価 = A 舗装版種別 アスファルト舗装版 =1 B アスファルト舗装版厚 =1 15cm以下

積算単価算出表 施工 第0-0042号内訳表 舗装版破砕(アスファルト舗装版) [規格1] 頁0-0110/0152 [規格2] 撤去厚->15cm以下 m2 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 積算規格 構成比 基準単価 単 価 コンクリート圧砕機(単体) ハ゛ックホウ用アタッチメント K1 [大割機]開口幅735~850mm破砕力550~980kN [コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN ハ゛ックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) バックホウ(排出がス対策型含) K2 [クローラ型] 油圧式クローラ型山積0.45m3級 排出がス対策型含 K 運転手(特殊) 運転手(特殊) R1 普通作業員 普通作業員 土木一般世話役 土木一般世話役 R3 R 軽油 Z1 軽油 1.2号 パトロール給油 Z 計 積算単価 = A 舗装版種別 アスファルト舗装版 =1 B 障害等の有無 無し =1必要 C 騒音振動対策 =2 D 舗装版厚 =1 15cm以下 F 積込作業の有無 =1 有り

積算単価算出表 施工 第0-0043号内訳表 殻運搬 「規格1〕舗装版破砕 頁0-0111/0152 [規格2] m3 当り 補正 <u>積算規格</u> 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 単 価 構成比 タ゛ンプ゜トラック[オンロート゛・デ゛ィーセ゛ル] タ゛ンフ゜トラック K1 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む Κ 運転手(一般) 運転手(一般) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 殻発生作業 舗装版破砕 =3 B 積込工法区分 C DID区間の有無 機械(騒音対策不要、15cm超or騒音対策必要) =2 =2 有り D 運搬距離 17.5km以下 =34

# 

/n /\ #			ル	┧┸╄	-^  Щ Д	义 施工	第0-0044号内	引訳表	頁0-0112	2/0152
如分費 「世後132224人制	·日·按 6.]			Γ <del>k</del> strππ	٠ ٦			1	<del></del>	当り
[規格1]アススファルト殻 名 称 ・ 規 格	規格 2 ] 数 量	単位	単		· 」 金	額	備	1	式 考	<u> </u>
投棄料	1.00	式	7	ΙЩ	31Z.	1195	νнэ	1 処分費	77	
   単 位 当 り 	1	式								
A 種 類 B 処分量(m3又はt ) C ★★投棄料(円/t)		=2 =11 =	A s 殼 処分量(m3又 ★★投棄料	スはt ) (円/t)						

積算単価算出表 施工 第0-0045号内訳表 不<u>陸整正</u> [規格1] 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) [規格2] 粒調砕石 M-25, M-30, M-40 頁0-0113/0152 m2 当り <u>積算規格</u> 備考 標準単価 構成比 代表機労材規格 基準単価 単 価 構成比 モータク゛レータ゛ フ゛レート゛幅3.1m K1 [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m K2 ロート゛ローラ 質量10t ロート゛ローラ 「マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 「マカタ゛ム・排出ガス対策型(第2次基準値)] タイヤローラ 質量8~20t タイヤローラ(排出がス対策型含) К3 8∼20t 排出ガス対策型含 K 運転手(特殊) 運転手(特殊) R2 特殊作業員 特殊作業員 R3 普通作業員 普通作業員 土木一般世話役 土木一般世話役 R4 R Z1 再生クラッシャーラン 粒調砕石  $(0 \sim 25 \text{mm} \cdot 0 \sim 30 \text{mm} \cdot 0 \sim 40 \text{mm})$ RC-40 7.2 軽油 軽油 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 補足材料の有無 =2 B 補足材料平均厚さ =9 29mm以上34mm未満 C 補足材料 =3 粒調砕石 M-25, M-30, M-40

積算単価算出表 施工 第0-0046号内訳表 表層(車道・路肩部) <sup>[規格1]</sup> t=50mm 頁0-0114/0152 [規格2] 密粒度アスコン[再](13) m2 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 積算規格 構成比 基準単価 単 価 アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m アスファルトフィニッシャ(排出がス対策型含) K1 ホイール型 舗装幅2.3~6.0m 「ホイール型】 排出がス対策型含 タイヤローラ 質量8~20t K2 タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8∼20t 排出ガス対策型含 ロート、ローラ 質量10~12 t [マカタ、ム] ロート、ローラ(排出がス対策型含) К3 マカタ゛ム 10~12t 排出ガス対策型含 K 普通作業員 普通作業員 R1 特殊作業員 R2 特殊作業員 R3 運転手(特殊) 運転手(特殊) 土木一般世話役 土木一般世話役 R4 R 密粒度アスコン 再生密粒度アスコン Z1 TOP20 t=50mm TOP13 アスファルト乳剤 アスファルト乳剤 7.2 PK-3 プ ライムコート用 PK-3(プライムコート用) 軽油 Z3 軽油 1.2号 パトロール給油 Z

積算単価 =

積算単価算出表 施工 第0-0046号内訳表 表層(車道・路肩部) <sup>[規格1]</sup> t=50mm 頁0-0115/0152 [規格2] 密粒度アスコン[再](13) m2 当り 代表機労材規格 標準単価 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 =4 A 平均幅員 3.0m超 B 1層当り平均仕上り厚(mm) 1層当り平均仕上り厚(mm) =50 C材料 密粒度アスコン[再](13) =8 =1 D 夜間割増の有無 E 瀝青材料種類 プライムコート PK-3 =2

型枠 [規格1]-	一般型	枠	[ <b>j</b>	<b>見格2〕小型構</b> 造	告物		積	算単価算出表 施工 第0-	-0047号内記	₹ 7	頁0-01 m2	16/0152 当り
標準単価			代表機労材規格	7	構成比	基準単価		積算規格	単価	補 正 構成比	備	考
	K		1 (2/1/2/3 13/701H		11777472	32 1 1 11111		1321/72018	1 IIII	113/9/47 2	V119	
	Di		<b>期はファ</b>					IIII ) -				
	R1		型わく工					型わく工				
	R2		普通作業員					普通作業員				
	R3		土木一般世話役					土木一般世話役				
	R											
	Z											
								計				
	<b></b> 看算	単価 =										
				=1		刊机						
	В	型枠の種類 構造物の種類	類	=2	小型	型枠 構造物						

鉄筋工				放	拉工	単価	表 施工	第0-0048号内	]訳表		頁0-0117	/0152
	見格2]				[ 摘	<del></del> 1				1	t.	当り
名 称 · 規 格	数数	量	単位	単	<u></u>	金	 額	備		1	 考	<u> </u>
鉄筋加工·組立	95	#	<u>+ 14.</u>	<del></del>	ІЩ	717.	128	VH3				
一般構造物			t									
異形棒鋼 D16~D25 (SD345)			t									
単位当り	1		t									
A 鉄筋の種類			=8	異形棒鋼	(SD345) I	19mm						
B 規格・仕様区分			=1	一般構造物	J							
C 施工規模(S)			=2	10t未満								
D 時間的制約を受ける場合の補	正(K1)		=1	時間的制約	」を受けな	いい						
E 夜間作業補正(K2)			=1	昼間作業								
F トンネル内作業の補正(K3)			=1	トンネル内作業								
G 法面作業の補正(K4)			=1	法面作業以	<b>以外</b>							
H 太径鉄筋補正(K5~K7)			=1	10%未満	. (447-).							
I 構造物種別による補正(T1~)	l 5 <i>)</i>		=1	一般構造物	川舗止な	L)						

積算単価算出表 施工 第0-0049号内訳表 コンクリート [規格1] 小型構造物 頁0-0118/0152 [規格2] m3 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 普通作業員 普通作業員 R1 土木一般世話役 土木一般世話役 R2 特殊作業員 特殊作業員 R3 R 生コンクリート 生コンクリート Z1 高炉24-12-25(20) W/C=55% 24-12-20BB 水セメント比55%以下 Z 積算単価 = A 構造物種別 小型構造物 =2 B 打設工法 人力打設 =4 24-12-20BB[水セメント北 55%以下] C コンクリート規格 =18 E 養生工の種類 一般養生 =2 G 現場内小運搬の有無 有り =1

積算単価算出表 施工 第0-0050号内訳表 頁0-0119/0152 孔 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 特殊作業員 特殊作業員 R1 土木一般世話役 土木一般世話役 R2 R 積算単価 = A 削孔深さ 500mmを超え800mm以下 =2

アンカー(落木 「規格1] 道	喬防_	止) カ-径->25mm.	以下	<u>「規格2]削孔方</u> [	句->下フ	方向	積	算単価算出表	施工 第0-	0051号内訳	表 1	頁0-01 本	120/0152 当り
標準単価			代表機労材規格		構成比	基準単価		積算規格		単価	補 正 構成比	備	考
	K										114773: =	2114	
	R1		特殊作業員					特殊作業員					
	DO		し、上。 カロ・川・ラモスロ・					[ 土。 前, 川, 寺在久内。					
	R2		土木一般世話役					土木一般世話役					
	R3		普通作業員					普通作業員					
	RO		日地下来兵					日旭下来只					
	R												
	Z												
								計					
	<b></b> 積質	単価 =											
						V							
	A B	適用アンカー材タ 削孔方向	<b>佺</b> 	=1 =2	25mm. 下方I	<b>以下</b> 句							
													7

#### 施工単価表 # # #

			╨┸┺	平川衣 施	工 第0-0052号内訳表	頁0-0121/0152
落下物防止柵取替工						
「規格 1 ] 勾配 3%以上 「規格 1 ] 勾配 3%以上	見格 2 ]		[ 摘	要   見積り歩掛		30 m 当以
名称・規格	数量	単位	単 価	金額	備	考
不燃アルミ樹脂積層複合板						
プラメタルFRC405(不燃材)同等品以上	15	枚				
t=4mm 標準色 1000×2000						
既設板・枠取外し						
H=1000	30	m				
						1
撤去部壁高欄天端清掃						
研磨は含まない	30	m				
						1
パネル取替工						
旧板取り外し・バラシ・新板加工・組み込み	30	m				
勾配 3%以上						1
新規板・流用枠設置						
枠下:バックアップ材(クッション材)、シーリング前後	30	m				
枠: バックアップ材(クッション材)、シーリング前後					材工含む H=1000	1
ばね金具						
落下物防止柵用	30	個				
諸雑費						
	20	%				
合 計	30	m				
単位当り	1	m				

# 施工単価表 施工 第0-0053号内訳表

頁0-0122/0152

落下物防止柵取替工			/4	<b>_</b>	1 1 1 -		L 第0~0000万円扒衣		貝0-0122/0	0102
	見格 2 ]			「梅朗	夏]見積り歩	<b>÷</b> 掛		10	箇所	当り
名称•規格	数量	単位	単	価	金 金	額	備	10	考	
不燃アルミ樹脂積層複合板		1 1	,	Ilmi		H/A	VIII		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
プラメタルFRC405 (不燃材) 同等品以上	10	枚								
t=4mm 標準色 1000×2000										
既設板・枠取外し										
街灯部	10	箇所								
										1
パネル取替工										
旧板取り外し・バラシ・新板加工・組み込み	10	箇所								
街灯部										1
新規板設置										
板組み込み後	10	箇所								
SUS取付ボルト含む							H=1000			1
諸雑費		0/								
	20	%								
合 計	10	松言に								
合計	10	箇所								
単位当り	1	箇所								
	1									

#### 施工単価表

			虺 丄 ٰ ٰ	早仙表 施工	第0-0054号内訳表	頁0-0123/0152
アンカーキャップ設置工	⊞₩ ol					
[規格1]     名 称 ・ 規 格	見格 2 ] 数 量	量 単 位		i要 ]見積り歩掛 金 額	 備	<u>60</u> 本 当り 考
アンカーキャップ			1 1	312	VIII	
M22 ダブルナット用 硬質塩化ビニル製 グレー色	60	個				
アンカーキャップ設置 簡易清掃・簡易さび落とし・必要時出代切断 ・メッキ補修材塗布・シリコーン充填工	60	本			(付帯材料含む)	1
諸雑費	20	%				
合 計	60	本				
単位当り	1	本				

積算単価算出表 施工 第0-0055号内訳表 舗装版破砕(アスファルト舗装版) [規格1] 頁0-0124/0152 [規格2] 撤去厚→4cmを超え10cm以下 m2 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 空気圧縮機(排出) ス対策型含) 空気圧縮機 3.5~3.7m3/min K1 [可搬式・エンシンン駆動・スクリュ型] 可搬式エンジン 3.5~3.7m3/分 排出ガス対策型含 さく岩機 20kg級 K2 さく岩機 [コンクリートフ゛レーカ] [コンクリートフ゛レーカ] 20kg級 K 特殊作業員 特殊作業員 R1 普通作業員 普通作業員 R2 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = アスファルト舗装版 A 舗装版種別 =1 B 障害等の有無 =2 有り D 舗装版厚 =5 4cmを超え10cm以下 F 積込作業の有無 =1 有り

積算単価算出表 施工 第0-0056号内訳表 土砂等運搬 (As) [規格1] 土質->軟岩 頁0-0125/0152 [規格2] m3 当り 補正 構成比 <u>積算規格</u> 備考 標準単価 代表機労材規格 基準単価 単 価 構成比 タ゛ンプ゜トラック「オンロート゛・テ゛ィーセ゛ル」 タ゛ンフ゜トラック K1 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 2t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む Κ 運転手(一般) 運転手(一般) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 土砂等発生現場 現場制約あり =3 人力軟岩 B 積込機種·規格 =7 C 土質 =2 D DID区間の有無 =2 有り E 運搬距離 23.0km以下 =42

処分費			施工	単価表 晦コ	二 第0-0057号内訳表	頁0-0126/0152
スピガ 賃 [規格1]アスファルト殻	[規格2]		「指	万要 ]	1	式 当り
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単価	金額	備	式 当り 考
投棄料	1.00	式			1 処分費	Ÿ
単位当り	1	式				
A 種 類 B 処分量(m3又はt ) C ★★投棄料(円/t)		=2 =0. 5 =	A s 殻 処分量(m3又はt ) ★★投棄料(円/t)			

床掘り <sup>[規格1]</sup>	上砂 耳	見場制約あり	)	[規格2]			積算	算単価算出表 ;	施工 第0-	0058号内訳	表 1	頁0-01 m3	.27/0152 当り
標準単価			代表機労材規格		構成比	基準単価		積算規格		単価	補 正 構成比	備	考
	K											• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	R1		普通作業員					普通作業員					
	R												
	К												
	Z												
								計					
	<b></b> 看質	単価 =											
				_1	したい								
	A B	土質 施工方法		=1 =6	土砂 現場	制約あり							

積算単価算出表 施工 第0-0059号内訳表 土砂等運搬 [規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む) [規格2] 頁0-0128/0152 m3 当り 補正 <u>積算規格</u> 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 構成比 単 価 タ゛ンプ゜トラック [オンロート゛・テ゛ィーセ゛ル] タ゛ンフ゜トラック K1 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 2t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む Κ 運転手(一般) 運転手(一般) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 土砂等発生現場 現場制約あり =3 B 積込機種·規格 =7 人力 C 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) =1 D DID区間の有無 =2 有り E 運搬距離 8.0km以下 =18

処分費			施工	.単価表	施工 第0-0060号内訳	表	頁0-0129	/0152
「規格1]十 砂	[規格2]			摘要 ]		1	式	当り
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単 価	金額	i 備		式 考	
投棄料	1.00	式			]	. 処分費		
単位当り	1	式						
A 種 類 B 処分量(m3又はt ) C ★★投棄料(円/t)		=1 =3 =	土砂 処分量(m3又はt ) ★★投棄料(円/t)					

積算単価算出表 施工 第0-0061号内訳表 コンクリート [規格1] 小型構造物 頁0-0130/0152 [規格2] m3 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 K 普通作業員 普通作業員 R1 土木一般世話役 土木一般世話役 R2 特殊作業員 特殊作業員 R3 R 生コンクリート 生コンクリート Z1 高炉24-12-25(20) W/C=55% 18-8-40BB 水セメント比60%以下 Z 積算単価 = A 構造物種別 小型構造物 =2 B 打設工法 人力打設 =4 18-8-40BB[水セメント比 60%以下] C コンクリート規格 =9 E 養生工の種類 一般養生 =2 G 現場内小運搬の有無 無し =2

積算単価算出表 施工 第0-0062号内訳表 素地調整 [規格1] 防護柵類 頁0-0131/0152 [規格2] m2 当り 標準単価 代表機労材規格 備考 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 K 塗装工 塗装工 R1 R 積算単価 = A 構造物区分 防護柵類 =4

積算単価算出表 施工 第0-0063号内訳表 付属構造物塗替 「規格1] 塗料(各種) 頁0-0132/0152 [規格2] 防護柵類·落石防止柵類 m2 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 構成比 単 価 K 塗装工 塗装工 R1 R 長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K 5516 2種) 亜鉛メッキ塗料 Z1 淡彩色 上途用 亜鉛含有率95%以上 塗布量250g/m2・回、塗膜厚40μ/回 Z 積算単価 = A 塗装種別 塗料(各種) =33 防護柵類·落石防止柵類 B 構造物区分 =4 20kg超30kg以下 C ペイント使用量(kg/100m2/回) =3 D 塗替回数 =2 2回 E 塗料(各種)の単価コード 塗料(各種)の単価コード =1

積算単価算出表 施工 第0-0064号内訳表 付属構造物塗替(鋼材露出部) 「規格1〕鉛・クロムアリーさび止めペイント 下塗 頁0-0133/0152 [規格2] 防護柵類·落石防止柵類 m2 当り 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 塗装工 塗装工 R1 R 鉛・クロムフリーさび止めペイント 鉛・クロムフリーさび止めペイント Z1 下塗り 赤さび 積算単価 = 鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗 A 塗装種別 =1 B 構造物区分 防護柵類·落石防止柵類 =4

積算単価算出表 施工 第0-0065号内訳表 付属構造物塗替 「規格1〕鉛・クロムアリーさび止めペイント 下塗 「規格2]防護柵類・落石防止柵類 頁0-0134/0152 m2 当り 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 塗装工 塗装工 R1 R 鉛・クロムフリーさび止めペイント 鉛・クロムフリーさび止めペイント Z1 下塗り 赤さび 積算単価 = A 塗装種別 B 構造物区分 鉛・クロムフリーさび止めペイント下塗 =1 防護柵類·落石防止柵類 =4

積算単価算出表 施工 第0-0066号内訳表 付属構造物塗替 「規格1〕長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 黄・橙系 「規格2〕防護柵類・落石防止柵類 頁0-0135/0152 m2 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 塗装工 塗装工 R1 R 長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K 5516 2種) 合成樹脂調合中塗塗料 Z1 淡彩色 中塗用 (黄・オレンジ系) Z 積算単価 = 長油性フタル酸樹脂塗料 中塗 黄・橙系 防護柵類・落石防止柵類 A 塗装種別 B 構造物区分 =6 =4

積算単価算出表 施工 第0-0067号内訳表 付属構造物塗替 「規格1〕長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 黄・橙系 「規格2〕防護柵類・落石防止柵類 頁0-0136/0152 m2 当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 K 塗装工 塗装工 R1 R 長油性フタル酸樹脂塗料(JIS K 5516 2種) 合成樹脂調合上塗塗料 Z1 (黄・オレンジ系) 淡彩色 上途用 Z 積算単価 = A 塗装種別 B 構造物区分 長油性フタル酸樹脂塗料 上塗 黄・橙系 =21 防護柵類·落石防止柵類 =4

#### 施工単価表 施工 第0-0068号内訳表

百0-0137/0159

   標識板撤去 [添架式標識板]				<i>µ</i> ╚ <u> </u>	<del>                                     </del>	<b>▶</b> 施工	第0-0068号内訳表	頁0-0137/015
[規格1]	規格 2 ]			[ 摘	要]			1 基 当
名 称 • 規 格	数	量	単位	単 価	金	額	備	
標識板撤去 添架式 金具撤去含む 照明柱・既設標識柱		1.00	基					
単位当り		1	基					
A 設置箇所 B 時間的制約の補正 C 夜間作業の補正			=2 =1 =1	照明柱, 既設標識柱 時間的制約なし 昼間作業				

## 施工単価表 施工 第0-0069号内訳表

頁0-0138/0152

添架式標識取付金具設置			/JE	— IIII ДС	. 第0-0069号内訳表	貝0-0138/0	)152
「相格 1 ] 昭田柱 [ 哲語 一部 ] 田村 [ 日本 ] 日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	「粗格9]		[摘要	₫ ]		1 基	当り
[規格1]照明柱,既設標識柱      名 称 ・ 規 格	[規格2] 数 量	単位	単価	<u>金</u> 額	備		
添架式標識取付金具設置 添架式		, , , , , , ,	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		V114	<u> </u>	
材工共(照明柱·既設標識柱)		基					
単位当り	1	基					
			FT FF (). FF 등F (교육사 ().				
A 設置箇所		=2	照明柱,既設標識柱				
B 時間的制約の補正		=1	時間的制約なし				
C 夜間作業の補正		=1 =0	昼間作業				
D 取付金具加算段数		=0	取付金具加算段数				

### 施工単価表 麻工 第0-0070号内訳表

百0-0139/0152

標識板設置				IJ	<u> </u>	<u>Н</u> ПШ 🎝	施工	. 第0-0070号	·内訳表		頁0-0139/	0152
	[規格2]				[ 摘星	英门				1	基	当り
名称・規格	規格2] 数	量	単位	単	価	金	額	備				
道路標識設置工 標識板設置 設置手間 路線·警戒·規制·指示標識	1. (		基	·	,,		.,,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			· ·	
単位当り	1		基									
A 標識の種類 C 施工規模 D 時間的制約の補正			=17 =1 =1	設置手間 <i>0</i> 5基以上 時間的制約								
E 夜間作業の補正			=1	昼間作業								

### 施工単価表 麻工 第0-0071号内訳表

百0-0140/0152

蓋版・機械・労務			<i>Д</i> Е —	<del>- -</del>	施工	第0-0071号内訳表	J	頁0-0140/	0152
[規格1]	規格 2 ]		「指	商要 ]			1	枚	当り
名称・規格	数量	単位	単価	金	額	備		<u>枚</u> 考	
蓋版 (コンクリート製・鋼製) [昼間] 40kg/枚以下 制約無		枚							
単位当り	1	枚							
A 施工区分 B 夜間作業の有無 C 規格・仕様区分		=3 =1 =1	再利用撤去・据付 昼間作業 40kg/枚以下						
D 時間的制約の有無 E 施工箇所による補正		=1 =1	時間的制約なし無し						

施工単価表 施工 第0-0072号内訳表 頁0-0141/0152 抜根・除草 [規格1]植込み地 [規格2] 名 称 ・ 規 格 量 単位 単 金 額 道路植栽工 植樹管理 除草(抜根除草) 植込み地 m2単 位 当 り 1 m2植込み地 A 施工区分 =1 B 施工規模(S) 100m2 以上 1000m2 未満 C 時間的制約(K1) 時間的制約なし D 夜間作業(K2) 昼間作業 =1 E 施工場所(Kn) 供用区間〈歩道·交通島〉 =1

# 施工単価表 施工 第0-0073号内訳表

頁0-0142/0152

奵	分	費
_	- / •	_

処分費				, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,	NA STATE OF THE ST	<b>)</b> ( , , , )	
[規格1]木の枝、幹、根		1 332 21	[ 摘要	要 ]	1		当り
名称·規格	数量	単位	単 価	金額	備	考	
投棄料	1 00	式			1 処分費		
	1.00	工					
単位当り	1	式					
A 種類		=9	t当り廃棄物				
B 処分量(m3又はt )		=50	処分量(m3又はt ) ★★投棄料(円/t)				
C ★★投棄料(円/t)			<b>★★</b> 投業科(円/t)				

積算単価算出表 施工 第0-0074号内訳表 掘削 「規格1〕土砂 上記以外(小規模) 頁0-0143/0152 [規格2]標準以外 m3 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 小型バックホウ(クローラ型) 小型バックホウ山積0.13m3(平積0.10m3) K1 [クローラ型・排出ガス型(第2次基準値)] 「標準型・排出がス対策型(第2次基準値)] 0. 13/0. 10m3 Κ 運転手(特殊) 運転手(特殊) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 土質 土砂 =1 B 施工方法 F 施工数量 上記以外(小規模)標準以外 =5 =8

積算単価算出表 施工 第0-0075号内訳表 土砂等運搬 [規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む) [規格2] 頁0-0144/0152 m3 当り 補正 <u>積算規格</u> 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 構成比 単 価 タ゛ンフ゜トラック タ゛ンプ゜トラック「オンロート゛・テ゛ィーセ゛ル K1 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 2t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む Κ 運転手(一般) 運転手(一般) R1 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 土砂等発生現場 小規模 =2 バックおけ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) B 積込機種·規格 =6 C 土質 =1 D DID区間の有無 =2 有り E 運搬距離 6.5km以下 =15

処分費			放	拉工匠	单価素	<b>大</b> 施工	第0-0076号内	訳表	頁0-014	5/0152
「規格1]十 砂	[規格2]			[ 摘	要 ]			1	式 考	当
名 称 · 規 格	数量	単 位	単	価	金	額	備	1 47 八曲	考	
投棄料	1.00	式						1 処分費		
単位当り	1	式								
A 種 類 B 処分量(m3又はt ) C ★★投棄料(円/t)		=1 =30 =	土砂 処分量(m3) ★★投棄料	又はt ) ト(円/t)						

積算単価算出表 施工 第0-0077号内訳表 下層路盤(歩道部) [規格1]全仕上り厚t=100 1層施工 [規格2]再生クラッシャーラン RC-30, RC-40 頁0-0146/0152 m2 当り 補正 備考 標準単価 構成比 代表機労材規格 基準単価 単 価 構成比 積算規格 小型バックホウ 山積0.11m3(平積0.08) |小型バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) K1 油圧式クローラ型 山積0.11m3級 「クローラ型】 排出ガス対策型含 K2 振動p-7(舗装用)質量3~4t 振動ローラ(排出ガス対策型含) [搭乗コンバインド式] 搭乗式コンバインド型 3~4t 排出がス対策型含 K 普通作業員 普通作業員 R1 運転手(特殊) 運転手(特殊) 特殊作業員 特殊作業員 R3 R 再生クラッシャーラン 再生切込砕石 Z1 RC-40 全厚t=100mm  $(0 \sim 30 \text{mm} \cdot 0 \sim 40 \text{mm})$ 軽油 軽油 Z2 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = A 全仕上り厚 全仕上り厚 =100 B 施工区分 1層施工 =1 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40 C 材料 =3

積算単価算出表 施工 第0-0078号内訳表 頁0-0147/0152 m2 当り 補正 備考 標準単価 構成比 代表機労材規格 基準単価 単 価 構成比 積算規格 小型バックホウ 山積0.11m3(平積0.08) 小型バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) K1 油圧式クローラ型 山積0.11m3級 「クローラ型】 排出ガス対策型含 K2 振動p-7(舗装用)質量3~4t 振動ローラ(排出ガス対策型含) [搭乗コンバインド式] 搭乗式コンバインド型 3~4t 排出がス対策型含 K 普通作業員 普通作業員 R1 運転手(特殊) 運転手(特殊) 特殊作業員 特殊作業員 R3 R 再生粒度調整砕石 粒調砕石 Z1 RM-30 全厚t=100mm  $(0\sim25\text{mm}\cdot0\sim30\text{mm}\cdot0\sim40\text{mm})$ 軽油 軽油 Z2 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = 全仕上り厚 A 全仕上り厚 =100 B 施工区分 1層施工 =1 C 材料 粒調砕石 M-25, M-30, M-40 =1

積算単価算出表 施工 第0-0079号内訳表 表層(歩道部) 「規格1] t=50mm 頁0-0148/0152 [規格2] 密粒度アスコン[再](13) m2 当り 補正 備考 標準単価 代表機労材規格 構成比 積算規格 基準単価 単 価 構成比 振動ローラ(舗装用) 振動p-7(舗装用) 質量0.5~0.6t K1 [ハンドガイド式] [ハンドガイド式]  $0.5 \sim 0.6t$ 振動コンパクタ K2 振動コンパクタ 質量40~60kg 「前進型] [前進型] 40~60kg K 特殊作業員 特殊作業員 R1 普通作業員 普通作業員 R3 十十十一般世話役 十十十一般世話役 R 再生密粒度アスコン 再生密粒度アスコン Z1 TOP13 t=40mm T0P13 アスファルト乳剤 Z2 アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用) PK-3 プライムコート用 カ゛ソリン レキ゛ュラーカ゛ソリン Z3 レキ゛ュラー スタント゛ 7.4 軽油 軽油 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = 1.4m未満(1層当り平均厚50mm以下) A 平均幅員 =1

1層当り平均仕上り厚(mm)

密粒度アスコン「再](13)

=50

=6

B 1層当り平均仕上り厚(mm)

C 材料

積算単価算出表 施工 第0-0079号内訳表 表層(歩道部) [規格1] t=50mm 頁0-0149/0152 [規格2] 密粒度アスコン[再](13) m2 当り 代表機労材規格 構成比 基準単価 備考 標準単価 積算規格 単 価 構成比 =1 D 夜間割増の有無 E 瀝青材料種類 プライムコート PK-3 =2

積算単価算出表 施工 第0-0080号内訳表 現場発生品・支給品運搬 [規格1] 塗膜くず等 頁0-0150/0152 [規格2] 回当り 補正 標準単価 代表機労材規格 構成比 基準単価 積算規格 単 価 構成比 備考 トラック ベーストラック4~4.5t積 2.9t吊 K1 [クレーン装置付] [クレーン装置付] 4~4.5t級 2.9t吊 Κ 運転手(特殊) 運転手(特殊) R1 普通作業員 普通作業員 R2 R 軽油 軽油 Z1 1.2号 パトロール給油 Z 積算単価 = クレーン装置付4~4.5t積2.9t吊 A トラック機種 =2 5. 0km以下 2. 0t超2. 6t以下 B 片道運搬距離(km) =2 C 1回当り平均積載質量(t) =9

# 施工畄価表

			<b>旭</b> 上 <sup>5</sup>	早‴衣 麻工	第0-0081号内訳表	頁0-0151/0	)152
処分費					***************************************		
■「規格1〕途膜くず等 「規格1〕	見格 2 ]		[ 摘	要]	1	式 考	当り
名 称 ・ 規 格	数量	単位	単 価	金額	備	考	
投棄料					1 処分費		
	1. 00	式					
単位当り	1	式					
単位ヨッ	1	工					
A 種 類		=8	m3当り廃棄物				
B 処分量(m3又はt)		=2	処分量(m3又はt )				
C ★★投棄料(円/t)		=	★★投棄料(円/t)				
D 単位体積質量(t/m3)[指定する	る場合に入力]	=1	単位体積質量(t/m3)	[指定する場合に入	<del>カ</del> ]		

六泽采道敬/世昌 D			施工具	単価表 麻工	第0-0082号内訳表		頁0-0152/	0152
交通誘導警備員 B	日44 0 ]		F +str:	ær 1		1	, D	当り
[規格1]     名 称 ・ 規 格	規格 2 ] 数 量	単位		<u>要」</u> 金 額	備	11	<u>人日</u> 考	
交通誘導警備員 B	<b></b>	人	<u> </u>	立 假	VĦ		<del>/J</del>	
単位当り	1	人目						
A 交通誘導警備員区分 B 労務費調整係数		=2 =1	交通誘導警備員 B 労務費調整係数					

## 積算参考資料 (試行)

#### 本工事の積算で設定した見積単価及び特別調査単価を以下に示す。

注) 本積算参考資料は、あくまで発注者が予定価格を算出する際の積算条件を 参考までに示した資料であり、何ら契約上の拘束力を生じるものではない。

#### <材料のみ>

名称	規格	単位	採用単価 (円)
鳥害対策スパイク (鳥害対策工)	ピーコンスパイク同等品以上	m	2, 880
	ピーコンネット 50 同等品以上		
(鳥害対策工)		m2	807
MBS クリアガード	5L/缶	L	13, 000
(剥落防止工) ガラス連続繊維シート	100m2/本	m2	1, 300
(剥落防止工)			
専用シンナー (剥落防止工)	15kg/缶	kg	700
ケレン刃 (剥落防止工)		枚	6, 160
材料費 (紫外線硬化型 FRP シート設置工)	UVPPS 工法 施工区分 B 0.07m2 以上 0.15m2 未満/枚	m2	109, 100
材料費	UVPPS 工法 施工区分 A	m2	159, 100
(紫外線硬化型 FRP シート設置工) 作業車	0.07m2 未満/枚 UVPPS 工法	台	9, 000
(紫外線硬化型 FRP シート設置工)			9,000
発電機 (紫外線硬化型 FRP シート設置工)	UVPPS 工法	台	1, 300
紫外線照射機 (紫外線硬化型 FRP シート設置工)	UVPPS 工法	台	6, 330
毎年 毎年 毎年 毎年 毎年 毎年 毎年 毎年 毎年 毎年	Novair2000 同等品以上 (約 56m3/min)	台月	250, 000
食圧集じん機基本管理料 (塗装塗替工)	1 台×3 ヵ月	式	34, 300
負圧集じん機1次フィルター (塗装塗替工)	交換目安1枚/日	枚	1, 100
負圧集じん機2次フィルター (塗装塗替工)	交換目安 1 枚/3 日	枚	3, 630
負圧集じん機 HEPA フィルター (塗装塗替工)	交換目安3ヵ月/個	個	130, 000
排気用ポリチューブ (塗装塗替工)	負圧集じん機用 0.1mm×φ350×100m	本	8, 500
吸気用 PET クリアダクト (塗装塗替工)	<ul><li>負圧集じん機用</li><li>φ300×30m</li></ul>	本	64, 500

四月田ノンニ カイ・ング	<b>台工作い)                                    </b>		
吸気用インテークチャンバー	負圧集じん機用	個	85, 000
(塗装塗替工)	吸気用		
エアーシャワー賃料	レンタル	台月	250,000
(塗装塗替工)	1 /2 /2 . 🖽		
エアーシャワー基本管理料	1 台×3 ヵ月	式	34, 300
(塗装塗替工)	July 19 July 14 OFF		
エアーシャワー用プレフィルター	交換目安1枚/週	枚	5,000
(塗装塗替工)		, ,	,
エアーシャワー用 HEPA フィルター	交換目安3ヵ月/個	個	100, 000
(塗装塗替工)		III	100,000
セキュリティールームセット	パイプ・シートセット (3 部屋分)	セット	384, 000
(塗装塗替工)	約 w1.5×d4.5×h2.5m	271	001,000
出入口用ファスナー	セキュリティールーム関連	個	12, 300
(塗装塗替工)		II	12, 500
足拭きマット	ニトクリーン同等品以上	(III)	10 000
(塗装塗替工)	600×900mm (30 層)	個	18, 000
真空クリーナー賃料	GM80P 同等品以上	<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	70, 000
(塗装塗替工)		台月	72, 000
真空クリーナー基本管理料	1 台×3 ヵ月		24.000
(塗装塗替工)		式	34, 300
プラホース・パイプ・ノズル 3 点セット	真空クリーナー用		
(塗装塗替工)	消耗品	セット	35, 200
ダストパック	真空クリーナー用		
(塗装塗替工)	消耗品	枚	523
真空クリーナー用 HEPA フィルター	交換目安 3 ヵ月/個		
(塗装塗替工)	ZIGUS V X X II	個	70, 000
全面型電動ファンマスク	Sy185-H 同等品以上		
(塗装塗替工)	SYLOO II MATHOXIL	台	96, 400
吸収缶	V3/0V 同等品以上		
(塗装塗替工)	10/01 H 4 H 10/1	個	2, 290
フィルターガード	汚れたら交換		
	1740にり父揆	個	950
(塗装塗替工) カバーグラス	C 105 H		
	Sy185 用	枚	550
(塗装塗替工)	C 105 H		
バッテリー	Sy185 用	個	19,600
(塗装塗替工)	BA-L2H		·
化学防護服	D-13 同等品以上	枚	1,680
(塗装塗替工)	JIS T8115 type4		,
シューズカバー	SF	足	300
(塗装塗替工)	JIS T8115 type4の生地	<i></i>	
ニトリル手袋	消耗品	双	536
(塗装塗替工)		//	000
廃棄袋	目安 10kg/枚	枚	290
(塗装塗替工)		仅	<u> </u>
不燃アルミ樹脂積層複合板	プラメタル FRC405(不燃材)同等品以上	+/-	E1 E00
(落下物防止柵取替工)	t=4mm 標準色 1000×2000	枚	51, 500
ばね金具	落下物防止柵用	/177	1 110
(落下物防止柵取替工)		個	1, 140
	ı	i	

アンカーキャップ (落下物防止柵取替工)	M22 ダブルナット用 硬質塩化ビニル製 グレー	個	793
常温亜鉛メッキ塗料	亜鉛含有率 95%以上	1	9 947
(落下物防止柵塗装塗替工)	塗布量 250g/m2・回、塗膜厚 40 μ /回	kg	2, 847

### <材工共>

名称	規格	単位	採用単価(円)
諸雑費	剥落防止材設置工の諸雑費	式	58, 966
(剥落防止工)	消耗品・養生費	10	56, 900
押抜き試験	報告書共	<del></del>	100 000
(剥落防止工)		式	180, 000
付着試験	報告書共	<del></del>	00.000
(剥落防止工)		式	80,000
新規板·流用枠設置	勾配 3%以上 H1000 複合板材料費は含まない		01 710
(落下物防止柵取替工)	枠・枠下のバックアップ材・シーリング前後の材工含	m	21, 710
新規板設置	道路照明部 複合板材料費は含まない	松言	10.000
(落下物防止柵取替工)	枠組み込み後、SUS 取付ボルト含む	箇所	12, 280

# <手間のみ>

名称	規格	単位	採用単価 (円)
既設スパイク撤去 (鳥害対策工)	機・労	m	1, 160
鳥害対策スパイク設置 (鳥害対策工)	ピーコンスパイク同等品以上 機・労	m	2, 760
既設ネット撤去 (鳥害対策工)	機・労	m2	1, 160
鳥害対策ネット設置 (鳥害対策工)	ピーコンネット 50 同等品以上 機・労	m2	5, 130
既設板・枠取り外し (落下物防止柵取替工)	勾配 3%以上 H1000	m	1, 920
撤去部壁高欄天端清掃 (落下物防止柵取替工)	勾配 3%以上 研磨は含まない	m	980
パネル取替工 (落下物防止柵取替工)	勾配 3%以上 旧板取り外し・バラシ ・新板加工・組み込み	m	5, 820
既設板・枠取り外し (落下物防止柵取替工)	街灯部	箇所	3, 880
パネル取替工 (落下物防止柵取替工)	街灯部 旧板取り外し・バラシ ・新板加工・組み込み	箇所	19, 200
アンカーキャップ設置 (落下物防止柵取替工)	簡易清掃・簡易さび落とし・ 必要時出代切断・メッキ補修材塗布・ シリコーン材充填工	本	1, 360

